

令和 5 年度

業 務 年 報

令和 6 年 3 月

鳥 取 県 病 害 虫 防 除 所

目 次

I 病虫害防除所の概要

1 組織・業務体制の変遷	1
2 業務内容	2
3 組織・人員	
(1) 職員	3
(2) 病虫害発生状況調査員	3
(3) 病虫害防除所及び関係機関の体制	4

II 病虫害発生予察事業

1 事業の目的	5
2 事業実施方針	5
3 対象病虫害の種類	5
4 発生予察情報の種類と用語の使用法	7
5 令和5年度に発表した情報	
(1) 発表状況	9
(2) 内 容	
ア 警 報	10
イ 注意報	10
ウ 特殊報	15
エ 発生予報	15
オ 指導情報	17
カ ホームページのアクセス件数、更新回数	20
(3) 情報の発送先とその伝達手段	20
(4) 情報発信の流れ図	21
6 普通作物病虫害の発生予察調査結果	
(1) 主な普通作物病虫害の発生程度別面積	22
(2) 主な病虫害の発生概要と発生原因の解析	24
(3) 調査の概要と結果	
ア イ ネ	28
イ ムギ類 (二条オオムギ)	48
ウ ダイズ	50

7 果樹病害虫の発生予察調査結果	
（１）主な果樹病害虫の発生程度別面積	55
（２）主な病害虫の発生概要と発生原因の解析	56
（３）調査の概要と結果	
ア ナ シ	58
イ ブドウ	72
ウ カ キ	74

8 野菜病害虫の発生予察調査結果	
（１）主な野菜病害虫の発生程度別面積	77
（２）主な病害虫の発生概要と発生原因の解析	79
（３）調査の概要と結果	
ア スイカ	85
イ キャベツ	87
ウ ブロッコリー	90
エ ネ ギ	93
オ イチゴ	97
カ ナガイモ	98
キ ラッキョウ	98
ク サトイモ	99
ケ トマト	99

Ⅲ ミバエ類等侵入警戒調査事業	100
-----------------	-----

付表 令和5年半旬別気象表

1 鳥取市（鳥取地方気象台）	101
2 北栄町（園芸試験場）	103

本業務年報中の表における注意事項	105
------------------	-----

I 病虫害防除所の概要

1 組織・業務体制の変遷

- ・昭和 16 年： 昭和 15 年の北日本のいもち病、西日本のウンカ類による被害を発端として、普通作物病虫害発生予察事業を全国で開始
- ・昭和 25 年： 植物防疫法制定
- ・昭和 26 年： 植物防疫法の一部改正
 - ・指定病虫害、指定外病虫害を規定
- ・昭和 27 年： 植物防疫法に基づき、病虫害発生予察事業開始
県内 8 か所（鳥取、岩美、気高、八頭、東伯、西伯、米子、日野）に病虫害防除所設置
- ・昭和 40 年： 果樹等病虫害発生予察事業開始
普通作物病虫害発生予察事業実施要綱の制定
 - ・県予察員、地区予察員の設置
- ・昭和 41 年： 県内 5 か所（鳥取、八頭、倉吉、米子、日野）に病虫害防除所を統合
- ・昭和 51 年： 県内 3 か所（鳥取、倉吉、米子）に病虫害防除所専任職員配置
（昭和 49 年の斑点米カメムシ類被害により、発生予察体制の強化）
- ・昭和 55 年： 野菜病虫害発生予察事業開始
- ・昭和 60 年： 植物防疫法の一部改正により、指定病虫害発生予察事業補助金の一部交付金化
 - ・病虫害防除所の設置形態、名称、事業内容の規定
 - ・発生予察情報の提供責任者を原則として病虫害防除所に規定
（水稻病虫害に係る警報については、都道府県主管部長に限る）
 - 植物防疫事業実施要項及び同運用の制定
 - 植物防疫推進事業実施要領及び同運用の制定
 - ・県予察員、地区予察員の名称区分廃止
- ・昭和 61 年： 県内 5 か所の病虫害防除所を統合し、鳥取市橋本に鳥取県病虫害防除所を設置
- ・平成 4 年： 県農業共済組合連合会からの依頼に基づき、県農業共済組合職員 25 人を病虫害防除員に委嘱
- ・平成 9 年： 植物防疫情報総合ネットワーク（J P P-N E T）の本格稼働により J P P-N E T へ予察データの送信開始
アメダスデータ（気温、降水量、日照時間、風速）利用による、水稻いもち病発生予察システム（B L A S T A M）の稼働開始

- ・平成 10 年： 花き病虫害発生予察事業開始
- ・平成 12 年： 病虫害防除所のホームページを開設
- ・平成 15 年： 植物防疫法の一部改正
植物防疫事業交付金の一部を一般財源化
食品安全基本法の制定
農林水産省消費・安全局の設置
農薬取り締まり業務を県農林水産部から県生活環境部へ移管
- ・平成 16 年： 病虫害防除所のインターネット利用者に対する予報情報のメール配信の開始
- ・平成 20 年： 鳥取県農林総合研究所農業試験場内に、病虫害防除所を設置
農業試験場・園芸試験場環境研究室の研究員が兼務する体制となる。
- ・平成 23 年： 病虫害防除員を休止
- ・平成 26 年： 農林総合研究所の廃止による再編に伴い、再び農業試験場内に病虫害防除所を設置(農業試験場・園芸試験場環境研究室の研究員が兼務する体制は継続)
- ・令和 2 年： 次長職（園芸試験場長が兼務）を新たに設置
- ・令和 5 年： 植物防疫法の一部改正により、指定病虫害の見直し、侵入警戒病虫害の緊急防除及び指定病虫害の総合防除推進体制を強化

2 業務内容

- (1) 病虫害発生予察事業に関する事務
- (2) 植物の検疫に関する事務
- (3) 防除についての企画に関する事務
- (4) その他防除に関する事務
- (5) 農薬の使用等に関する助言、指導、その他の援助

3 組織・人員

(1) 職 員

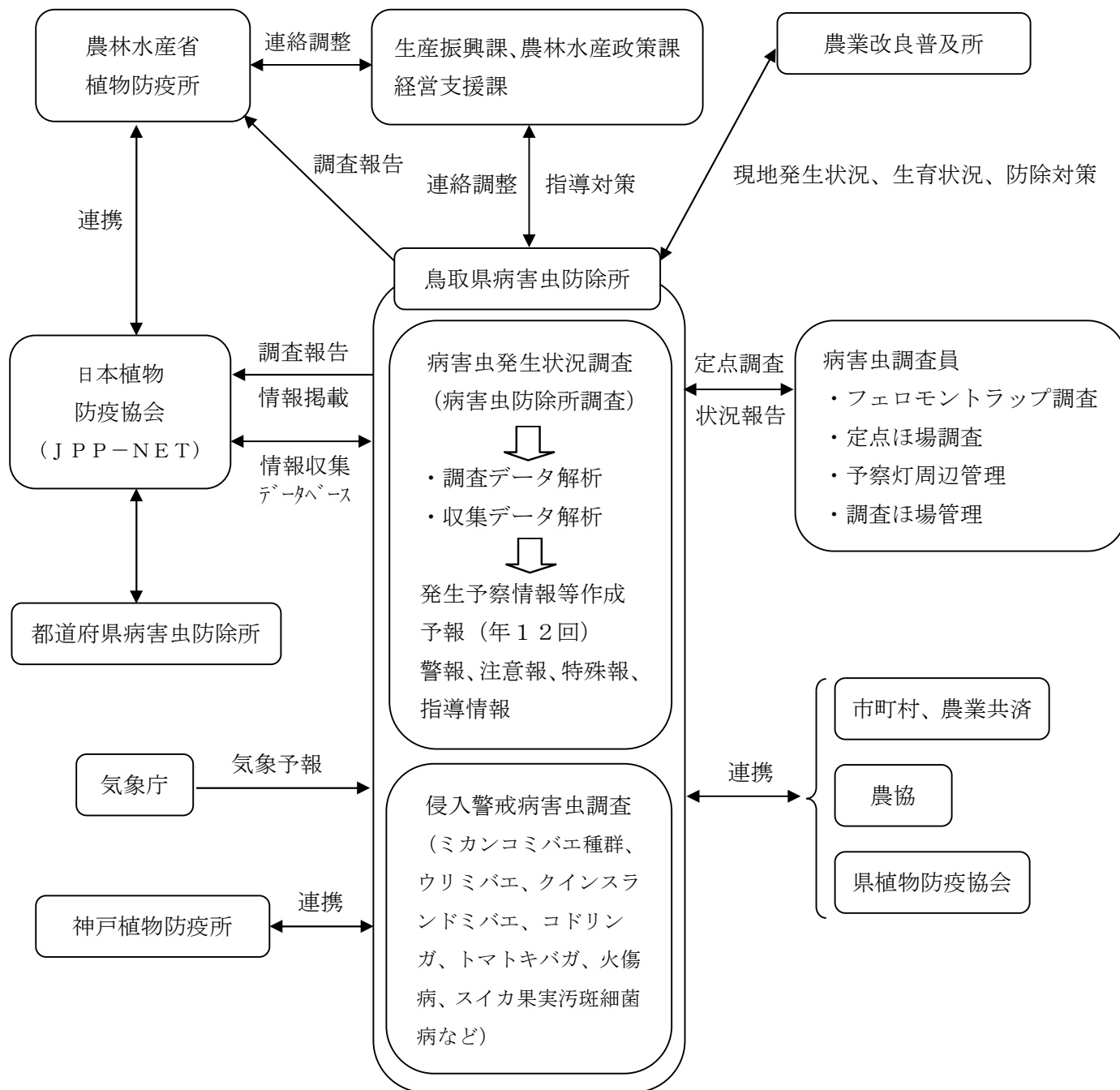
職 名	氏 名	担 当 作 物
所 長	岡 本 英 裕	本務：農業試験場
次 長	八 田 辰 也	本務：園芸試験場
課 長 補 佐	岩 下 由紀子	本務：農業試験場
〃	香 河 良 行	本務：〃
〃	米 村 善 栄	本務：園芸試験場
係 長	山 田 剛	普通作物（本務：農業試験場）
〃	鶴 田 博 人	普通作物（本務：〃）
〃	川 田 久美子	野菜（本務：園芸試験場）
農 林 技 師	宇 山 啓 太	普通作物（本務：農業試験場）
〃	藤 原 更 紗	普通作物（本務：〃）
〃	山 田 高 之	果樹（本務：園芸試験場）
〃	古 井 佑 樹	果樹（本務：〃）
〃	坂 井 侑香里	野菜（本務：〃）
〃	鈴 木 祐	野菜（本務：〃）

(2) 病虫害発生状況調査ほ調査員

防除所職員でカバーしきれない調査、予察灯管理等について、補完的業務を行うために設置。調査並びに調査ほの管理については調査員が行う。

区 分	調 査 地 点	対 象 病 害 虫	備 考
普通作	岩美郡岩美町牧谷	イネ害虫	予察灯設置
	東伯郡琴浦町光好	〃	〃
	西伯郡日吉津村富吉	〃	〃
	東伯郡北栄町大谷	ニカメイガ（イネ）	フェロモントラップ調査
	東伯郡琴浦町下大江	斑点米カメムシ類（イネ）	〃
	鳥取市河原町和奈見	ハスモンヨトウ（ダイズ）	〃
果 樹	八頭郡八頭町池田	ナシ病虫害	観察・フェロモントラップ調査
	東伯郡湯梨浜町北福	〃	〃
	鳥取市福部町湯山	ナシ害虫	フェロモントラップ調査
	八頭郡八頭町花原	〃	予察灯設置
	東伯郡湯梨浜町別所	〃	〃
野 菜	倉吉市下米積	コナガ（キャベツ）	フェロモントラップ調査
	西伯郡大山町下甲	ハスモンヨトウ、コガ（ブロッコリー）	〃
	倉吉市沢谷	イチゴ病虫害	観察
	東伯郡湯梨浜町橋津	〃	〃
	東伯郡湯梨浜町はわい長瀬	〃	〃
	米子市夜見町	シロイチモジヨトウ（ネギ）	フェロモントラップ調査

(3) 病虫害防除所及び関係機関の体制



Ⅱ 病虫害発生予察事業

1 事業の目的

農業生産の安定を確保し、生産物の品質を向上させるためには農作物の有害動植物の防除を適期に経済的に行う必要がある。そのため、有害動植物の繁殖、気象、農作物の生育状況などを調査して、その発育と損害を予察し、これに基づく情報を関係者に広く提供し、効率的な防除に資するとともに、農作物の有害動植物による損害を未然に防止することを目的とする。

2 事業実施方針

発生予察実施要綱並びに要領に基づき普通作物、果樹、野菜、花卉の発生予察に必要な基礎調査と発生状況の把握を行い、的確な予察情報の提供に務める。

3 対象病虫害の種類

(1) 植物防疫法における指定有害動植物等の根拠規定

ア 指定有害動植物（指定病虫害）

植物防疫法第22条の規定に基づく病虫害

（鳥取県の該当は農作物12作目、対象病虫害72種類）

イ 指定有害動植物以外の有害動植物（重要病虫害）

植物防疫法第31条の規定に基づく病虫害

（鳥取県の該当は農作物12作目、対象病虫害45種類）

(2) 対象病虫害一覧表

区 分	対象作物	指 定 病 害 虫	重 要 病 害 虫
普通作物	イ ネ	いもち病、紋枯病、ばか苗病、縞葉枯病、白葉枯病、ごま葉枯病、苗立枯病、もみ枯細菌病、ニカメイガ、ツマグロヨコバイ、ヒメトビウンカ、フタオビコヤガ、コブノメイガ、トビイロウンカ、セジロウンカ、斑点米カメムシ類、イネミズゾウムシ、イネドロオイムシ	心枯線虫病、イチモンジセセリ
	ム ギ	うどんこ病、赤かび病、さび病類	黒穂病、斑葉病、黒節病、網斑病
	ダイズ	紫斑病、吸実性カメムシ類、ハスモンヨトウ、マメシンクイガ	モザイク病、子実害虫類（シロイチモジマダラメイガ）

区 分	対象作物	指 定 病 害 虫	重 要 病 害 虫
果 樹	ナ シ	黒斑病、黒星病、赤星病、シンクイムシ類、ハマキムシ類、カメムシ類、ハダニ類、アブラムシ類、コナカイガラムシ類（クワコナカイガラムシ）	うどんこ病、輪紋病、ニセナシサビダニ
	カ キ	炭疽病、カキノヘタムシガ、アザミウマ類、カイガラムシ類、カメムシ類、ハマキムシ類	うどんこ病、灰色かび病、樹幹害虫（ヒメコスカシバ、フタモンマダラメイガ）
	ブドウ	灰色かび病、晩腐病、べと病、アザミウマ類（チャノキイロアザミウマ）	黒とう病、ハマキムシ類
野 菜	スイカ	アブラムシ類	つる枯病、炭疽病、疫病、うどんこ病、菌核病、ハダニ類（カンザワハダニ、ナミハダニ）
	キャベツ	黒腐病、菌核病、ヨトウガ、シロイチモジヨトウ、コナガ、アブラムシ類、ハスモンヨトウ	軟腐病、べと病、黒斑細菌病、モンシロチョウ、タマナギンウワバ
	ブロッコリー	コナガ、ハスモンヨトウ、ヨトウガ、シロイチモジヨトウ	軟腐病、黒腐病、べと病、黒すす病、アブラムシ類、モンシロチョウ、タマナギンウワバ
	ネ ギ	黒斑病、さび病、べと病、アブラムシ類、ハスモンヨトウ、アザミウマ類、シロイチモジヨトウ、ネギハモグリバエ	萎縮病、軟腐病、白絹病、萎ちょう病
	イチゴ	炭疽病、うどんこ病、灰色かび病、アブラムシ類、ハスモンヨトウ、ハダニ類	
	ナガイモ	シロイチモジヨトウ	炭疽病、ナガイモコガ、カンザワハダニ
	ラッキョウ		白色疫病、灰色かび病、ネギハモグリバエ、ネギアザミウマ
	作物共通	オオタバコガ	

4 発生予察情報の種類と用語の使用法

(1) 根拠法令等

ア 発生予察情報の種類

植物防疫事業の運用について（平成18年4月7日17消安第12412号）

イ 用語の基準とその使用法

発生予察事業の調査実施基準（病虫害発生予察資料8 病虫害発生予察事業の実施について 平成13年3月 農林水産省生産局植物防疫課発行）

(2) 発生予察情報の種類

ア 発生予報：有害動植物の発生予想を定期的に発表するものとする。発表の時期及び回数については、農作物、有害動植物の性質等の考慮のうえ、防除に有効に利用されるよう定めるものとする。記載事項は、有害動植物名、有害動植物の発生時期、発生面積、発生程度、発生地域及びそれらの平年比、前年比、予報の根拠の概要、防除上注意すべき事項（防除の要否、回数、防除時期、使用薬剤等）、その他必要な事項とする。

イ 警報：重要な有害動植物が大発生することが予想され、かつ早急に防除措置を講ずる必要が認められる場合に発表するものとする。記載事項は、有害動植物名、発生の予想される地域及び時期、発生程度、防除時期及び防除法、その他必要な事項とする。

ウ 注意報：警報を発表するほどではないが、重要な有害動植物が多発することが予想され、かつ早目に防除措置を講ずる必要が認められる場合に発表するものとする。記載事項は、有害動植物名、発生の予想される地域及び時期、発生程度、防除時期及び防除法、その他必要な事項とする。

エ 特殊報：新規に有害動植物を発見した場合、重要な有害動植物の生態及び発生消長に特異な現象が認められた場合に速やかに発表するものとする。記載にあたっては、その内容により問題の重要性、意義等につき解説を加えるよう配慮するものとする。

(3) 用語の定義とその使用法

ア 発生面積：発生の認められるほ場の面積をいう。ただし、ここでいう発生とは、病害の場合には農作物に肉眼で認められる病徴の出現した状態のことをいい、害虫の場合にはほ場に生息している状態のことをいう。

イ 発生量：発生の程度と広がり両面を加味したものをいい、数値で（例えば、単位面積当たりの虫数）、又は（4）のイの（イ）のように表現する。

(4) 用語の基準とその使用法

ア 平年値

(ア) 気象上の観測値

気象庁では過去 30 年の観測値の平滑平年値をとっているもので、これに準ずる。
30 年の資料がない場合には、全観測値の平均を平年値とする。

(イ) 病害虫の発生時期、発生量、発生面積

原則として、過去 10 年の平均とする。

(ウ) 農作物の生育時期

原則として、過去 5 年の平均とする。

イ 平年値との比較

(ア) 時期

平 年 並	平年値を中心として前後 2 日以内。
やや早い	平年値より 3～5 日早い。
やや遅い	平年値より 3～5 日遅い。
早 い	平年値より 6 日以上早い。
遅 い	平年値より 6 日以上遅い。

(イ) 量（発生量、発生面積及び被害量等）

平 年 並	平年値を中心にして40%の度数の入る幅
やや多い	平年並の外側20%の度数の入る幅
やや少ない	同 上
多 い	上記三者の外側10%の度数の入る幅
少 な い	同 上

ウ 半旬のとり方

半旬については、暦日半旬を用いるものとする。

エ 発生程度別基準

発生程度は、甚、多、中、少、無の 5 段階に分ける。この基準は各論で病害虫毎に定める。

5 令和5年度に発表した情報

(1) 発表状況

種 類	発表回数	対 象 病 害 虫 及 び 回 数
警 報	発表なし	
注意報	2回	[ネギ] ベと病 [果樹全般] カメムシ類
特殊報	発表なし	
予 報	12回	[イネ] 葉いもち3回、穂いもち3回、紋枯病3回、苗立枯病2回、ばか苗病2回、イネシンガレセンチュウ1回、縞葉枯病(ヒメトビウンカ)3回、斑点米カメムシ類3回、イネミズゾウムシ3回、セジロウンカ2回、トビイロウンカ2回、コブノメイガ1回、フタオビコヤガ2回 [オオムギ] 赤かび病1回、うどんこ病1回、網斑病1回 [ダイズ] 紫斑病2回、カメムシ類2回、ハスモンヨトウ3回 [ナシ] 黒斑病8回、黒星病8回、赤星病2回、輪紋病2回、ハダニ類7回、カメムシ類3回、クワコナカイガラムシ2回、アブラムシ類3回、ニセナシサビダニ2回、シンクイムシ類5回 [カキ] 落葉病1回、炭疽病6回、うどんこ病1回、灰色かび病1回、カキノヘタムシガ2回、樹幹害虫(ヒメコスカシバ、フタモンマダラメイガ)2回 [ブドウ] ベと病4回、灰色かび病1回、チャノキイロアザミウマ2回、ハマキムシ類2回 [果樹共通] カメムシ類6回 [ネギ] さび病5回、黒斑病5回、軟腐病3回、ベと病5回、白絹病3回、ネギハモグリバエ7回、ネギアザミウマ7回、シロイチモジヨトウ2回 [ネギ・ナガイモ] シロイチモジヨトウ2回 [スイカ] つる枯病2回、うどんこ病4回、菌核病2回、褐色腐敗病・疫病1回、つる枯病・炭疽病2回、アブラムシ類3回、ハダニ類3回 [スイカ・メロン] アブラムシ類2回、ハダニ類1回 [ナガイモ] 炭疽病3回、ナガイモコガ2回、ハダニ類2回、シロイチモジヨトウ1回 [ラッキョウ] 灰色かび病1回、白色疫病2回 [イチゴ] うどんこ病3回、灰色かび病1回、炭疽病2回、アブラムシ類2回、ハダニ類2回 [キャベツ・ブロッコリー・イチゴ] ハスモンヨトウ2回 [キャベツ・ブロッコリー] 軟腐病2回、黒腐病2回、ベと病2回、黒すす病2回、コナガ2回、ヨトウムシ1回、ハスモンヨトウ2回、アブラムシ類2回 [ブロッコリー] コナガ1回

(2) 内 容

ア. 警 報

発表なし

イ. 注意報

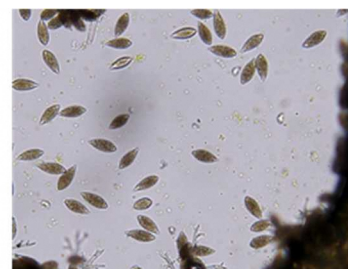
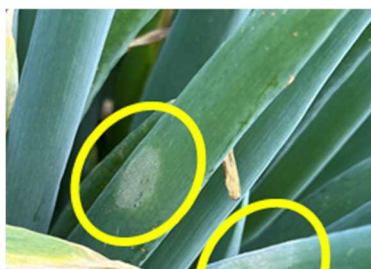
令和5年度病害虫発生予察注意報第1号（令和5年6月9日）

注意報の概要

6月上旬現在、県中西部において、ネギべと病の発生量が増加している。今後の気象条件によっては、急激に発病が増加する恐れがあるため、防除の徹底が必要である。

病害虫名：ネギべと病

- 1 対象作物 ネギ
- 2 発生地域 県中西部
- 3 発生時期 平年並
- 4 発 生 量 多い
- 5 注意報発令の根拠



左写真 ネギべと病（葉の病徴、黄丸）

右写真 分生子および分生子柄（光学顕微鏡 100 倍）

- (1) 6月7日現在、県西部調査ほ場における発生ほ場率は100%、平均発病株率は36.0%で、5月下旬（発生ほ場率20.0%、平均発病株率1.2%）から発生量が増加している（表1）。
- (2) 6月7日現在、県中部調査ほ場における発生ほ場率は40.0%、平均発病株率は5.0%で、今後発生量の増加が見込まれる。
- (3) 本病は、15～20℃程度で降雨が続くと発病が多くなる。向こう1か月の気象予報から、本病の発生にやや好適な条件が予想され、さらに発生量が増加する恐れがある。

表1 県白ネギほ場におけるべと病の発生状況（6月6～7日調査）

地 点	調査ほ場数	発生ほ場数	発生ほ場率(%)	平均発病株率(%)
境港市	5	5	100	45.0
米子市	5	5	100	20.0
大山町	4	4	100	43.0
県西部平均	14	14	100 (20.0)	36.0 (1.2)
倉吉市	5	4	80.0	10.0
北栄町・琴浦町	5	0	0	0
県中部平均	10	4	40.0	5.0

※()内の数値は令和5年5月下旬の巡回調査結果を示す。

6 防除上注意すべき事項

- (1) 発病後のまん延が早いため、発病前からの防除に努める。また、発生を確認した場合は直ちに治療効果のある薬剤を散布する。
- (2) 主な防除薬剤は、表2に示すとおり。
- (3) 同一成分を含む薬剤は連用しない。また、成分ごとの総使用回数及び使用時期（収穫前日数）に注意して薬剤を選定する（表3）。

表2 ネギベと病の主な防除薬剤（令和5年6月7日現在の農薬登録内容）

薬剤名	希釈 倍率	使用時期	本剤の 使用回数	成分(FRACコード)	
アリエッティ水和剤	800倍	収穫3日前まで	3回以内	ホセチル(P07)	
アミスター20フロアブル	2000倍	収穫3日前まで	4回以内	アゾキシストロビン(11)	
オロンディスウルトラSC	2000倍	収穫7日前まで	2回以内	オキサチアピプロリン (49)	マンジプロパミド (40)
カーニバル水和剤	1000倍	収穫14日前まで	3回以内	ジメトモルフ(40)	TPN(M05)
ザンプロDMフロアブル	1500～ 2000倍	収穫14日前まで	3回以内	ジメトモルフ(40)	アメクトラジン (45)
シグナムWDG	1500倍	収穫7日前まで	3回以内	ピラクロストロビン (11)	ボスカリド (7)
ジマンダイセン水和剤	600倍	収穫14日前まで	3回以内	マンゼブ(M03)	
ピシロックフロアブル	1000倍	収穫前日まで	3回以内	ピカルブトラゾクス(U17)	
フェスティバルC水和剤	1000倍	収穫14日前まで	3回以内	ジメトモルフ(40)	塩基性塩化銅 (M01)
フォリオゴールド	800～ 1000倍	収穫14日前まで	3回以内	メタラキシルM (4)	TPN(M05)
プロポーズ顆粒水和剤	1000倍	収穫14日前まで	3回以内	ベンチアバリカルバイ ソプロピル(40)	TPN(M05)
ペンコゼブフロアブル	500～ 600倍	収穫14日前まで	3回以内	マンゼブ(M03)	
ランマンフロアブル	2000倍	収穫3日前まで	4回以内	シアゾファミド(21)	
リドミルゴールドMZ	1000倍	収穫14日前まで	3回以内	メタラキシルM (4)	マンゼブ (M03)
レーバスフロアブル	2000倍	収穫7日前まで	2回以内	マンジプロパミド(40)	

表3 成分ごとの総使用回数（令和5年6月7日現在の農薬登録内容）

成分名	総使用回数
アゾキシストロビン	5回以内（粒剤は1回以内、水和剤は4回以内）
アメクトラジン	3回以内
オキサチアピプロリン	2回以内
シアゾファミド	4回以内
ジメトモルフ	3回以内
TPN	4回以内（土壌灌注は1回以内、散布及び無人航空機散布は3回以内）
銅	—
ピカルブトラゾクス	3回以内
ピラクロストロビン	3回以内
ベンチアバリカルブイソプロピル	3回以内
ホセチル	3回以内
ボスカリド	3回以内
マンジプロパミド	2回以内
マンゼブ	3回以内
メタラキシルM	5回以内（種子への処理は1回以内、土壌混和は1回以内、散布は3回以内）

令和5年度病害虫発生予察注意報第2号（令和5年8月28日）

注意報の概要

8月中旬現在、カメムシ類の発生量が多く、果樹全般において果実被害の発生が懸念される。今後、果樹園への飛来量が増加すると予想されるため、防除を徹底する必要がある。

病害虫名：果樹カメムシ類

- 1 対象作物 果樹全般
- 2 発生地域 県内全域
- 3 発生時期 平 年 並
- 4 発 生 量 多 い
- 5 注意報発令の根拠

- （1）カメムシ類の予察灯における調査において、8月中旬より誘殺数が急増している。種や調査地点により誘殺状況はやや異なるが、全般的に発生量が多い（表1－1～3）。
- （2）8月中旬現在、県予察ほ場（園芸試験場河原試験地）において、カキへの果実被害が確認されたが、果樹園全般におけるカメムシ類の飛来数は少ない。

- (3) 向こう1か月の気象予報（8月24日広島地方気象台発表）から、今後、カメムシ類の活動に好適な条件になると見込まれ、果樹園への飛来量の増加が予想される。

6 防除上注意すべき事項

- (1) カメムシ類の被害や飛来状況は、ほ場間差が大きいいため、園内外をこまめに見回り、早期発見に努め、被害果実やカメムシ類の発生が多い場合は早急に防除を行う（ネオニコチノイド系又は合成ピレスロイド系殺虫剤のいずれかを選択）。特に、過去の多発生年に早期に被害を受けた地域では注意する。
- (2) 防除は、カメムシ類が飛来する夕方から早朝が効果的である。ただし、薬剤が乾きにくい気象条件では薬害が発生しやすいため、夕方散布を実施しない。また、カメムシ類は移動性が高いため、広域的な防除に努める。
- (3) 合成ピレスロイド系殺虫剤の多用は、カイガラムシ類及びハダニ類の発生を助長した事例があるので、必要最小限の使用にとどめる。
- (4) 各樹種の防除薬剤は表2を参考とする。また、農薬の使用基準を遵守するとともに、使用上の注意事項を守る。
- (5) 防除を行う際は、農作業安全に十分に注意する。

表1-1 予察灯におけるチャバネアオカメムシの誘殺数

月・旬	八頭町**		鳥取市河原町		湯梨浜町***		北栄町	
	本年	前年	本年	平年*	本年	平年*	本年	平年*
7・上	12	438.0	23	152.4	32	-	33	150.5
・中	5	191.0	22	134.9	10	-	7	80.1
・下	13	314.0	46	189.2	44	-	69	89.7
8・上	16	307.9	102	288.3	195	-	110	193.8
・中	333	335.1	837	418.6	870	-	1370	353.1

表1-2 予察灯におけるクサギカメムシ誘殺数（頭）

月・旬	八頭町**		鳥取市河原町		湯梨浜町***		北栄町	
	本年	前年	本年	平年*	本年	平年*	本年	平年*
7・上	14	140.0	27	31.1	23	-	4	16.3
・中	18	109.0	22	62.1	11	-	1	18.9
・下	69	310.0	48	192.6	67	-	38	43.8
8・上	41	502.0	100	317.8	143	-	88	100.9
・中	1442	347.7	456	355.2	992	-	258	96.7

表1-3 予察灯におけるツヤアオカメムシ誘殺数（頭）

月・旬	八頭町**		鳥取市河原町		湯梨浜町***		北栄町	
	本年	前年	本年	平年*	本年	平年*	本年	平年*
7・上	1	26.0	6	69.8	4	-	4	123.9
・中	6	43.0	1	66.3	3	-	3	60.1
・下	0	49.0	2	91.5	3	-	5	97.5
8・上	0	117.6	9	126.5	6	-	16	157.8
・中	15	105.4	82	153.6	124	-	78	122.6

*平年：平成25年～令和4年の平均値、下線部は平年又は前年を上回る誘殺数を示す。

**八頭町は令和3年度から調査地点を変更したため、平年ではなく前年の値を示す。

***湯梨浜町は令和5年度から調査地点を変更したため、平年、前年値は未記載。



チャバネアオカメムシ成虫



クサギカメムシ成虫



ツヤアオカメムシ成虫

写真1 主要な果樹カメムシ類



ナシ‘王秋’の果実



カキ‘富有’の果実被害

写真2 果樹カメムシ類による果実被害（収穫期）

表2 果樹カメムシ類の主な防除薬剤と使用基準*

作物名	農薬の名称	希釈 倍数	使用時期	本剤の 使用回数	IRAC コード**	薬剤の系統
なし	ジノテフラン水溶剤 (アルバリン顆粒水溶剤 又はスタークル顆粒水溶剤)	2,000 倍	収穫前日まで	3 回以内	4 A	ネニコチノイド系
	アクタラ顆粒水溶剤	2,000 倍	収穫前日まで	3 回以内		
	シペルメトリン水和剤 (アグロスリン水和剤)	1,000 倍～ 2,000 倍	収穫前日まで	3 回以内	3 A	合成ピレスロイド系
	シペルメトリン水和剤 (イカズチWDG)	1,500 倍	収穫前日まで			
	テルスターフロアブル	3,000 倍～ 6,000 倍	収穫前日まで	2 回以内		
かき	ジノテフラン水溶剤*** (アルバリン顆粒水溶剤 又はスタークル顆粒水溶剤)	2,000 倍	収穫前日まで	3 回以内	4 A	ネニコチノイド系
	クロラントラニリプロール ジノテフラン水和剤*** (キックオフ顆粒水和剤)	2,000 倍	収穫前日まで		ジノテフラン : 4 A	
					クロラントラ ニリプロール : 28	ジアミド系
	アクタラ顆粒水溶剤	2,000 倍	収穫3日前まで	3 回以内	4 A	ネニコチノイド系
	アグロスリン水和剤	1,000 倍～ 2,000 倍	収穫前日まで	3 回以内	3 A	合成ピレスロイド系
ぶどう	ジノテフラン水溶剤 (アルバリン顆粒水溶剤 又はスタークル顆粒水溶剤)	2,000 倍	収穫前日まで	3 回以内	4 A	ネニコチノイド系
りんご	ジノテフラン水溶剤 (アルバリン顆粒水溶剤 又はスタークル顆粒水溶剤)	2,000 倍	収穫前日まで	3 回以内	4 A	ネニコチノイド系

*農薬の登録内容は令和5年8月24日現在

**IRAC コードは殺虫剤の作用機構の分類を示す。

***ジノテフランを含む農薬の総使用回数は、4回以内（塗布は1回以内、散布は3回以内）

ウ. 特殊報

発表なし

エ. 発生予報

号	発表日	普 通 作	果 樹	野 菜
1	令和5年 4月 5日	イネ（苗立枯病、ば か苗病、イネシン ガレセンチュウ） オオムギ（赤かび病、 うどんこ病、網斑 病）	ナシ（黒斑病、黒星病、 赤星病、ハダニ類、 カメムシ類）	ラッキョウ（灰色かび病） ネギ（べと病、さび病） スイカ・メロン（アブラムシ 類）
2	令和5年 4月26日	イネ（苗立枯病、ば か苗病、イネミズ ゾウムシ）	ナシ（黒斑病、黒星病、 赤星病、ハダニ類、ア ブラムシ類、カメムシ 類） カキ（灰色かび病、樹幹 害虫（ヒメコスカシ バ、フタモンマダラメ イガ）） ブドウ（灰色かび病、 べと病）	ネギ（べと病、さび病、ネギハ モグリバエ・ネギアザミウ マ） スイカ（菌核病、つる枯病） スイカ・メロン（アブラムシ類、 ハダニ類）
3	令和5年 5月17日	イネ（葉いもち、縞 葉枯病（ヒメトビ ウンカ）、イネミ ズゾウムシ）	ナシ（黒斑病、黒星病、 ハダニ類、ニセナシサ ビダニ、アブラムシ 類） 果樹共通（カメムシ類）	スイカ（菌核病、つる枯病、 うどんこ病、アブラムシ類、 ハダニ類） ネギ（べと病） ブロッコリー（コナガ）
4	令和5年 6月 7日	イネ（葉いもち、縞 葉枯病（ヒメトビ ウンカ）、イネミ ズゾウムシ）	ナシ（黒斑病、黒星病、 輪紋病、アブラムシ 類、ニセナシサビダ ニ、シンクイムシ類） カキ（落葉病、炭疽病、 カキノヘタムシガ） ブドウ（べと病、チャノ キイロアザミウマ、ハ マキムシ類（チャノコ カクモンハマキ）	スイカ（つる枯病・炭疽病、 うどんこ病、アブラムシ類、 ハダニ類） イチゴ（育苗期）（うどんこ 病、炭疽病、アブラムシ類、 ハダニ類） ネギ（べと病、さび病、黒斑病、 ネギアザミウマ、ネギハモグ リバエ）
5	令和5年 7月 5日	イネ（葉いもち、穂 いもち、紋枯病、 縞葉枯病（ヒメト ビウンカ）、セジ ロウンカ、斑点米 カメムシ類、フタ オビコヤガ）	ナシ（黒斑病、黒星病、 輪紋病、クワコナカイ ガラムシ、ハダニ類、 シンクイムシ類） カキ（炭疽病、樹幹害虫 （ヒメコスカシバ・ フタモンマダラメイ ガ）） ブドウ（べと病） 果樹共通（カメムシ類）	ネギ（さび病、黒斑病、白絹病、 軟腐病、ネギハモグリバエ、 ネギアザミウマ） スイカ（つる枯病・炭疽病、うど んこ病、褐色腐敗病・疫病、 アブラムシ類、ハダニ類） イチゴ（うどんこ病、炭疽病、 アブラムシ類、ハダニ類） ナガイモ（炭疽病）

号	発表日	普 通 作	果 樹	野 菜
6	令和5年 8月 2日	イネ (穂いもち、紋 枯病、セジロウン カ、トビイロウン カ、斑点米カメム シ類、コブノメイ ガ、フタオビコヤ ガ) ダイズ (紫斑病、 ハスモンヨトウ、 カメムシ類)	ナシ(黒斑病、ハダニ類、 シンクイムシ類) カキ (うどんこ病、炭疽 病、カキノヘタムシガ) 果樹共通 (カメムシ類)	ネギ(軟腐病、白絹病、黒斑病、 ネギハモグリバエ、ネギアザ ミウマ、シロイチモジヨトウ) ナガイモ (炭疽病、ナガイモコ ガ、ハダニ類、シロイチモジ ヨトウ) キャベツ・ブロッコリー (ハス モンヨトウ)
7	令和5年 8月23日	イネ (穂いもち、紋 枯病、トビイロウン カ、斑点米カメ ムシ類) ダイズ (紫斑病、ハ スモンヨトウ、カ メムシ類)	ナシ (シンクイムシ類、 ハダニ類) カキ (炭疽病) 果樹共通 (カメムシ類)	キャベツ・ブロッコリー・イチ ゴ (ハスモンヨトウ) ネギ・ナガイモ (シロイチモジ ヨトウ)
8	令和5年 9月 6日	ダイズ (ハスモンヨト ウ)	ナシ (黒斑病、黒星病、 クワコナカイガラムシ、 シンクイムシ類、ハダ ニ類) カキ (炭疽病) ブドウ (べと病、チャノ キイロアザミウマ、ハ マキムシ類) 果樹共通 (ナシ・カキ・ ブドウ・リンゴ) (カメムシ類)	ネギ (黒斑病、ネギハモグリバ エ、ネギアザミウマ) ネギ・ナガイモ (シロイチモジ ヨトウ) ナガイモ (炭疽病、ナガイモコ ガ、ハダニ類) キャベツ・ブロッコリー (べと 病、黒腐病、軟腐病、黒すす 病、アブラムシ類、コナガ、 ヨトウムシ) キャベツ・ブロッコリー・イチ ゴ (ハスモンヨトウ)
9	令和5年 10月 4日		ナシ (黒星病) カキ (炭疽病) 果樹共通 (カメムシ類)	キャベツ・ブロッコリー (軟腐 病、黒腐病、べと病、黒すす 病、アブラムシ類、コナガ、 ハスモンヨトウ) ネギ (黒斑病、さび病、べと病、 ネギアザミウマ、ネギハモグリ バエ、シロイチモジヨトウ)
10	令和5年 12月 6日			ラッキョウ (白色疫病、ネギハ モグリバエ) イチゴ (うどんこ病、灰色かび 病)
11	令和6年 2月 7日			ラッキョウ (白色疫病)
12	令和6年 3月 6日	イネ (ばか苗病、 イネシンガレセ ンチュウ)	ナシ (黒斑病、黒星病、ハ ダニ類、カメムシ類)	

オ. 指導情報

[作物名]	病害虫名	発表月日	情報の内容
[イネ]	いもち病、もみ枯細菌病	令和5年4月24日	育苗期の防除対策
	いもち病	令和5年6月27日	感染好適条件の出現状況及び防除対策
		令和5年7月11日	
		令和5年7月24日	
		令和5年7月31日	
		令和5年8月10日	
	斑点米カメムシ類	令和5年8月3日	発生状況及び防除対策
	イネカメムシ	令和6年2月5日	発生状況及び防除対策
[コムギ]	黄斑病	令和6年3月14日	発生状況及び防除対策
[ダイズ]	ハスモンヨトウ	令和5年8月18日	発生状況及び防除対策
		令和5年9月20日	
[ナシ]	黒斑病	令和5年5月17日	ポリ袋検定結果
		令和5年6月21日	発病状況及び防除対策
		令和5年7月28日	
		令和5年10月12日	
		令和6年2月28日	越冬菌密度調査結果
	黒斑病孢子飛散情報	令和5年4月3日	半月毎の黒斑病菌孢子飛散状況
		令和5年4月6日	
		令和5年4月11日	
		令和5年4月19日	
		令和5年4月24日	
		令和5年4月26日	
		令和5年5月2日	
		令和5年5月6日	
		令和5年5月12日	
		令和5年5月17日	
		令和5年5月22日	
		令和5年5月26日	
		令和5年6月2日	
		令和6年3月26日	
	黒星病	令和5年4月28日	発生状況及び防除対策
		令和5年5月23日	
		令和5年6月21日	
		令和6年2月19日	菌の越冬状況及び防除対策
		令和6年2月28日	腋花芽における病芽率

[作物名]	病虫害名	発表月日	情報の内容
[ナシ]	黒星病飛散情報	令和5年4月3日	半旬毎の黒星病菌子のう胞子、 分生子飛散状況
		令和5年4月6日	
		令和5年4月11日	
		令和5年4月19日	
		令和5年4月24日	
		令和5年4月26日	
		令和5年5月2日	
		令和5年5月6日	
		令和5年5月12日	
		令和5年5月17日	
		令和5年5月22日	
		令和5年5月26日	
		令和5年6月2日	
		令和6年3月22日	
		令和6年3月26日	
	ニセナシサビダニ	令和5年5月15日	発生状況及び防除対策
		令和5年5月30日	
		令和5年6月6日	
		令和5年6月15日	
		令和5年6月26日	
	クワコナカイガラ ムシ	令和5年4月20日	発生状況及び防除対策
		令和5年6月27日	
	アブラムシ類	令和5年5月30日	発生状況
	ハダニ類	令和5年7月28日	発生状況
		令和6年2月20日	越冬状況
	カメムシ類	令和5年7月28日	巡回調査結果
[カキ]	フジコナカイガラムシ	令和5年6月2日	発生状況及び防除対策
[果樹共通]	カメムシ類	令和5年5月12日	予察灯及びフェロモントラップ の誘殺状況
		令和5年5月24日	
		令和5年6月2日	
		令和5年6月13日	
		令和5年6月23日	
		令和5年7月5日	
		令和5年7月14日	
		令和5年7月25日	
		令和5年8月3日	
		令和5年8月18日	
		令和5年8月24日	
		令和5年9月4日	
		令和5年9月13日	

〔作物名〕	病虫害名	発表月日	情報の内容
〔果樹共通〕	カメムシ類	令和 5 年 9 月 25 日	予察灯及びフェロモントラップの誘殺状況
		令和 5 年 10 月 4 日	
		令和 5 年 10 月 13 日	
		令和 5 年 10 月 25 日	
		令和 5 年 11 月 7 日	
	クサギカメムシ	令和 5 年 12 月 1 日	越冬状況
〔ネギ〕	べと病	令和 5 年 5 月 15 日	発生状況及び防除対策
		令和 6 年 3 月 28 日	
〔ダイズ・野菜〕	ハスモンヨトウ	令和 5 年 8 月 18 日	発生状況及び防除対策
〔野菜〕	ハスモンヨトウ・シロイチモジヨトウ	令和 5 年 9 月 1 日	発生状況及び防除対策
〔ネギ・ラッキョウ〕	ネギハモグリバエ	令和 5 年 4 月 21 日	発生状況及び防除対策
〔ブロッコリー〕	黒すす病	令和 5 年 5 月 15 日	発生状況及び防除対策
〔スイカ〕	うどんこ病	令和 6 年 3 月 28 日	発生状況及び防除対策
〔野菜〕	ブロッコリー黒すす病、アブラナ科黒腐病、野菜類の腐病、ネギ黒斑病・葉枯病・白絹病、トマトすすかび病、ナガイモ炭疽病、イチゴ炭疽病	令和 5 年 9 月 1 日	各種病害の発生状況等と今後の発生予報
〔ダイズ、ナシ、カキ、ネギ、アスパラガス、スイカ、ブロッコリー、ナガイモ〕	豪雨により注意が必要な病虫害（ダイズ黒根腐病・茎疫病、ナシ・カキ炭疽病、ハダニ類、ネギ白絹病・軟腐病、アスパラガス茎枯病、スイカ疫病・褐色腐敗病、ブロッコリー細菌性病害、ブロッコリー黒すす病、ナガイモ炭疽病）	令和 5 年 7 月 14 日	発生に注意が必要な病虫害と対策

カ. ホームページのアクセス件数、更新回数

令和6年3月31日現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
アクセス件数	767	912	862	974	812	1,130	705	701	546	247	482	396	8,534
更新回数	13	15	13	13	12	9	8	2	2	1	5	5	98

(3) 情報の発送先とその伝達手段（令和5年度）

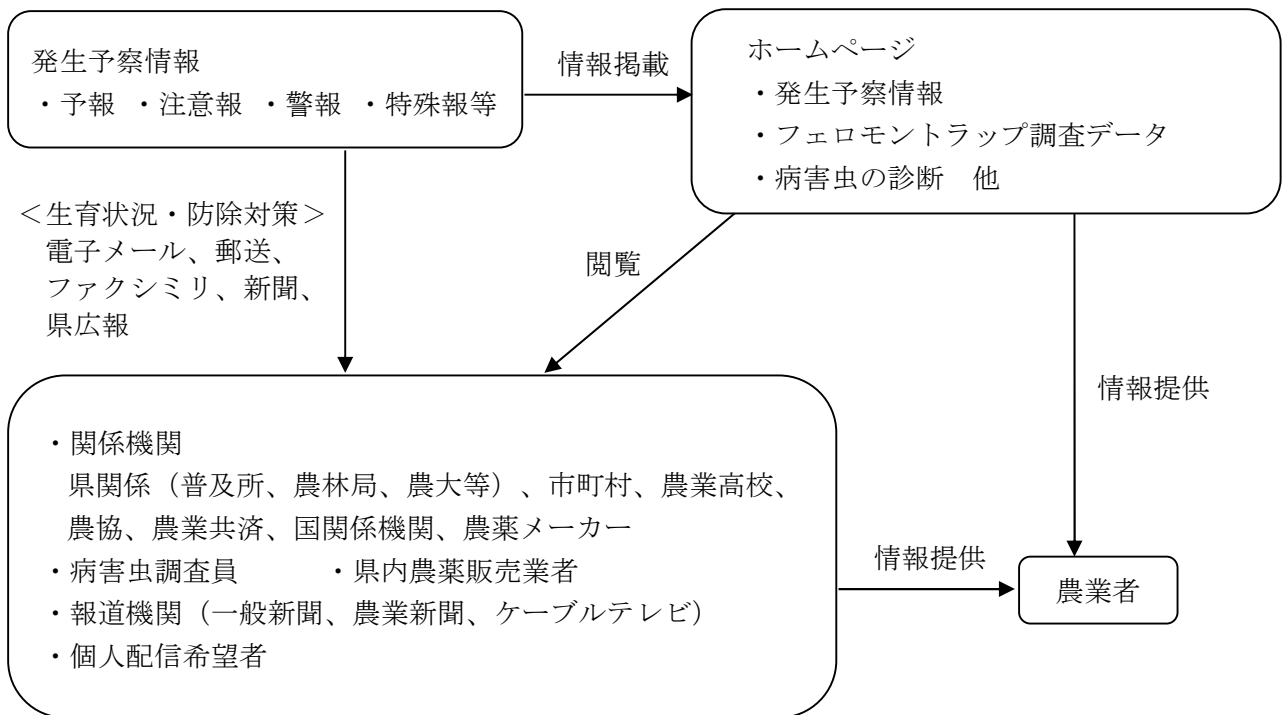
発 送 先	発送数	伝 達 手 段		
		A	B	C
県庁関係課（経営支援課、生産振興課等）	5	○		
総合事務所農林局 農(林)業振興課	5	○		
農業大学校	1	○		
農業高等学校	4	○		
市町村関係課	19	○		
国関係機関	3	○		○
農業協同組合	3	○		
県農業協同組合連合会（中央会、全農県本部）	2	○		
県農業共済組合	1	○		
県産米改良協会	1	○		
病虫害調査員	17		○	
個別配信				
農業改良普及所（所長、次長）	7	○		
経営支援課（専門技術員等）	7	○		
農業試験場（関係研究員）	4	○		
園芸試験場（関係研究員）	6	○		
農業協同組合等（各課、各営農センター等）	41	○		
鳥取大学	2	○		
農薬製造販売会社	16	○		
ケーブルテレビ放送会社	3	○		
新聞社	1	○		
情報配信希望者（農業者他）	28	○	○	
合 計	177			

注) (1) 発表した情報：病虫害発生予報、注意報、警報、特殊報、指導情報
(上記以外の指導情報については、該当農業改良普及所に作目ごとに随時提供)

(2) 伝達手段

A：電子メール、B：郵送、C：植物防疫総合情報ネットワーク（JPP-NET）

(4) 情報発信の流れ図



・ 個人配信希望者にはホームページ上から申し込んでもらい、登録後は希望アドレスに直接メールを配信。

6 普通作物病害虫の発生予察調査結果

(1) 主な普通作物病害虫の発生程度別面積

作物名	作付面積 (ha)	病害虫名	年次	発生程度別面積 (ha)					面積率 (%)
				甚	多	中	少	計	
イネ	本年 11,700	葉いもち	本年	2	10	78	624	714	6.1
			平年	7	105	409	1784	2305	17.4
	平年 12,820	穂いもち	本年	1	2	19	234	256	2.2
			平年	3	21	167	923	1114	8.4
	前年 12,000	紋枯病	本年	5	78	312	4212	4607	39.4
			平年	11	65	261	4956	5293	41.3
		白葉枯病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	0.7	0.7	0.0
		ばか苗病	本年	0	0	0	55	55	0.5
			平年	0	0	0	38	38	0.3
		心枯線虫病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	0	0	0
		もみ枯細菌病	本年	0	0	0	156	156	1.3
			平年	0	0	0.4	212	212.4	1.6
		ごま葉枯病	本年	0	234	702	1170	2106	18.0
			平年	2	75	292	906	1275	10.0
		縞葉枯病	本年	0	0	0	1280	1280	10.9
			平年	0	0	42	2071	2113	16.6
		ニカメイガ 第1世代	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	41	41	0.3
		ニカメイガ 第2世代	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	33	33	0.3
		セジロウンカ	本年	0	0	0	5382	5382	46.0
			平年	0	0	334	6276	6609	51.1
		トビイロウンカ	本年	0	0	0	78	78	0.7
			平年	0	7	81	1462	1549	12.1
		ヒメトビウンカ	本年	0	0	234	5772	6006	51.3
			平年	0	9	700	8664	9373	72.7
		ツマグロヨコバイ	本年	0	0	78	4134	4212	36.0
			平年	0	77	622	5655	6355	49.4
		イチモンジセセリ	本年	0	0	0	142	142	1.2
			平年	0	0	0	84	84	0.7
		コブノメイガ	本年	0	0	0	858	858	7.3
			平年	6	51	155	1948	2160	16.9
		イネミズゾウムシ	本年	0	0	312	4212	4524	38.7
			平年	0	0	274	3821	4094	32.1
		イネドロオウムシ	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	-	-	-	-	-	-
		斑点米カメムシ類	本年	0	488	1463	6338	8289	70.8
			平年	85	661	2318	7023	10086	78.7
		フタオビコヤガ	本年	0	0	0	468	468	4.0
			平年	0	0	6	1192	1198	9.1

作物名	作付面積 (ha)	病虫害名	年次	発生程度別面積 (ha)					面積率 (%)
				甚	多	中	少	計	
ムギ	本年	さび病類 (小さび病)	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	0	0	0
	平年	うどんこ病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	3	3	3.0
	前年	赤かび病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	0.1	0.1	0.1
		斑葉病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	0	0	0
		黒穂病類	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	0	0	0
		雲形病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	0	0	0
		縞萎縮病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	0	0	0
		黒節病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0.2	0.3	1	2	3.5	3.5
		網斑病	本年	0	19	66	9	94	100
			平年	0	8	16	70	94	94.5
ダイズ	本年	紫斑病	本年	0	0	0	90	90	12.5
			平年	0	0	9	182	191	27.8
	平年	モザイク病 (褐斑粒)	本年	0	0	0	22	22	3.1
			平年	0	0	2	90	93	13.4
	前年	ハスモンヨトウ	本年	120	48	240	288	696	96.7
			平年	12	13	85	423	534	77.1
		カメムシ類	本年	22	135	248	315	720	100
			平年	10	40	204	377	631	91.4

* 平年の面積率 = (発生程度別面積の平年値の計) / (作付面積の平年値) × 100

注) 発生程度別面積は、定点巡回調査、必要に応じた追加調査をもとに算出。

(2) 主な病害虫の発生概要と発生原因の解析

ア. イネ

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
苗立枯病 (平年並)	一部で発生が認められた。	育苗環境が不適切であった。
葉いもち (やや少ない)	本田における葉いもちの発生は、6月下旬頃から山間地等の常発地および一部の平坦地において散見された。極一部では苗いもち発病苗の移植により、多発生ほ場が認められたが、梅雨明け(7月16日頃)後は病勢が停滞した。 7月下旬の発生ほ場率は、平年よりやや低かった(本年:6.1%、平年:17.4%)。	本病弱抵抗性品種の作付割合が90%以上と高い。 全体としては苗いもちの発生が少なかったが、一部で発病苗の本田への持ち込みがみられた。 梅雨明け(7月16日頃)が平年よりやや早く、その後は高温で経過したため、感染に不適であった。
穂いもち (やや少ない)	山間地等の一部の常発地において、葉いもち発生ほ場を中心に穂いもちの発生がみられた。9月上旬の発生ほ場率は平年よりやや低かった(本年:2.2%、平年:8.4%)。	出穂期は平年並であった。 7月第5半旬以降が高温で経過したため、感染に不適であった。一部の葉いもち発生ほ場において、発病が確認された。
紋枯病 (平年並)	9月上旬の発生ほ場率は、平年並であった(本年:39.4%、平年:41.3%)。 近年、発生の地域間差、ほ場間差が大きくなっている。	梅雨明け(7月16日頃)から8月第3半旬は降雨日が少なかったため、発病に不適であった。8月第4半旬以降は高温多雨で経過したため、後期の病勢進展が助長された。
白葉枯病 (平年並)	発生は認められなかった。	7月以降のほ場の浸冠水がなかった。
ばか苗病 (平年並)	一部で発生が認められた。 一部の糯米、酒米等で発生が散見されている。	JA から供給される温湯消毒種子の使用が大半であるが、酒米、糯米等では消毒時間が短いため、効果が不十分である。 一部の大規模農家等の種子消毒が不適切であった。
心枯線虫病 (平年並)	発生は認められなかった。	前年の本種による葉先枯症状は認められなかったため、汚染率は低いと推察される。
もみ枯細菌病 (平年並)	中生品種を中心に発生が認められ、発生ほ場率は平年並であった(本年:1.3%、平年:1.6%)。	本病が発生しやすい中生品種の栽培面積が約3割を占めている。
ごま葉枯病 (やや多い)	中生品種を中心に発生が認められ、極一部の秋落ち症状が発生しやすい地域では、多発生ほ場も散見された。発生ほ場率は平年よりやや高かった(本年:18.0%、平年:10.0%)。 近年、発生が増加傾向にある。	7月以降の高温が秋落ち症状の原因となったと考えられる。 秋落ち症状が発生しやすい中生品種の栽培面積が約3割を占めている。 近年、アシカキが伝染源となっているほ場も散見される。

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
縞葉枯病	発生ほ場率は 10.9% (平年 : 16.6%) で、平年よりやや少ない発生であった。	近年、ヒメトビウンカの発生が増加傾向であったが、ウンカ類に対して高い効果を示す育苗箱施用剤が導入され、発生は減少している。
ニカメイガ 第1世代 (平年並)	発生は認められなかった。	昨年の第2世代幼虫の発生は認められなかった。
ニカメイガ 第2世代 (平年並)	発生は認められなかった。	第1世代幼虫の発生は認められなかった。
セジロウンカ (平年並)	予察灯への初誘殺は6月30日(平年 : 6月29日)で平年並であった。予察灯への誘殺数は平年よりやや少なかった。7月下旬の発生ほ場率は46.0% (平年 : 51.1%) で、平年並であった。	本田への飛来量は平年並であったと考えられる。
トビイロウンカ (平年並)	予察灯への初飛来は9月20日で、誘殺数は平年よりやや少なかった。8月下旬の発生ほ場率は0.7%と平年並であった。	本田への飛来量は平年並であったと考えられる。
ヒメトビウンカ (やや少ない)	7月下旬の発生ほ場率は51.3% (平年 : 72.7%) で、平年よりやや少ない発生であった。	本種の発生量が多かった地域を中心に、ウンカ類に対して高い効果を示す育苗箱施用剤が使用されたため、発生が抑えられていると考えられる。
ツマグロヨコバイ (やや少ない)	7月下旬の発生ほ場率は40.0% (平年 : 49.4%) で平年並、9月上旬の発生ほ場率は36.0% (平年 : 49.4%) で、最終的にはやや少ない発生となった。	近年、発生量は少なく推移している。
コブノメイガ (やや少ない)	9月上旬の発生ほ場率は7.3% (平年 : 16.9%) で、やや少ない発生であった。	飛来量がやや少なかった。
イネミズゾウムシ (平年並)	水田への成虫侵入盛期は平年並であった。6月中旬の発生ほ場率は38.7% (平年 : 32.1%) で、やや高かったが、大半のほ場が少発生で、平年並の発生であった。	県内全域で効果の高い育苗箱施用剤が普及している。

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
斑点米カメムシ類 (平年並)	6～8月の予察灯への誘殺数は平年並であった。 7月下旬～8月初めに穂揃い期を迎えた早植え、極早生品種では、発生ほ場率は64.3%（平年：91.8%）で平年より低く、要防除水準を超えているほ場率は26.8%（平年：63.2%）で低かった。すくい取り虫数は4.6頭（捕虫網25往復50回振り虫数、平年：21.3頭）で少なかった。 8月中旬の巡回調査定点における発生ほ場率は70.8%（平年：78.5%）で平年並、すくい取り虫数は6.3頭（捕虫網25往復50回振り虫数、平年：8.4頭）で平年並であった。なお、県西部の一部地域でイネカメムシの発生が急増し、飼料用品種を中心に不稔による被害も認められた。	6月及び7月の気象は本種の発生にやや不適であったため、8月上旬時点での発生は少なかった。 8月の気象は発生に好適な条件となったため、雑草地等での増殖は平年並となり、水田への飛来量は平年並となったものと考えられる。
フタオビコヤガ (やや少ない)	7月下旬の発生ほ場率は4.0%（平年：9.1%）で、平年よりやや少ない発生であった。	本種の発生が多かった地域では、効果の高い育苗箱施用剤が導入されたため、発生ほ場が減少した。

イ. ムギ

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
うどんこ病 (やや少ない)	発生は認められなかった。	抵抗性品種が導入されている。
赤かび病 (平年並)	発生は認められなかった。	出穂期が平年より早かった。 感染適期が低温で経過した。
黒穂病類 (平年並)	発生は認められなかった。	採種ほ場では、ほとんど発生が認められていないことから、種子の保菌率は低いと考えられる。
黒節病 (やや少ない)	発生は認められなかった。	採種ほ場では、ほとんど発生が認められていないことから、種子の保菌率は低いと考えられる。また、発病を助長する3～4月の霜害の発生がみられなかった。
大麦縞萎縮病 (平年並)	発生は認められなかった。	抵抗性品種が作付されている。
斑葉病 (平年並)	発生は認められなかった。	採種ほ場では、発生がほとんど認められていないことから、種子の保菌率は低いと考えられる。
網斑病 (平年並)	二条オオムギでは、発生ほ場率が100.0%と平年と同様に高く、発生程度はやや重かった。	

ウ. ダイズ

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
紫斑病 (やや少ない)	発生ほ場率は 12.5% (平年 : 27.8%) で、やや少ない発生であった。	本病に比較的強い品種が広く普及している。
モザイク病 (やや少ない)	発生ほ場率は 3.1% (平年 : 13.4%) で、やや少ない発生であった。	種子の保菌率が低率であったと推察される。また、アブラムシ類の防除が徹底された。
ハスモンヨトウ (少ない)	8～9 月上旬のフェロモントラップ誘殺数は平年並であった。9 月中旬の発生ほ場率は 96.7% (平年 : 77.1%) で、最終的にはやや多い発生となった。	9 月以降、本種の発生に好適な条件で経過した。
カメムシ類 (平年並)	一部で多～甚発生ほ場が確認され、発生ほ場率は 100% (平年 : 91.4%) で、平年より多い発生となった。	基幹防除が行われたが、9 月の気象はカメムシ類の活動に好適な条件となったため、被害が増加したと考えられる。

(3) 調査の概要と結果

ア. イネ

(ア) 調査地点

a. 県予察ほ場 鳥取市橋本

b. 一般ほ場

地区名	市町村名	発生程度別調査定点		ウンカ類追加調査地点
		巡回調査地点	程度別追加調査地点	
東 部	鳥取市	嶋	賀露、朝月、河内	賀露
	〃 国府町	玉鉾		
	〃 福部町	栗谷		細川
	〃 気高町	重高	下原	下坂本
	〃 鹿野町		小別所	
	〃 青谷町	奥崎		
	〃 河原町	福和田		
	〃 用瀬町	鷹狩		
	〃 佐治町		古市	
	岩美町	蒲生	浦富	浦富
	八頭町（旧郡家町）	池田		
	〃 （旧船岡町）		橋本	
	〃 （旧八東町）	徳丸		
	若桜町	須澄		
	智頭町	三田		
中 部	倉吉市	小鴨	下米積、服部	
	〃 関金町	今西		
	湯梨浜町（旧羽合町）	長瀬		石脇
	〃 （旧泊村）			
	〃 （旧東郷町）		北福	
	三朝町		牧	
	北条町		米里	曲
	大栄町	瀬戸		穂波
	琴浦町（旧東伯町）	美好		笠見
	〃 （旧赤碕町）	出上		
西 部	米子市	東八幡	奈喜良、車尾	車尾、東八幡
	〃 淀江町	福岡		
	境港市			
	南部町（旧西伯町）	原	下鴨部	
	〃 （旧会見町）	天万		
	伯耆町（旧岸本町）	吉長		
	〃 （旧溝口町）	二部、宇代		
	日吉津村			富吉
	大山町	佐摩	平	
	〃 （旧名和町）		旧奈和	
	〃 （旧中山町）		羽田井	下甲
	江府町	洲河崎		
	日野町	黒坂		
	日南町	矢戸、下石見	下阿毘縁	
調査地点数・ほ場数		巡回調査 30地点×3ほ場 程度別調査 30地点×5ほ場	程度別調査 20地点×5ほ場 （気象条件、発生状況 により実施の有無を判 断）	12地点×5ほ場 （予察灯への誘殺状況に より実施の有無を判断）
調査時期		6月上旬～中旬、 6月下旬 7月上旬～中旬 7月下旬～8月上旬、8月 中旬 7月下旬、9月上旬	7月下旬、9月上旬	8月下旬～9月上旬
調査項目		初期害虫、いもち病、 カメムシ類ほか	全般	ウンカ類

c. 予察灯

鳥取市橋本、岩美町牧谷、琴浦町光好、日吉津村富吉

(イ) 調査観察結果

a. イネの生育状況

第1表 県予察ほ場におけるイネの生育状況

品種	生育遅延状況（月．日）		
	田植期 （平年比）	出穂期 （平年比）	収穫期
コシヒカリ （5.24植）	5.24 （-1）	8.3 （-2）	9.19
日本晴 （5.24植）	5.24 -	8.15 -	10.4

b. 病害の発生状況

(a) 県予察ほ場

第2表 県予察ほ場における葉いもち、穂いもちの発病状況

（無防除区）

品種	調査 月日	葉いもち						穂いもち		
		発病株率（％）			病斑面積率（％）			発病穂率（％）		
		本年	平年	平年比	本年	平年	平年比	本年	平年	平年比
コシヒカリ （5.24植）	6.21	0	0	±0	0	0	±0			
	30	0	0	±0	0	0	±0			
	7.11	0	0.8	-0.8	0	0.00	±0			
	20	4.0	17.0	-13.0	0.01	0.04	-0.03			
	31	0	17.6	-17.6	0	0.04	-0.04			
	9.12							0	0.28	-0.28
日本晴 （5.24植）	6.21	0	-	-	0	-	-			
	30	0	-	-	0	-	-			
	7.11	0	-	-	0	-	-			
	20	4.0	-	-	0.01	-	-			
	31	4.0	-	-	0.01	-	-			
	8.10	6.0	-	-	0.01	-	-			
	9.25							0.29	-	-

注1) フェルテラチェス箱粒剤(50g/箱)。

第3表 県予察ほ場における紋枯病の発生状況

(無防除区)

品種	調査月日	発病株率 (%)			病斑高率 (%)			被害度			発病度		
		本年	平年	平年比	本年	平年	平年比	本年	平年	平年比	本年	平年	平年比
コシヒカリ (5.24植)	6.21				0	0	±0						
	30				0	0	±0						
	7.11				0	3.7	-3.7						
	20				18.7	18.4	+0.3						
	31				22.6	24.6	-2.0						
	8.10				26.6	31.7	-5.1						
	21				36.0	39.2	-3.2						
	31				49.2	48.6	+0.6						
	9.12	94.8	66.2	+28.6	71.3	54.3	+17.0	78.8	37.3	+41.5	81.5	37.9	+43.6
日本晴 (5.24植)	6.21				0	-	-						
	30				0	-	-						
	7.11				0	-	-						
	20				19.4	-	-						
	31				20.2	-	-						
	8.10				20.6	-	-						
	21				24.3	-	-						
	31				28.9	-	-						
	9.11				39.2	-	-						
	21				47.1	-	-						
	9.25	67.2	-	-	52.0	-	-	34.9	-	-	33.6	-	-

注1) フェルテラチェス箱粒剤(50g/箱)。

第4表 県予察ほ場における内穎褐変病(収穫後調査)、もみ枯細菌病(本田調査)の発生状況

品種	内穎褐変病 発病粗率 (%)				もみ枯細菌病 発病穂率 (%)
	濃い	薄い	しいな	計	
コシヒカリ (5.24植)	3.4	5.7	2.9	12.0	0.2
日本晴 (5.24植)	3.0	5.0	4.1	12.1	0

注) 内穎褐変病発病粗率は収穫後に無防除区を調査

(調査粒数は、コシヒカリ：約31,000粒、日本晴：約30,000粒)。

(b) 一般ほ場

第5表 一般ほ場におけるいもち病、ばか苗病、ごま葉枯病の発病状況

地区	月・ 半月	いもち病							ばか苗病							ごま葉枯病						
		調査 ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場 率 (%)	調査 ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場 率 (%)	調査 ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場 率 (%)
			甚	多	中	少	計			甚	多	中	少	計			甚	多	中	少	計	
東部	7・6	60	0	0	0	5	5	8.3	60	0	0	0	1	1	1.7	-	-	-	-	-	-	-
	8・6	60	0	0	0	1	1	1.7	-	-	-	-	-	-	-	60	0	5	5	5	15	25.0
中部	7・6	30	0	0	0	1	1	3.3	30	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-
	8・6	30	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	30	0	1	7	2	10	33.3
西部	7・6	60	0	0	1	2	3	5.0	60	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-
	8・6	60	0	0	0	2	2	3.3	-	-	-	-	-	-	-	60	0	0	3	8	11	18.3
全県	7・6	150	0	0	1	8	9	6.0	150	0	0	0	1	1	0.7	-	-	-	-	-	-	-
	8・6	150	0	0	0	3	3	2.0	-	-	-	-	-	-	-	150	0	6	15	15	36	24.0

注) いもち病は、7月は葉いもち、8月は穂いもち(早生品種主体)の調査。発生ほ場率は、地区毎の単純平均。

第6表 一般ほ場における紋枯病、縞葉枯病、白葉枯病の発病状況

地区	月・ 半旬	紋枯病							縞葉枯病							白葉枯病						
		調査 ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場 率 (%)	調査 ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場 率 (%)	調査 ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場 率 (%)
			甚	多	中	少	計			甚	多	中	少	計			甚	多	中	少	計	
東 部	7・6	60	-	-	-	-	6	10.0	60	0	0	0	1	1	1.7	60	0	0	0	0	0	0
	8・6	60	0	0	2	22	24	40.0	60	-	-	-	-	-	-	60	0	0	0	0	0	0
中 部	7・6	30	-	-	-	-	3	10.0	30	0	0	0	1	1	3.3	30	0	0	0	0	0	0
	8・6	30	0	0	0	10	10	33.3	30	-	-	-	-	-	-	30	0	0	0	0	0	0
西 部	7・6	60	-	-	-	-	5	8.3	60	0	0	0	2	2	3.3	60	0	0	0	0	0	0
	8・6	60	0	0	0	22	22	36.7	60	-	-	-	-	-	-	60	0	0	0	0	0	0
全 県	7・6	150	-	-	-	-	14	9.3	150	0	0	0	4	4	2.7	150	0	0	0	0	0	0
	8・6	150	0	0	2	54	56	37.3	150	-	-	-	-	-	-	150	0	0	0	0	0	0

第7表 一般ほ場におけるもみ枯細菌病の発病状況

地区	月・ 半旬	もみ枯細菌病						
		調査 ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場 率 (%)
			甚	多	中	少	計	
東 部	8・6	60	0	0	0	0	0	0
中 部	8・6	30	0	0	0	0	0	0
西 部	8・6	60	0	0	0	0	0	0
全 県	8・6	150	0	0	0	0	0	0

c. 害虫の発生状況

(a) 県予察ほ場

第8表 県予察ほ場におけるニカメイガフェロモントラップの半旬別誘殺数

世 代	月	半 旬					
		1	2	3	4	5	6
越冬世代成虫	4月	0	0	0	0	0	0
	5月	0	0	0	0	0	0
	6月	0	0	0	0	0	0
	7月	0	0	0	0	0	0
第1世代成虫	8月	0	0	0	0	0	0

第9表 県予察ほ場におけるセジロウンカ成虫・幼虫の発生消長（25株払い落とし虫数）

調 査 月 日	コシヒカリ (5. 24植)						きぬむすめ (5. 24植)					
	防 除 区			無防除区			防 除 区			無防除区		
	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計
6.30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
7.11	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0.0	0.0	0.0
7.19	0.0	0	0.0	0.0	0.5	0.5	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
8. 1	0.0	0	0.0	0.0	5.9	5.9	0	0	0.5	0.5	6.4	6.9
8. 9	0	0	0	0.0	4.4	4.4	0	1	1	0.0	15.2	15.2
8.22	0	0	0	1.0	8.8	9.8	0	0	0	1.0	1.0	2.0

第10表 県予察ほ場におけるトビイロウンカ成虫・幼虫の発消長（25株払い落とし虫数）

調査月日	コシヒカリ（5.24植）						きぬむすめ（5.24植）					
	防除区			無防除区			防除区			無防除区		
	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計
6.30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7.11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7.19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8.9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8.22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第11表 県予察ほ場におけるヒメトビウンカ成虫・幼虫の発消長（25株払い落とし虫数）

調査月日	コシヒカリ（5.24植）						きぬむすめ（5.24植）					
	防除区			無防除区			防除区			無防除区		
	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計
6.30	0	0	0	0	3.9	3.9	0	0	0	0	10.3	10.3
7.11	0	0	0	0	3.9	3.9	0	0	0	0	18.6	18.6
7.19	0	0	0	0	1.5	1.5	0	0	0	0	10.8	10.8
8.1	0	0	0	0	12.7	13.2	0	0	0	0	25.0	25.0
8.9	0	0	0	0	14.2	14.2	0	1	1	0	35.8	35.8
8.22	0	1.0	1.0	1.5	10.8	12.3	0	1	2	2.5	8.8	11.3

(b) 一般ほ場

第12表 一般ほ場におけるイネミズゾウムシの発生状況

地区	月・半旬	調査ほ場数	イネミズゾウムシ					
			発生程度別ほ場数					発生ほ場率(%)
			甚	多	中	少	計	
東部	6・3	60	0	0	0	18	18	30.0
中部		30	0	0	1	7	8	26.7
西部		60	0	0	4	34	38	63.3
全県		150	0	0	5	59	64	42.7

第13表 一般ほ場におけるセジロウンカ、トビイロウンカ、ヒメトビウンカの発生状況

地区	月・半旬	調査ほ場数	セジロウンカ						トビイロウンカ						ヒメトビウンカ					
			発生程度別ほ場数					発生ほ場率(%)	発生程度別ほ場数					発生ほ場率(%)	発生程度別ほ場数					発生ほ場率(%)
			甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計	
東部	7・6	60	0	0	0	16	16	26.7	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	20	20	33.3
	8・6	85	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0.0	-	-	-	-	-	-
中部	7・6	30	0	0	0	9	9	30.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	22	73.3
	8・6	35	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0.0	-	-	-	-	-	-
西部	7・6	60	0	0	0	16	16	26.7	0	0	0	0	0	0.0	0	0	3	34	37	61.7
	8・6	87	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0.0	-	-	-	-	-	-
全県	7・6	150	0	0	0	41	41	27.3	0	0	0	0	0	0.0	0	0	3	76	79	52.7
	8・6	207	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0.0	-	-	-	-	-	-

第 14 表 一般ほ場におけるイネシנגレセンチュウ、フタオビコヤガの発生状況

地区	月・ 半旬	調査 ほ場 数	イネシングレセンチュウ						フタオビコヤガ					
			発生程度別ほ場数					発生ほ場 率 (%)	発生程度別ほ場数					発生ほ場 率 (%)
			甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計	
東 部	7・6	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	8・6	60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中 部	7・6	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8・6	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西 部	7・6	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	8・6	60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全 県	7・6	150	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	8・6	150	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第 15 表 一般ほ場におけるニカメイガ、コブノメイガの発生状況

地区	月・ 半旬	調査 ほ場 数	ニカメイガ						コブノメイガ					
			発病程度別ほ場数					発生ほ場 率 (%)	発病程度別ほ場数					発生ほ場 率 (%)
			甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計	
東 部	7・6	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	8・6	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	3.3
中 部	7・6	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	8・6	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	10.0
西 部	7・6	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	8・6	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	5.0
全 県	7・6	150	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	8・6	150	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	8	5.3

第 16 表 一般ほ場におけるツマグロヨコバイの発生状況

地区	月・ 半旬	調査 ほ場 数	ツマグロヨコバイ					
			発病程度別ほ場数					発生ほ場 率 (%)
			甚	多	中	少	計	
東 部	7・6	60	0	0	0	10	10	16.7
	8・6	60	0	0	0	17	17	28.3
中 部	7・6	30	0	0	2	10	12	40.0
	8・6	30	0	0	0	5	5	16.7
西 部	7・6	60	0	0	0	22	22	36.7
	8・6	60	0	0	0	25	25	41.7
全 県	7・6	150	0	0	2	42	44	29.3
	8・6	150	0	0	0	47	47	31.3

第 17 表 フェロモントラップにおけるニカメイガ雄成虫の半旬別誘殺数

世代	月・半旬	琴浦町観下	
		本年	平年
越冬世代	5・5	0	0.0
	5・6	0	0.0
	6・1	0	0.0
	6・2	0	0.0
	6・3	0	0.0
	6・4	0	0.5
	6・5	0	0.2
	6・6	0	0.2
	合計	0	0.9
第 1 世代	8・1	0	0.2
	8・2	0	0.0
	8・3	0	0.0
	8・4	0	0.0
	8・5	1	0.3
	8・6	0	1.0
	合計	1	1.5

第 18 表 一般ほ場における斑点米カメムシ類の発生状況（7 月 18 日～8 月 8 日調査）

地区名	市町村名	地点名	斑点米カメムシ類の種類								合計
			アカシ [°] カスミカメ	ホソミト [°] リ カスミカメ類	ホソハリ カメムシ	トゲ [°] シラホシ カメムシ	クモヘリ カメムシ	シラホシカメムシ	ムギ [°] カスミカメ	イネカメムシ	
東部	鳥取市国府町	玉鉾	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	鳥取市気高町	重高	1.3	0	0	0	0	0	0	0	1.3
	〃 福部町	栗谷	5.0	0	0	0	0.3	0	0	0	5.3
	〃 用瀬町	鷹狩	5.7	0.3	2.0	0	0.3	0	0	0	8.3
	岩美町	蒲生	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	八頭町(旧郡家町)	池田	6.0	0	3.0	0	0	0	0	0	9.0
	〃 (旧船岡町)	見槻中	0.7	0	2.0	0.7	1.0	0	0	0	4.4
	智頭町	三田	0.7	0	1.0	0	0.3	0	0	0	2.0
中部	倉吉市関金町	今西	8.3	0	0.7	1.0	0.3	0	0.3	0	10.6
	北栄町	瀬戸	2.3	0	0	0	0	0	0	0	2.3
西部	米子市	東八幡	15.3	0	0	0	0	0	0	1.3	16.6
	〃 淀江町	福岡	1.0	0	0	0	0	0	0	0	1.0
	南部町(旧西伯町)	原	0.7	0	0	0	0.7	0	0	1.3	2.7
	〃 (旧会見町)	天万	0	0	0	0.3	0	0	0	0	0.3
	〃 (旧溝口町)	吉長	3.0	0	0	0	0.7	0	0	0	3.7
	〃 (旧溝口町)	二部	5.3	0.3	2.0	1.0	0.7	0	0	0.3	9.6
	江府町	洲河崎	1.3	2.7	0	0	1.3	0	0	0	5.3
	日野町	黒坂	0	0	0.3	1.0	0	0	0	0	1.3
	日南町	下石見	0	0	0.7	0	0	0	0	0	0.7
	日南町	矢戸	1.7	0	0.3	0.7	0	0	0	0	2.7
東部	虫 数 (頭)		2.4	0.0	1.0	0.1	0.2	0	0	0	3.8
	発生ほ場率 (%)		47.8	4.3	21.7	8.7	21.7	0	0	0	52.2
中部	虫 数 (頭)		5.3	0	0.4	0.5	0.2	0	0.2	0	6.5
	発生ほ場率 (%)		66.7	0	16.7	16.7	16.7	0	16.7	0	66.7
西部	虫 数 (頭)		2.8	0.3	0.3	0.3	0.3	0	0	0.3	4.4
	発生ほ場率 (%)		46.7	6.7	23.3	16.7	20.0	0	0	20.0	79.2
県平均 R05年	虫 数 (頭)		2.9	0.2	0.6	0.2	0.3	0	0.0	0.1	4.4
	発生ほ場率 (%)		49.2	5.1	22.0	13.6	20.3	0	1.7	10.2	59.3

注) 捕虫網 25 往復 50 回振りすくい取りによる平均成・幼虫数

第 19 表 一般ほ場における斑点米カメムシ類の発生状況（8 月 14～24 日調査）

地区名	市町村名	地点名	斑点米カメムシ類の種類								合計
			アカシ ^ア カスミカメ	ホソミト ^リ カスミカメ類	ホソハリ カメムシ	トゲ ^シ シラホシ カメムシ	クモヘリ カメムシ	シラホシカメムシ	ムキ ^キ カスミカメ	イネカメムシ	
東部	鳥取市	嶋	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	〃 福部町	栗谷	0.3	0	0.3	0	0	0	0	0	0.6
	〃 青谷町	奥崎	5.7	0	0	0.7	0.7	0	0	0	7.1
	〃 河原町	福和田	2.3	0	0	0	0	0	0	0	2.3
	〃 用瀬町	鷹狩	0.3	0	0.3	0	4.0	0	0.7	0	5.3
	岩美町	蒲生	0.8	0	0	0	0.8	0	0	0	1.6
	八頭町(旧郡家町)	池田	1.0	0	0.3	0	1.7	0.7	0	0	3.7
	〃 (旧八束町)	徳丸	1.0	0	0.7	1.0	0.3	0	0	0	3.0
	智頭町	三田	2.3	0	0.3	0.8	0	0	0	0	3.4
中部	倉吉市	小鴨	0	0	0	0	0.3	0	0	0	0.3
	〃	耳	4.3	0	0	0.3	1.3	0	0	0	5.9
	湯梨浜町(旧羽合町)	長瀬	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	琴浦町(旧東伯町)	美好	0	0	0	0	0.3	0	0	0	0.3
	〃 (旧赤碕町)	出上	6.0	0	0	0	1.0	0	0	0	7.0
西部	米子市	東八幡	7.7	0	0	0	3.3	0	0	0.7	11.7
	〃 淀江町	福岡	0.3	0	0	0.3	0	0	0	0.7	1.3
	南部町(旧西伯町)	原	3.7	0	0	0	3.3	0	0	19.3	26.3
	〃 (旧会見町)	天万	0.3	0	0	0.3	0	0	0	2.3	2.9
	〃	吉長	2.0	0	0	0	0	0	0	2.3	4.3
	〃 (旧溝口町)	二部	12.3	0	0	0.3	1.0	0	0	1.0	14.6
	〃 (旧溝口町)	宇代	0	0	0	0	0.7	0	0	0	0.7
	江府町	洲河崎	3.7	0	0.3	0	4.0	0	0	0.7	8.7
東部	虫 数 (頭)		1.5	0	0.2	0.3	0.8	0.1	0.1	0	3.0
	発生ほ場率 (%)		53.3	0	16.7	16.7	26.7	3.3	3.3	0	73.3
中部	虫 数 (頭)		2.1	0	0	0.1	0.6	0	0	0	2.7
	発生ほ場率 (%)		44.4	0	0	5.6	33.3	0	0	0	55.6
西部	虫 数 (頭)		3.8	0	0.0	0.1	1.5	0	0	3.4	8.8
	発生ほ場率 (%)		58.3	0	4.2	8.3	41.7	0	0	54.2	79.2
県平均 R05年	虫 数 (頭)		2.5	0	0.1	0.2	1.0	0.0	0.0	1.2	5.3
	発生ほ場率 (%)		52.8	0	8.3	11.1	33.3	1.4	1.4	18.1	70.8

(c) 予察灯

第 20 表 予察灯におけるニカメイガ成虫誘殺状況

項 目		地 点							
		鳥取市橋本		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年
越冬世代成虫	初飛来日	-	-	-	-	-	-	-	-
	最盛日	-	-	-	-	-	-	-	-
	最盛半旬	-	-	-	-	-	-	-	-
	50%誘殺日	-	-	-	-	-	-	-	-
	終息日	-	-	-	-	-	-	-	-
	総誘殺数(頭)	0	0	0	1.0	0	0	0	0
	性比(♀/(♀+♂))	-	-	-	-	-	-	-	-
第1世代成虫	初飛来日	-	-	7月18日	-	7月9日	-	8月30日	-
	最盛日	-	-	7月18日	-	-	-	-	-
	最盛半旬	-	-	7月4半旬	-	-	-	-	-
	50%誘殺日	-	-	7月28日	-	-	-	-	-
	終息日	-	-	8月26日	-	8月7日	-	8月30日	-
	総誘殺数(頭)	0	0	8	0.1	3	0	1	0
	性比(♀/(♀+♂))	-	-	0.25	-	0.33	-	100	-

第21表 予察灯におけるセジロウンカ成虫誘殺状況

項 目	地 点							
	鳥取市橋本		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
	本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年
初飛来日	8月13日	7月12日	8月16日	7月4日	6月30日	7月10日	7月1日	6月29日
最盛半旬	8月3半旬	9月1半旬	9月1半旬	8月5半旬	9月5半旬	8月6半旬	8月4半旬	8月4半旬
最盛半旬誘殺数(頭)	6	26.5	49	163	48	207.5	13	314.9
終息日	10月9日	10月3日	10月16日	10月9日	9月26日	10月8日	9月29日	10月11日
誘殺日数(日)	21	19.2	25	41.4	15	35.4	20	48.8
総誘殺数(頭)	36	70.5	146	450.4	95	371.9	37	595.3
性比(♀/(♀+♂))	0.31	0.33	0.42	0.35	0.44	0.38	0.41	0.34

第22表 予察灯におけるトビイロウンカ成虫誘殺状況

項 目	地 点							
	鳥取市橋本		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
	本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年
初飛来日	-	8月6日	9月21日	7月24日	9月20日	7月27日	9月21日	8月9日
最盛半旬	-	9月2半旬	9月5半旬	9月4半旬	-	10月6半旬	-	9月5半旬
最盛半旬誘殺数(頭)	-	15.0	4	69.4	-	41.0	-	69.0
終息日	-	10月14日	9月27日	10月6日	9月20日	10月15日	9月21日	9月29日
誘殺日数(日)	0	4.4	2	14.2	1	1.9	1	7.7
総誘殺数(頭)	0	8.8	6	124.2	1	8.5	1	43.8
性比(♀/(♀+♂))	-	0.43	1	0.47	1.0	0.87	0	0.44

第23表 予察灯におけるヒメトビウンカ成虫誘殺状況

項 目	地 点							
	鳥取市橋本		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
	本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年
初飛来日	8月13日	7月18日	8月20日	5月23日	8月29日	7月9日	7月8日	6月25日
最盛半旬	9月3半旬	8月6半旬	9月1半旬	9月1半旬	9月1半旬	8月4半旬	8月6半旬	8月6半旬
最盛半旬誘殺数(頭)	11	48.5	176	32.9	6	6.3	2	14.6
終息日	9月26日	9月24日	9月23日	10月2日	9月27日	9月20日	9月22日	9月29日
誘殺日数(日)	15	15.2	19	24.5	9	9.3	10	20.6
総誘殺数(頭)	24	58.5	234	88.1	19	16.1	11	48.8
性比(♀/(♀+♂))	0.75	0.39	0.44	0.40	0.26	0.41	0.55	0.37

第24表 予察灯におけるツマグロヨコバイ成虫誘殺状況

項 目	地 点							
	鳥取市橋本		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
	本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年
初飛来日	8月8日	7月4日	7月16日	8月6日	6月28日	6月24日	6月18日	6月27日
最盛半旬	9月4半旬	8月4半旬	9月4半旬	9月1半旬	7月6半旬	8月4半旬	7月4半旬	8月4半旬
最盛半旬誘殺数(頭)	14	13.8	1353	1671.4	5	483.1	6	41.1
終息日	9月27日	9月14日	10月6日	10月1日	9月20日	9月20日	9月3日	9月19日
誘殺日数(日)	12	6.8	65	46.3	19	49.6	19	27.0
総誘殺数(頭)	26	14.1	2670	2896.5	31	954.5	31	93.1
性比(♀/(♀+♂))	0.08	0.39	0.52	0.43	0.16	0.45	0.19	0.22

第25表 予察灯によるニカメイガ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	—	0	—	—	—	—	—	—
	2	0	0	—	—	—	—	—	—
	3	0	0	—	—	—	—	—	—
	4	0	0	0	—	0	—	0	—
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0.9	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.9	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
7	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	2	0	0	0
	3	0	0	0	0.2	0	0	0	0
	4	0	0	3	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	2	0	0	0	0	0
	小計	0	0	5	0.2	2	0	0	0
8	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0.1	1	0	0	0
	3	0	0	1	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	5	0	0	1	0	0	0	0	0
	6	0	0	1	0	0	0	1	0
	小計	0	0	3	0.2	1	0	1	0
9	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	欠測	0	0	0	0	0	0	0
	6	欠測	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.0	0	0	0	0
10	1	欠測	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		0	0	8	1.3	3	0	1	0

第26表 予察灯によるセジロウンカ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0	—	—	—	—	—	—
	2	0	0	—	—	—	—	—	—
	3	0	0	—	—	—	—	—	—
	4	0	0	0	—	0	—	0	—
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	5	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0.2
	小計	0	0	0	0.2	0	0	0	0.2
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0.2
	2	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0.3	0	0.5
	4	0	0	0	0	0	0.2	0	1.3
	5	0	0.1	0	0.1	0	1.3	0	1.5
	6	0	0.3	0	0.5	3	0.1	0	5.0
	小計	0	0.4	0	0.7	3	1.9	0	8.5
7	1	0	0.9	0	1.0	0	3.5	1	16.4
	2	0	0.3	0	1.0	0	7.5	3	13.0
	3	0	0.3	0	15.2	0	4.9	0	9.9
	4	0	0.1	0	2.6	0	6.1	1	6.2
	5	0	0.6	0	8.7	0	2.9	1	9.4
	6	0	0.1	0	29.1	0	14.5	0	19.0
	小計	0	2.3	0	57.6	0	39.4	6	73.9
8	1	0	0.6	0	12.3	0	7.8	1	7.3
	2	0	2.6	0	23.1	0	7.6	0	15.6
	3	6	2.3	0	12.5	2	10.6	0	9.4
	4	4	9.7	20	28.6	0	77.8	13	108.7
	5	2	12.3	3	41.2	0	21.3	0	29.8
	6	3	9.1	17	90.8	14	32.4	2	128.0
	小計	15	36.6	40	208.5	16	157.4	16	298.8
9	1	6	6.0	49	44.8	22	35.6	2	21.0
	2	6	5.2	14	48.9	2	14.0	1	29.2
	3	6	8.8	29	37.9	2	18.1	4	41.4
	4	2	2.3	0	30.3	1	18.9	1	19.1
	5	欠測	6.7	13	10.2	48	4.0	3	146.1
	6	欠測	0.7	0	2.3	1	2.3	4	9.0
	小計	20	29.7	105	174.4	76	92.9	15	265.9
10	1	欠測	1.9	0	5.3	0	3.1	0	3.4
	2	1	0.1	0	1.1	0	5.9	0	2.7
	3	0	0	0	0.6	0	11.6	0	0.6
	4	0	0.1	1	0.1	0	0.6	0	0.4
	5	0	0.1	0	1.9	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	1	2.2	1	9.0	0	21.3	0	7.1
合計		36	71.2	146	450.4	95	312.8	37	654.4

第27表 予察灯によるトビイロウンカ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	—	0	—	—	—	—	—	—
	2	0	0	—	—	—	—	—	—
	3	0	0	—	—	—	—	—	—
	4	0	0	0	—	0	—	0	—
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0.2	0	0	0	0.1
	6	0	0	0	0.8	0	0.1	0	0.3
	小計	0	0	0	1.1	0	0.1	0	0.4
7	1	0	0.1	0	0.9	0	0	0	0
	2	0	0	0	1.0	0	0	0	0.9
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0.4	0	0	0	1.0
	5	0	0.1	0	0.6	0	0	0	0
	6	0	0.4	0	1.3	0	0	0	0
	小計	0	0.6	0	4.2	0	0	0	1.9
8	1	0	0	0	1.3	0	0	0	0.9
	2	0	0.2	0	14.1	0	0	0	1.2
	3	0	0.4	0	3.7	0	0	0	0.3
	4	0	0.2	0	3.2	0	0.1	0	0.6
	5	0	0.7	0	6.0	0	0.6	0	0.1
	6	0	0.2	0	5.5	0	0	0	1.3
	小計	0	1.7	0	33.8	0	0.7	0	4.4
9	1	0	0.7	0	26.1	0	1.0	0	3.1
	2	0	1.9	0	3.4	0	0.4	0	3.7
	3	0	1.8	0	15.6	0	0.2	0	1.7
	4	0	1.6	0	20.5	1	0.1	0	0.1
	5	欠測	0	4	3.2	0	0	1	3.1
	6	欠測	0	2	2.6	0	0	0	1.0
	小計	0	6.0	6	71.4	1	1.8	1	12.7
10	1	欠測	0.1	0	1.3	0	0	0	2.8
	2	0	0.1	0	8.7	0	4.6	0	18.9
	3	0	0.2	0	3.5	0	0.4	0	2.4
	4	0	0	0	0	0	0.1	0	0
	5	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0
	6	0	0	0	0.1	0	0.1	0	0
	小計	0	0.5	0	13.7	0	5.2	0	24.1
合計		0	8.8	6	124.2	1	7.8	1	43.6

第28表 予察灯によるヒメトビウンカ成虫の半旬別誘殺

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	—	0	—	—	—	—	—	—
	2	—	0	—	—	—	—	—	—
	3	0	0	—	—	—	—	—	—
	4	0	0	0	—	0	—	0	—
	5	0	0	0	0.2	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.2	0	0	0	0
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	6	0	0.1	0	0	0	0	0	0.2
	小計	0	0.1	0	0	0	0	0	0.3
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0.3	0	0	0	0.1
	3	0	0	0	0.1	0	0	0	0.2
	4	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	5	0	0	0	0.1	0	0	0	0.2
	6	0	0.9	0	0.5	0	0.4	0	0.1
	小計	0	0.9	0	1.0	0	0.4	0	0.8
7	1	0	1.1	0	0.3	0	0.4	0	0.6
	2	0	0.1	0	0.5	0	0	1	0.8
	3	0	0.0	0	0.5	0	0.2	0	0.8
	4	0	0.1	0	1.4	0	0.7	0	2.3
	5	0	0.2	0	1.8	0	1.1	0	1.2
	6	0	0.2	0	0.8	0	1.3	0	2.6
	小計	0	1.7	0	5.3	0	3.8	1	8.2
8	1	0	0.1	0	1.0	0	0.7	1	1.2
	2	0	0.3	0	3.9	0	0.4	1	2.6
	3	1	0.3	0	2.3	0	0.8	0	1.9
	4	3	1.3	1	4.6	0	2.4	1	6.0
	5	0	3.0	0	20.1	0	2.3	0	10.8
	6	1	2.4	6	15.8	4	0.3	2	3.2
	小計	5	7.4	7	47.7	4	7.0	5	25.7
9	1	5	2.3	176	6.2	6	1.1	1	2.6
	2	2	2.9	25	6.6	0	1.0	1	2.3
	3	11	36.3	20	12.5	5	0.8	0	2.7
	4	6	2.9	5	2.6	1	0.1	1	1.7
	5	欠測	1.3	1	2.3	2	0.3	2	2.0
	6	欠測	1.1	0	1.4	1	0	0	0.8
	小計	24	46.8	227	31.6	15	3.3	5	12.0
10	1	欠測	1.2	0	0.5	0	0	0	0.9
	2	0	0.1	0	0.4	0	0.1	0	0.2
	3	0	0.2	0	1.3	0	1	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	1.5	0	2.3	0	0.7	0	1.1
合計		29	58.4	234	88.1	19	15.2	11	48.1

第29表 予察灯によるツマグロヨコバイ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	—	0	—	—	—	—	—	—
	2	0	0	—	—	—	—	—	—
	3	0	0	—	—	—	—	—	—
	4	0	0	0	—	0	—	0	—
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0.1
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0.3	0	0	0	0.1
	3	0	0	0	1.1	0	0.4	0	1.2
	4	0	0.1	0	0.6	0	0.1	1	1.9
	5	0	0.3	0	0.6	0	0.6	1	0.7
	6	0	0.1	0	0.7	1	1.1	3	2.8
	小計	0	0.5	0	3.3	1	2.2	5	6.7
7	1	0	0.2	0	1.3	0	4.1	1	3.6
	2	0	0.8	0	5.7	0	7.4	2	4.7
	3	0	0.6	0	14.3	2	15.8	2	2.4
	4	0	1.8	3	42.1	2	20.8	6	4.9
	5	0	0.9	11	156.9	2	74.9	1	27.3
	6	0	0.4	27	108.9	5	127.0	1	7.9
	小計	0	4.7	41	329.2	11	249.9	13	50.8
8	1	0	0.4	12	54.8	4	85.5	1	4.1
	2	1	0	23	62.2	0	48.3	2	1.3
	3	0	0	6	14.7	4	20.9	1	0.8
	4	0	0.3	66	36.8	2	46.4	0	2.6
	5	0	0.2	37	40.4	0	11.1	0	4.7
	6	0	0.8	126	168.1	1	8.1	2	7.2
	小計	1	1.7	270	377.0	11	220.4	6	20.7
9	1	3	1.1	155	254.4	2	21.8	3	6.7
	2	1	0.6	51	445.3	0	34.4	0	4.1
	3	7	5.4	350	1404.3	3	413.6	2	3.0
	4	14	0	1353	38.2	3	10.4	2	1.8
	5	欠測	0.2	343	21.4	0	13.4	0	0.6
	6	欠測	0	106	10.2	0	1.1	0	0.9
	小計	25	7.3	2358	2173.8	8	494.6	7	17.0
10	1	欠測	0	0	3.7	0	0.1	0	0
	2	0	0	1	8.3	0	0.3	0	0.1
	3	0	0	0	1.3	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	1	13.3	0	0.4	0	0.1
合計		26	14.2	2670	2896.6	31	967.4	31	95.4

第30表 予察灯によるイネミズゾウムシ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	—	0	—	—	—	—	—	—
	2	0	0	—	—	—	—	—	—
	3	0	0	—	—	—	—	—	—
	4	0	0	0	—	0	—	0	—
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	5	0	0.1	0	0.2	0	0	0	0.4
	6	0	0.2	2	0.1	0	0	0	0
	小計	0	0.5	2	0.4	0	0	0	0.4
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0.2	0	0	0	0	0	0
	3	0	0.2	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	5	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	小計	0	0.5	0	0.1	0	0	0	0.1
7	1	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	2	0	0.1	0	0	0	0.3	0	0
	3	0	0.1	0	0	0	0.1	0	0.2
	4	0	0	0	0	0	0.4	0	0.1
	5	0	0	1	0.3	0	0.1	0	0.1
	6	0	0.2	1	0.6	0	0.6	0	0
	小計	0	0.4	2	1.0	0	1.6	0	0.3
8	1	0	0.6	0	0.4	0	0.0	0	0
	2	0	0.1	0	0.1	0	0.1	1	0
	3	2	1.0	0	0.2	0	0.4	0	0.1
	4	0	0.3	0	0	0	0.1	0	0.1
	5	0	0	1	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	2	2.0	1	0.7	0	0.7	1	0.2
9	1	0	0	0	0	0	0.1	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	1	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	欠測	0	0	0	0	0	0	0
	6	欠測	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0.1	1	0
10	1	欠測	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		2	3.4	5	2.2	0	2.3	2	1.1

第31表 予察灯によるコブノメイガ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	—	0	—	—	—	—	—	—
	2	0	0	—	—	—	—	—	—
	3	0	0	—	—	—	—	—	—
	4	0	0	0	—	0	—	0	—
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0.1	0	0	0	0	0	0
7	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
8	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0.2	0	0	0	0	0	0
	6	0	0.4	0	0.1	0	0	0	0
	小計	0	0.6	0	0.1	0	0	0	0
9	1	0	0	0	0	0	0.1	0	0
	2	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0
	3	0	0.3	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	欠測	0	0	0	0	0	0	0
	6	欠測	0.1	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0.5	0	0.1	0	0.1	0	0.1
10	1	欠測	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		0	1.2	0	0.6	0	0.1	0	0.1

第32表 予察灯によるアカスジカスミカメ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	—	0	—	—	—	—	—	—
	2	0	0	—	—	—	—	—	—
	3	0	0	—	—	—	—	—	—
	4	0	0	0	—	0	—	0	—
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0.1	0	0.1	0	0
	3	0	0.2	0	0.1	0	0.1	0	0.2
	4	0	3.1	0	0.5	0	0.3	4	0
	5	3	10.9	1	0.4	0	0.2	3	0.7
	6	1	16.0	1	4.8	0	0.8	6	0.9
	小計	4	30.2	2	5.9	0	1.6	13	1.9
6	1	2	9.4	2	8.2	0	0.4	0	1.0
	2	0	7.1	2	15.8	0	1.1	0	0.4
	3	6	5.4	1	28.6	2	2.4	0	0.2
	4	3	10.1	3	29.7	0	3.0	0	1.4
	5	20	40.2	23	68.1	10	5.9	8	5.3
	6	11	80.6	84	188.9	5	25.9	25	10.9
	小計	42	152.8	115	339.3	17	38.8	33	19.3
7	1	19	107.8	132	214.1	1	60.1	18	36.6
	2	19	123.0	34	171.7	3	84.7	16	20.6
	3	12	58.9	5	65.2	3	88.9	20	12.3
	4	15	35.6	6	35.5	2	33.4	36	12.9
	5	0	29.8	5	43.9	2	58.1	9	19.3
	6	2	8.0	18	37.4	5	48.9	6	9.1
	小計	67	363.1	200	567.8	16	374.1	105	110.8
8	1	1	16.7	11	22.6	7	41.7	7	4.7
	2	4	5.9	31	21.0	9	35.9	6	6.3
	3	1	6.8	14	22.8	2	19.0	3	4.7
	4	0	13.8	33	18.7	4	17.1	4	4.6
	5	1	11.5	14	32.3	9	14.7	1	9.9
	6	1	9.1	29	28.3	11	5.7	10	7.9
	小計	8	63.8	132	145.7	42	134.0	31	38.0
9	1	2	6.3	42	23.3	14	5.0	2	9.8
	2	3	5.4	16	20.0	9	3.4	0	11.0
	3	22	12.1	45	42.1	35	5.6	0	4.6
	4	78	14.5	89	15.9	20	1.3	1	6.8
	5	欠測	1.5	83	27.0	25	2.3	1	3.7
	6	欠測	3.4	40	28.1	11	2.6	0	2.8
	小計	105	43.2	315	156.4	114	20.2	4	38.6
10	1	欠測	8.7	8	31.8	1	1.3	0	8.2
	2	0	1.2	11	28.4	0	0.8	0	1.4
	3	0	0.3	2	3.0	0	0	0	0.1
	4	0	0	9	0.8	0	0	0	0.4
	5	0	0.2	0	2.0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	10.4	30	66.0	1	2.1	0	10.2
合計		226	663.5	794	1281.1	190	570.8	186	218.7

第33表 予察灯によるホソミドリカスミカメ類成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	—	0	—	—	—	—	—	—
	2	0	0	—	—	—	—	—	—
	3	0	0	—	—	—	—	—	—
	4	0	0	0	—	0	—	0	—
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	1	0.1
	小計	0	0	0	0	0	0	1	0.1
5	1	0	0	0	0	0	0.3	3	0.3
	2	0	0	0	0.5	0	1.3	0	0.3
	3	0	0	0	0.2	0	0.2	0	1.9
	4	0	0.1	0	0.1	0	0	0	1.3
	5	0	0	0	0.1	0	0.3	0	1.0
	6	0	0.1	0	0.4	0	0	1	0.1
	小計	0	0.2	0	1.3	0	2.2	4	5.0
6	1	0	0	0	0.7	0	0.3	17	0.4
	2	0	1.4	0	6.0	0	0	1	7.4
	3	0	4.6	0	18.6	10	2.3	8	18.9
	4	1	3.5	0	11.4	2	12.5	2	29.8
	5	3	4.8	2	9.4	2	9.4	10	14.6
	6	0	3.4	2	7.8	3	26.9	9	17.1
	小計	4	17.7	4	53.9	17	51.5	47	88.1
7	1	1	3.8	3	10.4	5	46.3	61	24.2
	2	2	4.7	0	13.3	9	54.7	75	60.0
	3	0	5.6	0	10.0	3	35.9	12	52.9
	4	1	2.6	1	6.0	0	24.0	7	31.7
	5	1	1.1	0	4.7	0	34.1	1	15.7
	6	0	0.3	0	4.1	3	21.8	2	14.6
	小計	5	18.1	4	48.5	20	216.8	158	199.0
8	1	0	0.3	0	2.4	5	15.6	9	17.1
	2	0	0.7	0	4.4	1	11.4	0	10.9
	3	0	0.7	1	3.1	0	9.1	0	6.0
	4	0	0.4	0	1.8	5	6.1	0	5.7
	5	0	0.2	0	5.8	1	4.7	0	12.4
	6	0	0.4	3	9.7	6	1.3	0	5.7
	小計	0	2.7	4	27.2	18	48.2	9	57.8
9	1	0	0	1	8.4	8	2.3	2	8.8
	2	0	0.1	0	5.7	6	1.6	0	3.4
	3	0	0.4	10	3.1	19	1.4	0	7.4
	4	0	0.2	6	0.5	6	0.6	0	12.2
	5	欠測	0.1	0	3.3	14	2.1	1	7.3
	6	欠測	0	2	2.6	3	1.0	0	4.1
	小計	0	0.8	19	23.6	56	9.0	3	43.3
10	1	欠測	0.7	0	3.6	1	0.6	0	1.9
	2	0	0.1	0	2.0	0	0.3	0	0.6
	3	1	0	0	0.2	0	0.7	0	0.1
	4	0	0	0	0.2	0	0.1	0	0.4
	5	0	0	0	0.1	0	0.1	0	0.4
	6	0	0	0	0	0	0.1	0	0.3
	小計	1	0.8	0	6.1	1	1.9	0	3.8
合計		10	40.3	31	160.6	112	329.6	222	397.1

第34表 予察灯によるイネカメムシ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	—	0	—	—	—	—	—	—
	2	0	0	—	—	—	—	—	—
	3	0	0	—	—	—	—	—	—
	4	0	0	0	—	0	—	0	—
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
7	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	1	0.1	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	1	0.1	0	0	0	0
8	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0.1	0	0	1	0.1	3	0
	小計	0	0.1	0	0	1	0.1	3	0
9	1	0	0	1	0.1	0	0.1	5	0.6
	2	0	0.1	0	0	0	0	2	0.2
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	6	0.7
	5	欠測	0	0	0	0	0	0	0
	6	欠測	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0.1	1	0.1	0	0.1	13	1.4
10	1	欠測	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	1	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	1	0
合計		0	0.2	2	0.2	1	0.2	17	1.9

第35表 予察灯によるフタオビコヤガ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平均	本年	平均	本年	平均	本年	平均
4	1	—	0	—	—	—	—	—	—
	2	0	0	—	—	—	—	—	—
	3	0	0	—	—	—	—	—	—
	4	0	0	0	—	0	—	0	—
	5	0	0	0	0.2	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.2	0	0	0	0
5	1	0	0	0	0.2	0	0	0	0
	2	0	0	0	0.2	0	0	0	0
	3	0	0.2	0	1.1	0	0.2	0	0.1
	4	0	0.1	0	0.5	0	0	0	0
	5	0	0.1	0	0.2	0	0	0	0
	6	0	0.1	0	0.1	0	0.1	0	0.1
	小計	0	0.5	0	2.3	0	0.3	0	0.2
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0.1	0	0	0	0.1	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0.1	0	0.1	0	0.5	0	0.2
	5	0	0	1	0.3	0	0.5	0	0.4
	6	0	0.2	0	0.2	0	0.5	0	0.1
	小計	0	0.4	1	0.6	0	1.6	0	0.8
7	1	0	0.4	0	0.1	0	0.8	0	0
	2	0	0.1	0	0.1	0	0.6	0	0.3
	3	0	0.1	0	0.4	0	3.4	0	0.6
	4	0	0.3	0	0.5	0	2.8	0	1.5
	5	0	0.5	0	0.2	0	4.8	0	4.0
	6	0	0.3	0	1.3	0	11.0	0	0.9
	小計	0	1.7	0	2.6	0	23.3	0	7.2
8	1	0	0.3	4	1.1	0	10.2	0	0.6
	2	0	1.2	0	3.1	0	7.1	0	2.4
	3	0	2.6	0	6.1	0	6.4	0	4.8
	4	0	4.6	0	4.1	0	7.9	0	5.3
	5	0	1.0	1	2.9	0	5.7	0	1.9
	6	0	1.7	0	3.6	0	4.0	0	1.8
	小計	0	11.3	5	20.9	0	41.3	0	16.8
9	1	0	0.3	2	2.8	0	1.9	0	0.7
	2	0	0.3	0	2.9	0	1.3	0	0.9
	3	0	0.3	2	0.9	0	0.4	0	0.6
	4	0	0	0	0.4	0	0	0	0.1
	5	欠測	0	0	0.6	0	0.1	0	0.2
	6	欠測	0	0	0.1	0	0	0	0
	小計	0	0.9	4	7.7	0	3.8	0	2.4
10	1	欠測	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		0	14.8	10	34.3	0	70.4	0	27.4

イ. ムギ類（二条オオムギ）

（ア）調査地点

- a. 県予察ほ場 鳥取市橋本
b. 一般ほ場 倉吉市新田・中江、北栄町江北

（イ）調査観察結果

- a. 県予察ほ場

第1表 県予察ほ場における調査（うどんこ病）

調査日	上位3葉の 平均病斑面積率(%)
11.28	0
12.26	0
1.20	0
2.21	0
3.22	0
4.3	0
14	0
24	0
5.5	0
15	0

注) 品種：しゅんれい

第2表 県予察ほ場における調査（赤かび病）

調査日	発病穂率(%)	発病度
4.10	0	0
14	0	0
19	0	0
24	0	0
29	0	0
5.5	0	0
10	0	0
15	0	0
19	0	0
24	0	0

注) 品種：しゅんれい

b. 一般ほ場（令和5年5月）

第3表 一般ほ場における調査（うどんこ病）

市町村	調査地点	調査番号	5月10日
			上位3葉の 平均病斑面 積率（％）
北栄町	江北	①	0
		②	0
		③	0
倉吉市	中江	①	0
		②	0
倉吉市	新田	①	0
		②	0
		③	0
		④	0
		⑤	0
発生ほ場率（％）			0

第4表 一般ほ場における調査（網斑病）

市町村	調査地点	調査 番号	5月10日	
			発病茎率 (%)	上位3葉 の平均病 斑面積率 (%)
北栄町	江北	①	100	52.3
		②	100	23.4
		③	100	40.0
倉吉市	中江	①	100	52.8
		②	100	50.4
倉吉市	新田	①	100	48.0
		②	100	41.5
		③	100	35.7
		④	100	33.1
		⑤	100	37.4
発生ほ場率 (%)			100	-

第5表 一般ほ場における調査（その他）

病害虫名	調 査 ほ場数	発生程度別ほ場数					発生ほ場率 （%）
		甚	多	中	少	計	
縞萎縮病	10	0	0	0	0	0	0
小さび病	10	0	0	0	0	0	0
赤かび病	10	0	0	0	0	0	0
黒節病	10	0	0	0	0	0	0
雲形病	10	0	0	0	0	0	0
斑葉病	10	0	0	0	0	0	0

注）調査月日：令和5年5月10日

ウ. ダイズ

(ア) 一般ほ場における調査地点

市町村	地点	市町村	地点
鳥取市	橋本	北栄町	瀬戸
鳥取市	中大路	米子市	今在家
鳥取市河原町	谷一木	米子市	東八幡
岩美町	法正寺	米子市	下郷
倉吉市	中江	米子市淀江町	亀浜
倉吉市	寺谷		
湯梨浜町	長江		

(イ) 一般ほ場における調査観察結果

第1表 一般ほ場におけるダイズ害虫の発生状況

調査月日	ハスモンヨトウ							
	調査 ほ場数	発生程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)	平均白変 か所数
		甚	多	中	少	計		
9月14～15日	30	5	2	10	12	29	96.7	3.9

第2表 一般ほ場における成熟期の被害状況（100英サンプリング調査）

サンプリング日	調査 ほ場数	紫斑病						モザイク病（褐斑粒）					
		発生程度別ほ場数					発生ほ場率 （％）	発生程度別ほ場数					発生ほ場率 （％）
		甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計	
10月20日～11月10日	32	0	0	0	6	6	18.8	0	0	0	1	1	3.1

サンプリング日	調査 ほ場数	フタスジヒメハムシ						カメムシ類					
		発生程度別ほ場数					発生ほ場率 （％）	発生程度別ほ場数					発生ほ場率 （％）
		甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計	
10月20日～11月10日	32	0	0	0	28	28	87.5	1	6	11	14	32	100

サンプリング日	調査 ほ場数	マメシクイガ シロイチモジマダラメイガ					
		発生程度別ほ場数					発生ほ場率 （％）
		甚	多	中	少	計	
10月20日～11月10日	32	0	1	2	12	15	46.9

(ウ) フェロモントラップ

第3表 フェロモントラップによるハスモンヨトウ雄成虫の半旬別誘殺数

月・半旬	鳥取市橋本		鳥取市河原町和奈見		湯梨浜町長和田	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年
5・1	0	1.2	－	－	－	－
5・2	0	1.6	－	－	－	－
5・3	0	2.8	－	－	－	－
5・4	0	6.0	－	－	－	－
5・5	0	11.2	－	－	－	－
5・6	1.0	12.4	－	－	－	－
6・1	3.0	8.9	－	－	－	1.0
6・2	4.4	12.6	－	－	－	9.3
6・3	4.6	21.0	－	－	－	11.5
6・4	4.0	24.4	－	－	－	16.9
6・5	1.0	24.7	－	－	－	51.2
6・6	5.3	39.0	97.0	63.7	－	114.9
7・1	6.7	41.2	157.0	53.8	190.9	162.4
7・2	21.0	45.1	138.0	45.7	190.9	234.2
7・3	2.9	42.7	106.4	34.0	375.0	224.3
7・4	1.1	40.5	369.6	41.0	381.0	184.7
7・5	0	34.4	407.0	56.8	377.0	191.2
7・6	0	39.4	113.0	55.4	345.0	261.1
8・1	0	25.4	94.0	66.4	371.4	363.7
8・2	0	45.8	108.0	131.6	507.4	446.7
8・3	2.6	50.3	147.0	113.9	598.1	510.2
8・4	6.4	45.1	131.0	120.4	217.9	424.5
8・5	0.7	39.6	187.0	151.7	394.1	487.7
8・6	4.3	65.0	136.0	177.2	649.6	485.1
9・1	26.0	57.3	127.0	217.3	685.1	561.5
9・2	2.0	82.7	203.0	164.9	598.6	547.6
9・3	4.0	65.4	387.0	122.0	384.3	392.8
9・4	4.0	71.6	137.0	154.3	354.4	356.0
9・5	4.0	60.4	208.0	146.1	390.0	364.0
9・6	2.5	56.0	157.0	112.0	317.9	271.8
10・1	2.7	56.1	－	－	575.9	307.2
10・2	2.8	43.7	－	－	698.7	335.7
10・3	3.0	53.9	－	－	502.1	243.2
10・4	2.7	39.2	－	－	336.4	144.3
10・5	3.3	43.2	－	－	296.7	145.9
10・6	4.0	56.1	－	－	299.3	142.7

注) 鳥取市橋本：武田乾式トラップ、その他の地点：ファネルトラップ

(エ) 予察灯

第4表 予察灯によるイチモンジカメムシ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	—	0	—	—	—	—	—	—
	2	0	0	—	—	—	—	—	—
	3	0	0	—	—	—	—	—	—
	4	0	0	0	—	0	—	0	—
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0.6
	6	0	0.2	0	0.1	0	0	0	0.2
	小計	0	0.3	0	0.1	0	0	0	0.8
7	1	0	0.3	0	0	0	0	0	0.1
	2	1	1.0	0	0.3	0	0	0	0.1
	3	1	1.0	0	0	0	0.2	0	0
	4	2	1.2	0	0.3	0	0	0	0
	5	0	1.1	0	0.2	0	0	0	0.2
	6	0	0.6	0	0.3	0	0	0	0.1
	小計	4	5.2	0	1.1	0	0.2	0	0.6
8	1	0	1.1	1	0.6	0	0	0	0.1
	2	0	0.7	1	0.5	0	0	0	0.1
	3	1	0	1	0.5	0	0	0	0
	4	0	0.4	0	0.2	0	0	0	0
	5	0	0.3	0	0.3	0	0	0	0.3
	6	0	0	1	0.2	0	0	1	0.1
	小計	1	2.5	4	2.3	0	0	1	0.8
9	1	0	0.3	0	0.1	0	0	0	0.2
	2	2	0.1	0	0.4	0	0	0	0.1
	3	1	0.4	2	0.2	0	0	0	0
	4	1	0.3	1	0.2	0	0	0	0.1
	5	欠測	0.1	0	0	0	0	0	0
	6	欠測	0	0	0	0	0	0	0
	小計	4	1.2	3	0.9	0	0	0	0.4
10	1	欠測	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	1	0
	5	1	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	1	0	0	0	0	0	1	0
合計		10	9.3	7	4.4	0	0.2	2	2.6

第5表 予察灯によるホソヘリカメムシ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	—	0	—	—	—	—	—	—
	2	0	0	—	—	—	—	—	—
	3	0	0	—	—	—	—	—	—
	4	0	0	0	—	0	—	0	—
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
7	1	0	0	0	0.1	0	0	0	0.1
	2	0	0	0	0.1	0	0	0	0.1
	3	0	0	0	0	0	0	0	0.2
	4	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	5	0	0.1	0	0	0	0	0	0.1
	6	0	0.1	0	0	0	0	1	0.2
	小計	0	0.2	0	0.3	0	0	1	0.7
8	1	0	0.2	0	0.1	0	0	0	0.1
	2	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0
	3	1	0	0	0	0	0.1	0	0.2
	4	0	0	0	0	0	0.1	0	0
	5	0	0.2	0	0	0	0.2	0	0.1
	6	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	小計	1	0.5	0	0.3	0	0.3	0	0.4
9	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0.1	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	5	欠測	0	0	0	0	0	0	0
	6	欠測	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0.1	0	0.1
10	1	欠測	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		1	0.7	0	0.6	0	0.4	1	1.3

第6表 予察灯によるアオクサカメムシ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	—	0	—	—	—	—	—	—
	2	0	0	—	—	—	—	—	—
	3	0	0	—	—	—	—	—	—
	4	0	0	0	—	0	—	0	—
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.1	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	1.2	0	0	0	0
	3	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0.1	0	0.1
	小計	0	0	0	1.3	0	0.1	0	0.1
7	1	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0.4
	3	0	0	0	0.2	0	0	0	0.1
	4	0	0.1	0	0	0	0	0	0.5
	5	0	0	0	0.2	0	0.7	0	0.2
	6	0	0.2	0	0.8	0	0.1	0	0.1
	小計	0	0.4	0	1.2	0	0.8	0	1.3
8	1	0	1.3	0	1.1	1	0.8	0	0.6
	2	0	0.8	0	0.4	0	0.1	0	0.4
	3	0	0.1	0	0.3	0	0.6	0	1.1
	4	0	0.2	0	0.3	0	1.4	0	0.1
	5	0	0.3	0	0.6	0	0.1	0	0.3
	6	0	0	0	0.1	0	1.1	0	0.1
	小計	0	2.7	0	2.8	1	4.1	0	2.7
9	1	0	0	0	0.5	0	0.2	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	3	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	5	欠測	0.1	0	0	0	0	0	0
	6	欠測	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0.2	0	0.5	0	0.2	0	0.2
10	1	欠測	0	0	0.1	0	0	0	0
	2	0	0	0	0.2	0	0	0	0
	3	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0.1	0	0.4	0	0	0	0
合計		0	3.4	0	6.3	1	5.2	0	4.3

7 果樹病害虫の発生予察調査結果

(1) 主な果樹病害虫の発生程度別面積

作物名	作付面積* (ha)	病害虫名	発生程度別面積 (ha)					面積率** (%)
			甚	多	中	少	計	
ナシ	550	黒斑病	0	0	15	125	140	25.5
		黒星病	1	2	14	73	90	16.4
		赤星病	0	0	0	14	14	2.5
		うどんこ病	0	0	0	71	71	12.9
		輪紋病	0	0	0	23	23	4.2
		ナシヒメシンクイ	0	0	3	82	85	15.5
		モモシンクイガ	0	0	0	12	12	2.2
		ハマキムシ類	0	0	2	22	24	4.4
		ハダニ類	0	1	11	262	274	49.8
		カメムシ類	0	0	4	42	46	8.4
		コナカイガラムシ類	0	0	2	53	55	10.0
		アブラムシ類	0	0	6	160	166	30.2
		ニセナシサビダニ	0	0	3	180	183	33.3
ブドウ	57	晩腐病	0	0	2	29	31	54.4
		黒とう病	0	1	3	6	10	17.5
		べと病	0	0	2	27	29	50.9
		灰色かび病	0	0	2	23	25	43.9
		チャノキイロアザミウマ	0	0	1	23	24	42.1
		ハマキムシ類	0	0	2	23	25	43.9
カキ	219	炭疽病	0	1	2	63	66	30.1
		灰色かび病	0	0	2	15	17	7.8
		うどんこ病	0	0	4	70	74	33.8
		落葉病類	0	0	2	32	34	15.5
		カキノヘタムシガ	0	0	0	1	1	0.5
		カイガラムシ類	0	1	4	31	36	16.4
		カメムシ類	0	0	4	40	44	20.1
		ハマキムシ類	0	0	3	25	28	12.8
		チャノキイロアザミウマ	0	0	0	2	2	0.9
		カキクダアザミウマ	0	0	0	2	2	0.9
		樹幹害虫（ヒメコスカシバ、フタモンマダラメイガ）	0	0	7	72	79	36.1

*作付面積は、農林水産省作物統計情報（令和6年2月14日確報より）

**面積率（%）＝（発生程度別面積の合計(ha)/作付面積(ha)）×100

(2) 主な病害虫の発生概要と発生原因の解析

ア. ナシ

病害虫名（概評）	発生経過の概要	発生原因の解析
黒斑病 (やや少ない)	越冬伝染源量となる枝病斑及び罹病芽の量は平年並～平年に比べて少なかった。病原菌の分生子飛散量は、摘果期頃に多かったものの、その他の期間は平年並以下で推移した。4月のポリ袋検定および6、7月の果実と葉における発生量は平年に比べてやや少ない～少なく、収穫期の果実被害も同様に少ない傾向であった。	ナシの生育は平年に比べて早かったが、分生子飛散量の増加時期に大きな前進は認められず、開花期～落花期の胞子飛散量が相対的に少なかったため、雌蕊感染等に抑制的に働いたと推察された。
黒星病 (やや多い)	りんぼう脱落直前～開花始めの防除適期を逃した園では4月中下旬頃から幼果を中心に多発事例が認められ、収穫期頃まで菌密度が高く推移した。現地圃場における巡回調査の結果、5月上旬には発病が認められ、その後の降雨で発生量が増加し、6月上中旬には二次伝染による多発園が認められた。	越冬伝染源である罹病芽の量は平年に比べてやや少なかったが、昨年の発生量から罹病落葉の量は平年並と推察され、胞子飛散量が平年に比べて早く増加したため。りんぼう脱落直前～開花始めの防除適期を逃した場合に多発した。
輪紋病 (少ない)	発生は少なく、被害は問題とならなかった。	昨年の発生量は平年に比べて少なく、越冬伝染源量も少ないと推察された。‘新甘泉’の果実感受性が高い満開56～75日後の降水量は平年に比べて多い傾向であり感染に不適な条件ではなかったが、越冬菌密度の低さや適期防除により被害が抑えられたものと推察された。
ハダニ類 (やや多い)	発生時期は、平年に比べてやや早い7月上旬頃から増加し、平年に比べてやや多い発生量となった。9月以降も発生量が多いほ場が認められた。発生種は、カンザワハダニやナミハダニが中心であった。	梅雨明け後の気象条件がハダニの増殖に好適であり、その後も気温が高い傾向で推移したことが要因と推察された。
コナカイガラムシ類 (平年並～やや少ない)	収穫果実においてコナカイガラムシの寄生果がみられ、被害量は平年並～やや少なかった。 クワコナカイガラムシのふ化幼虫の発生時期は、越冬世代、第一世代ともに平年に比べて早かった。 マツモトコナカイガラムシの発生時期は、各世代ともにほぼ平年並であった。発生盛期は、越冬世代成虫、第二世代成虫ともに平年並、第一世代成虫は平年に比べてやや早かった。誘殺数は、第一世代成虫は平年に比べて多く、越冬世代成虫、第二世代成虫はやや多かった	昨年と比較して被害が少ない傾向で、休眠期の防除、越冬世代、第一世代のふ化時期の防除が徹底されたと推察された。
アブラムシ類 (平年並)	アブラムシ類の発生時期は平年に比べてやや早く、発生量は平年並であった。5月以降に一部地域で発生密度が高い園が確認された。	定期防除が実施された。アブラムシ類に効果の高い薬剤が普及している。
カメムシ類 (多い)	予察灯の誘殺数は平年に比べてやや多い～多く、8月中旬～9月中旬にかけて発生量が増加した。一部地域のナシ園においてカメムシ類の果実被害が確認され、平年並の被害量であった。	越冬密度調査から、クサギカメムシの越冬量は平年に比べて少なかったと推察された。7月～9月にかけてカメムシ類の活動に好適な気象条件であったが、春の花粉の飛散量が多かったことから、カメムシ類の餌となるスギ・ヒノキの球果が多かったと考えられ、カメムシ類の増加に好適な環境ではあったものの、山林からの離脱が遅かったため、収穫期の果実被害は平年並に留まったと推察される。7月～9月にかけて追加防除が実施された。
ニセナシサビダニ (やや少ない)	発生時期は平年に比べてやや早く、発生量は平年に比べてやや多かった。発生盛期は平年に比べてやや早い6月中旬頃であった。新梢の停止時期は平年並～やや早く、新梢被害が確認されたものの、被害は少ない傾向であった。	発生量は平年に比べてやや多かったものの慣行防除において効果の高い薬剤が普及しているため、被害が少なかったと推察された。
モモシンクイガ (平年並)	フェロモントラップ調査の結果、モモシンクイガの誘殺数は平年に比べてやや多い地点もみられたが、全般的には平年並であった。一部現地ほ場で被害果が確認され、平年並の被害量であった。	防除の徹底。有袋栽培が主である。
ナシヒメシンクイ (平年並～やや多い)	フェロモントラップ調査の結果、ナシヒメシンクイの誘殺数は平年に比べてやや多く～多った。一部現地ほ場で被害果が確認され、平年並の被害量であった。	フェロモントラップ調査の誘殺数は多かったものの、7～8月の基幹防除、収穫前の防除の徹底がされ、平年並の被害量であったと推察された。
ハマキムシ類 (平年並)	フェロモントラップ調査の結果、ハマキムシ類の誘殺数は、越冬世代成虫は平年並～やや多く、第一、第二世代成虫は平年に比べてやや多かった。また、発生時期は概ね平年並であった。	基幹防除が徹底されたと考えられる。

イ. ブドウ

病害虫名（概評）	発生経過の概要	発生原因の解析
晩腐病 （平年並）	発生量は地域によってやや異なり、全体としては平年並の発生量であった。露地栽培においても発生が認められた。	防除薬剤や袋掛け時期が地域によってやや異なり、地域による発生量のばらつきを生じたと推察された。6月下旬以降にはまとまった降雨があり、感染にやや適した条件であった。
べと病 （やや多い）	トンネル作型等で6月中下旬頃から発生が認められ、全体としてはやや多い発生量であった。	5月～6月上旬は、半旬別で平年以上の降雨量であることが多く、感染にやや適した条件であった。
灰色かび病 （やや少ない）	風あたりの強い園では発生が認められたが、全体としてはやや少ない発生量であった。	防除が徹底された。
チャノキイロアザミウマ （平年並）	黄色粘着板トラップ（無加温ハウス）の結果、7月下旬～9月中旬にかけて誘殺数が増加し、平年並の発生量であった。果実の被害量についても平年並であった。	カサ掛け栽培が多いため、防除が十分に実施できない。
ハマキムシ類 （やや多い）	フェロモントラップ調査（露地）の結果、発生量は、越冬世代、第一世代は平年に比べてやや多く、第二、三世代は平年並であった。発生時期は、越冬世代が平年に比べてやや早く、以降の世代については平年並であった。収穫果の被害量は、平年に比べてやや多かった。	カサ掛け栽培が多いため、防除が十分に実施できない。収穫後の防除が徹底されていない。

ウ. カキ

病害虫名（概評）	発生経過の概要	発生原因の解析
炭疽病 （やや多い）	昨年の発生地域を中心に被害が増加し、被害果率は8月下旬～9月下旬にかけて上昇した。‘富有’や‘輝太郎’で発生が認められた。	4月第6半旬及び7月中旬の降雨により枝への感染が起こり、8月～9月上旬の降雨で果実感染が拡大したと考えられる。
うどんこ病 （平年並）	一部の園で発生が認められたが、平年並の発生量であった。	防除が徹底された。
カキノヘタムシガ （やや少ない）	発生時期、発生量ともに平年に比べてやや少なかった。	被害量は例年少ない。越冬量が平年に比べてやや少なかったと推察された。
カメムシ類 （多い）	予察灯の誘殺数は平年に比べてやや多い～多く、8月中旬～9月中旬にかけて発生量が増加した。一部地域のカキ園においてカメムシ類の果実被害が確認され、9月以降に被害が増加した。	越冬密度調査から、クサギカメムシの越冬量は平年に比べて少なかったと推察された。春の花粉の飛散量が多かったことから、カメムシ類の餌となるスギ・ヒノキの球果が多かったと考えられ、カメムシ類の増加に好適な環境でありかつ山林からの離脱が遅かったことから、9月以降に被害が増加したと推察された。
スリップス類 （平年並）	発生量、被害ともに平年並であった。	近年、被害が少ない。
フジコナカイガラムシ （平年並）	フジコナカイガラムシのフェロモントラップ調査の結果、発生時期は、越冬世代、第一世代は平年に比べてやや早く、第二世代は平年並であった。誘殺数は、越冬世代は平年に比べてやや少なく、第一世代成虫、第二世代は平年並であった。収穫果に被害が見られ、平年並の被害量であった。	世代を経るごとに発生時期のバラツキが大きくなり、適期防除を見極めるのが困難である。
樹幹害虫 （ヒメコスカシバ、フタモンマダラメイガ） （平年並）	フェロモントラップ調査の結果（ヒメコスカシバ）、発生時期、発生量ともに平年並であった。一部地域で被害が確認されたが平年並の被害量であった。	昨年の樹幹害虫の被害量は平年並であったため、越冬量は平年並と推察された。近年、被害が多い傾向。簡易で安価な防除手法がない。

エ. その他（特記事項）

病害虫名 （概評） 【樹種】	発生経過の概要	発生原因の解析
クワゴマダラヒトリ （少ない） 【果樹類】	春季のクワゴマダラヒトリは、一部地域で発生が見られたが、全体としての発生量は少ない傾向であった。	発生量が減少した要因は不明であるが、現在、発生密度が低い時期と推察される。

(3) 調査の概要と結果

ア ナシ

(ア) 生育状況

第1表 県予察ほ場及び地区予察ほ場における生育状況（二十世紀）

調 査 項 目	県予察ほ場（園試）		
	本 年	前 年	平 年 ^a
ア 催 芽 期	3. 6	3. 11	3. 11
イ 発 芽 期	3. 10	3. 23	3. 20
ウ 脱 苞 期	3. 24	4. 1	3. 28
エ 展 葉 期	3. 29	4. 6	4. 2
オ 開 花 始 め	3. 31	4. 8	4. 5
1 満 開	4. 5	4. 12	4. 10
2 落 花	4. 11	4. 22	4. 19
カ 新梢の生育状況			
1 新梢の伸長開始	4. 17	4. 25	4. 20
2 停 止 期	7. 3	7. 1	7. 2
3 第2次伸長停止期	— ^b	— ^b	8. 6
キ 袋 掛 期			
1 小 袋	5. 2	5. 10	5. 9
2 大 袋	5. 26	6. 3	6. 8
ク 落 葉 期	11. 24	11. 29	11. 22

^a 平成30年～令和4年の平均

^b 欠測

概要：本年の平均的満開日は4月3日となり、例年に比べて早かった。4月下旬を除いて気温が平年より高い傾向で推移したことから、展葉数は平年値を上回った。

主な病害虫の発生量については、病害ではナシ黒星病の発生量がやや多く、虫害ではハダニ類とカメムシ類が多い傾向であった。

(イ) 黒斑病

a. 分生胞子の形成状況

第2表 二十世紀ナシ露地栽培ほ場における胞子採集状況

月・半旬	本 年	平 年
3・5	2	3.1
6	4	7.0
4・1	7	6.1
2	2	4.7
3	7	7.5
4	39	7.6
5	3	15.6
6	1	16.0
5・1	2	15.2
2	0	16.5
3	27	34.2
4	18	68.9
5	69	89.8
6	16	154.1

(注) 平年・・・平成25年～令和4年の平均
採集時間：午前10時30分～正午の
1.5時間
検鏡：カバーガラス（18×18mm）
内の *Alternaria* spp. 胞子数

b. 新梢葉の発病状況

第3表 県予察ほ場における発病状況

月・旬	調査葉数 (枚)	病葉数 (枚)	病葉率 (%)	
			本 年	平 年
5・上 中 下	82	1	1.2	1.0
	128	1	0.8	1.1
	152	2	1.3	1.5
6・上 中 下	188	2	1.1	2.7
	231	5	2.2	3.7
	268	11	4.1	5.6
7・上 中 下	293	15	5.1	7.9
	305	20	6.6	11.8
	303	23	7.6	13.2
8・上 中 下	301	23	7.6	14.3
	296	20	6.8	14.7
	296	21	7.1	16.2
9・上 中 下	301	22	7.3	18.8
	296	24	8.1	22.7
	267	52	19.5	25.8

(注) 平年・・・平成25年～令和4年（5月上旬のみ令和元～4年）の平均

第4表 新梢葉の発病状況

地 区		新 梢 葉 の 発 病 率 (%)								
		6 月			7 月			9 月		
		本年	前年	平年 ^a	本年	前年	平年 ^a	本年	前年	平年 ^a
県予察ほ場		1.1	2.6	3.5	5.7	5.4	11.1	13.5	10.7	17.8
東 部	鳥取市									
	河原町 山 上	0	0	- ^d	1.9	0.6	- ^d	0.6	14.9	- ^d
	佐治町 高 山	0	1.1	- ^c	1.4	0	- ^c	3.1	1.9	- ^c
	青谷町 青 谷	0	1.3	- ^b	0.5	0.5	- ^b	0.5	5.7	- ^b
	八頭町 花 原	1.2	2.3	0.5	0	1.0	1.4	0.5	3.8	3.9
中 部	湯梨浜町1 別 所	0	2.6	2.2	0.5	0.6	1.9	1.8	1.1	3.2
	湯梨浜町2 勝負谷	0	4.2	1.3	0	1.0	1.7	24.9	2.8	5.0
	倉吉市 中 野	0.5	2.3	0.8	1.4	2.4	1.8	8.2	2.6	4.2
	琴浦町 竹ノ内	1.0	6.9	2.1	4.9	0.5	3.4	8.2	4.9	3.4
	南部町 朝 金	0	0.9	- ^b	0	0	- ^b	1.9	0.8	- ^b
平 均		0.4	2.4	1.7	1.6	1.2	3.6	6.3	4.9	6.3

- ^a 平成25年～令和4年の平均
^b 令和元年より調査園を変更した。
^c 令和3年より調査園を変更した。
^d 令和4年より調査園を変更した。

c. 果実の発病状況

第5表 収穫果実及び病落果の発病状況

地 区	収 穫 果 実						病 落 果 率 (%)		
	月 日	調 査 果 数	病 果 数	病 果 率	前 年	平 年 ^a	本 年	前 年	平 年 ^a
県予察ほ場	8. 30	200	1	0. 5%	5. 5%	8. 3%	2. 3	9. 6	7. 9

^a 平年・・・平成25年～令和4年の平均

第6表 ポリ袋検定による幼果の発病状況

地 区			ポリ袋検定法による 幼果の発病率 (%)		
			本 年	前 年	平 年 ^a
県予察ほ場			0	4. 0	1. 2
東 部	鳥取市				
	河原町	山 上	0	- ^d	- ^e
	佐治町	高 山	0	0	- ^c
	青谷町	青 谷	1. 0	2. 0	- ^b
	八頭町	花 原	0	0	0. 3
中 部	湯梨浜町1	別 所	0	0	0. 5
	湯梨浜町2	勝負谷	0	0	1. 0
	倉吉市	中 野	0	0	0. 5
	琴浦町	竹ノ内	0	0	0. 9
	南部町	朝 金	0	0	- ^b
平 均			0. 1	0. 7	0. 7

^a 平成25年～令和4年の平均

^b 令和元年より調査園を変更した。

^c 令和3年より調査園を変更した。

^d 樹の伐採により調査を行えなかった。

^e 令和4年より調査園を変更した。

第7表 破袋調査による果実発病状況

地 区			被 袋 果 の 発 病 率 (%)					
			6 月			7 月		
			本 年	前 年	平 年 ^a	本 年	前 年	平 年 ^a
県予察ほ場			0	1. 7	1. 7	1. 7	8. 3	5. 0
東 部	鳥取市							
	河原町	山 上	0	0	- ^d	0	0	- ^d
	佐治町	高 山	0	0	- ^c	0	0	- ^c
	青谷町	青 谷	0	1. 7	- ^b	0	3. 3	- ^b
	八頭町	花 原	0	0	0. 2	0	0	0. 3
中 部	湯梨浜町1	別 所	0	0	0. 2	0	0	0
	湯梨浜町2	勝負谷	0	0	0. 3	0	0	0
	倉吉市	中 野	0	1. 7	0. 5	0	6. 7	1. 3
	琴浦町	竹ノ内	0	0	0. 3	0	0	0. 2
	南部町	朝 金	0	0	- ^b	1. 7	0	- ^b
平 均			0	0. 5	0. 5	0. 3	1. 8	1. 1

^a 平成25年～令和4年の平均

^b 令和元年より調査園を変更した。

^c 令和3年より調査園を変更した。

^d 令和4年より調査園を変更した。

第8表 県内定点調査ほ場における越冬密度調査（11～12月調査）

地 区		病 枝 率（％）		枝当たり病斑数(個)		短果枝の病芽率(％)	
		本 年	平 年 ^a	本 年	平 年 ^a	本 年	平 年 ^a
県予察ほ場		13.3	7.3	0.1	0.1	1.7	1.5
東 部	鳥取市						
	河原町 山 上	26.7	- ^d	0.3	- ^d	0	- ^d
	佐治町 高 山	0	- ^b	0	- ^b	1.7	- ^b
	青谷町 青 谷	0	- ^c	0	- ^c	0	- ^c
	八頭町 花 原	0	2.0	0	0.0	0	4.3
中 部	湯梨浜町1 別 所	0	1.3	0	0.0	3.3	3.1
	湯梨浜町2 勝負谷	6.7	3.3	0.1	0.1	0	0.7
	倉吉市 中 野	0	3.3	0	0.1	0	1.4
	琴浦町 竹ノ内	0	7.1	0		0	0.3
	南部町 朝 金	0	- ^c	0	- ^c	1.7	- ^c
平 均		4.7	4.1	0.1	0.1	0.8	1.9

^a 平成25年度～令和4年度の平均

^b 令和3年度より調査園を変更した。

^c 令和元年度より調査園を変更した。

^d 令和4年より調査園を変更した。

(ウ) 黒星病

a. 分生孢子及び子のう孢子の孢子飛散消長

第9表 芽基部病斑上からの分生孢子採集数

月・半旬	雨水中の分生孢子数(個/10ml)		
	本 年	前 年	平 年 ^a
3・4	0	0	0.2
5	0	1.5	1.7
6	0.8	5.3	5.3
4・1	4.7	降雨なし	9.2
2	9.6	0.3	9.5
3	3.6	36.9	10.1
4	2.3	降雨なし	6.1
5	0.0	47.1	41.1
6	0.3	48.4	19.3
5・1	降雨なし	降雨なし	12.4
2	0	2.0	21.1
3	32.4	6.2	9.1
4	14.1	降雨なし	20.0
5	3.3	10.0	71.9
6	8.8	75.1	22.0

^a 平成25年～令和4年（3月4半旬のみ令和2～4年）の平均

第10表 病落葉からの子のう孢子採集数

月・半旬	病落葉からの子のう孢子数(個)		
	本 年	前 年	平 年 ^a
3・4	0	0	0
5	1	0	5.0
6	0	7	19.1
4・1	22	0	15.5
2	2	0	5.9
3	2	305	56.9
4	0	2	5.4
5	0	59	55.0
6	0	62	12.0
5・1	0	0	1.1
2	1	1	0.3
3	0	1	0.1
4	0	0	0
5	0	0	0
6	0	0	0

^a 平成28年～令和4年（3月4半旬のみ令和2～4年）の平均
調査方法を変更した値を令和2年度より採用。

第11表 春期ナシ黒星病の分生孢子飛散時期

年次	飛散始め	最盛期	終期
本年	3.26	5.6	5.28
前年	3.21	4.21	- ^b
平年 ^a	3.25	5.4	5.26

^a 平成25年～令和4年の平均^b 飛散が終息しなかったため把握できなかった。

第12表 春期ナシ黒星病の子のう孢子飛散時期

年次	飛散始め	最盛期	終期
本年	3.24	4.5	5.7
前年	3.26	4.13	5.15
平年 ^a	3.31	4.13	4.30

^a 平成28年～令和4年の平均

b. 幼果の発病調査

第13表 県内定点調査ほ場における発病状況（5月調査）

地区名			品種	発病果率（%）		
				本年	前年	平年 ^a
県予察ほ場			幸水	0	0	0
東部	鳥取市	久末	豊水	0	0	0.5
	佐治町	津無	豊水	0	0	0
	佐治町	津無	新甘泉	0	0	0
	青谷町	河原	新甘泉	0.7	0.3	0.9
	八頭町	山路	新甘泉	0	0	0.1
中部	湯梨浜町	方面	新甘泉	0	0	0
	倉吉市	倅谷	幸水	0	0	0
	倉吉市	関金	幸水	- ^b	1.0	- ^b
	琴浦町	西宮	幸水	0	0	0
西部	大山町	陣構	新甘泉	0	0	2.9
	米子市	稲吉	新甘泉	0	0	0.0
	南部町	朝金	幸水	0	0	0
平均				0.1	0.1	0.4

^a 平成25年～令和4年のうち2年以上の値の平均^b 伐採による調査地点の変更に伴い欠測

c. 休眠期における芽りん片病斑の発生状況

第14表 ナシ黒星病の越冬病芽割合

地区名		品種	花芽数	病芽数	病芽率（%）		
					本年	前年	平年 ^a
県予察ほ場		新甘泉	126	0	0	0	0.6
		幸水	144	0	0	0	0.4
東部	鳥取市1	豊水	133	0	0	0.8	5.4
		幸水	113	0	0	0	1.2
	鳥取市2	新甘泉	162	0	0	0	1.1
		豊水	142	1	0.7	4.8	5.9
	鳥取市3	新甘泉	105	0	0	0.8	2.3
		新甘泉	- ^b	- ^b	- ^b	0.8	0.3
	八頭町	豊水	115	4	3.5	5.2	4.3
中部	湯梨浜町	新甘泉	38	1	2.6	0	0.9
	倉吉市	新甘泉	- ^b	- ^b	- ^b	1.0	1.2
	琴浦町	幸水	- ^b	- ^b	- ^b	0	0.2
		新甘泉	- ^b	- ^b	- ^b	0	0.5
西部	大山町1	新甘泉	170	0	0	0	2.0
	大山町2	新甘泉	98	1	1.0	2.4	3.0
平均			122.4	0.6	0.7	1.1	2.0

^a 平成26年～令和5年の期間で3年以上の値の平均値^b 枝の採取が行えなかったため欠測

(エ) 赤星病

a. バクシン上の冬孢子堆と小生子の形成時期

第15表 県予察ほ場におけるバクシン上の冬孢子堆成熟状況及び小生子形成状況

調査月・日	ナシの生育状況	冬孢子堆成熟状況		小生子形成状況	
		本年	前年	本年	前年
3.20	展葉期	75%			
3.24				+	
3.29					
3.31		80%			
4.1	満開		50%		+
4.3				++	
4.5					
4.6		100%		+++	
4.11			80%		
4.15			100%		++~+++

b. 果そう葉の発病状況

第16表 県予察ほ場及び地区予察ほ場における赤星病の発病状況（6月）

項目	八頭町		湯梨浜町		県予察ほ場	
	本年	前年	本年	前年	本年	前年
調査葉数	300	300	300	300	300	300
病葉率(%)	0	0	0	0	0	0

(オ) ナシヒメシンクイ

第17表 フェロモントラップ（大塚製）による誘殺消長

月・旬	県予察ほ場		湯梨浜町		鳥取市福部町		八頭町花原	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	17.8	3.9	86.7	-	117.3	17.4	102.7	26.4
中	12.0	3.4	50.1	-	30.0	35.7	58.0	43.3
下	1.0	2.5	10.9	-	0	15.4	5.0	25.1
5・上	7.0	1.9	17.0	-	4.0	10.4	3.0	9.5
中	0.8	0.2	7.3	-	1.8	3.9	0.9	5.1
下	0.2	0.2	2.7	-	13.3	4.7	15.5	3.0
6・上	4.7	1.7	36.4	-	30.8	21.7	54.2	18.2
中	4.9	2.5	52.7	-	21.1	41.3	33.2	24.4
下	5.0	1.4	25.5	-	11.4	21.0	10.1	14.3
7・上	6.3	2.9	25.2	-	24.4	14.9	29.1	10.9
中	14.0	4.1	18.6	-	24.0	25.5	39.0	13.5
下	6.0	3.6	26.6	-	12.2	30.2	29.3	25.2
8・上	9.0	12.9	28.5	-	30.5	25.4	41.4	20.5
中	21.0	7.7	55.5	-	34.6	25.5	43.3	20.3
下	15.0	6.9	52.4	-	71.0	41.0	54.0	24.2
9・上	17.0	16.7	23.6	-	101.0	38.5	45.0	17.3
中	16.0	8.6	28.9	-	51.0	28.4	27.0	10.8
下	6.3	2.2	9.2	-	34.6	10.9	6.4	1.8
10・上	1.7	0.3	3.0	-	9.5	2.7	2.6	0.2
中	0	0	0.9	-	1.0	0.2	0	0.0
下	0	0	0	-	0	0.0	1.8	0
計	178.0	84.0	579.0	-	623.3	414.6	601.5	314.1

(注) 平年・・・平成25～令和4年の平均、湯梨浜町は令和5年度から調査地点を変更。

要約：総誘殺数は、県予察ほ場で平年に比べて多く、八頭町、福部町でやや多かった。

(カ) モモシンクイガ

第18表 フェロモントラップ（武田製）による誘殺消長

月・旬	県予察ほ場		湯梨浜町		鳥取市福部町		八頭町花原	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0	0	-	0	0	0	0
中	0	0	0	-	0	0	0	0
下	0	0	0	-	0	0	0	0
5・上	0	0	0	-	0	0	0	0
中	0	0	3.6	-	0	0	0	0
下	0	0	15.4	-	1.8	2.3	1.0	2.3
6・上	0	0.2	46.4	-	8.3	6.0	10.0	9.1
中	0	0.3	79.4	-	10.7	13.3	20.6	16.4
下	0	0	35.9	-	8.6	16.0	6.6	11.9
7・上	0	0	51.7	-	13.9	16.8	11.8	11.0
中	0	0	15.1	-	4.6	6.2	3.0	3.1
下	0	0	37.6	-	8.5	6.0	17.4	4.9
8・上	5.0	0.5	71.6	-	32.7	17.7	71.8	17.0
中	0	0.1	45.5	-	11.8	15.2	87.8	12.9
下	0	0	36.3	-	5.0	4.4	17.0	5.4
9・上	0	0	42.7	-	9.0	2.3	2.0	0.5
中	0	0	25.3	-	0	1.1	0	0.1
下	0	0	2.5	-	0	0.1	0	0
10・上	0	0	0.3	-	1.0	0	0	0
中	0	0	0	-	0	0	0	0
下	0	0	0	-	0	0	0	0
計	5.0	1.1	509.0	-	116.0	107.5	249.0	94.6

(注) 平年・・・平成25～令和4年の平均、湯梨浜町は令和5年度から調査地点を変更。

要約：総誘殺数は、県予察ほ場、八頭町で平年に比べて多く、福部町で平年並。

(キ) ハマキムシ類

a. チャノコカクモンハマキ

第19-1表 フェロモントラップ（大塚製）による誘殺消長

月・旬	チャノコカクモンハマキ							
	県予察ほ場		八頭町池田		鳥取市福部町		湯梨浜町北福	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	4.6	2.9	1.0	0.5	7.0	0.4	3.0	3.0
中	13.0	6.3	9.0	1.4	15.0	5.2	3.0	2.4
下	20.0	13.9	9.0	4.7	19.0	10.3	3.0	0.7
5・上	44.0	42.9	36.0	13.8	33.0	34.7	2.0	0.8
中	10.9	24.6	13.0	9.0	41.0	26.4	2.0	1.4
下	1.1	3.7	1.0	5.4	5.0	7.5	2.0	0.8
6・上	0	2.5	0	2.9	10.0	3.7	2.0	0.5
中	11.7	6.6	13.0	4.0	44.0	15.8	2.0	0.9
下	44.7	20.1	11.0	10.4	38.0	25.8	3.0	0.5
7・上	33.6	22.2	10.0	11.0	38.0	18.7	3.0	1.1
中	4.0	3.4	5.0	3.2	24.0	9.6	3.0	0.6
下	13.0	3.7	5.0	3.4	34.0	13.9	4.0	0.9
8・上	42.5	7.6	23.0	10.1	56.0	22.2	3.0	1.0
中	4.5	9.5	18.0	7.4	37.0	13.4	0	0.9
下	4.0	4.8	20.0	3.7	28.0	15.1	0	1.2
9・上	8.0	5.9	11.0	2.0	9.0	30.5	0	1.3
中	41.0	19.3	15.0	7.1	43.0	29.0	0	1.3
下	78.2	34.9	20.0	7.4	60.0	31.9	0	1.7
10・上	65.8	39.7	10.0	11.6	49.0	26.9	2.0	0.6
中	32.9	24.0	8.0	7.0	60.0	16.1	1.0	0.4
下	21.1	13.6	3.0	3.4	46.0	6.2	1.0	0.6
計	498.6	312.3	241.0	120.1	696.0	363.3	39.0	22.5

(注) 平年・・・平成25～令和4年の平均

要約：総誘殺数は、県予察ほ場、八頭町、福部町で平年に比べてやや多く、湯梨浜町で平年並であった。

b. チャハマキ

第19-2表 フェロモントラップ（大塚製）による誘殺消長

月・旬	チャハマキ							
	県予察ほ場		八頭町池田		鳥取市福部町		湯梨浜町北福	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	3.0	0.1	1.0	0.6	11.0	1.1	70.0	10.2
中	3.0	0.1	99.0	4.7	33.0	3.3	75.0	23.6
下	7.0	1.3	28.0	14.4	26.0	5.3	75.0	25.1
5・上	11.0	4.2	42.0	19.3	56.0	28.2	65.0	33.8
中	9.1	3.0	21.0	11.6	53.0	32.5	80.0	47.4
下	6.9	1.1	2.0	8.1	35.0	23.7	95.0	60.1
6・上	1.8	0.5	5.0	11.1	7.0	13.1	20.0	62.1
中	0.2	0.2	2.0	4.7	2.0	5.7	25.0	41.8
下	5.7	0.1	0	3.2	1.0	8.6	37.0	25.7
7・上	7.3	1.2	2.0	3.9	0	8.8	23.0	19.6
中	5.0	1.0	22.0	2.8	7.0	11.6	26.0	32.7
下	2.0	1.1	27.0	7.2	14.0	10.2	36.0	38.8
8・上	0	0.4	14.0	8.7	9.0	8.8	25.0	21.6
中	0	0.6	12.0	5.6	1.0	7.3	21.0	22.0
下	0	2.9	8.0	2.7	1.0	8.9	20.0	19.4
9・上	1.0	1.3	8.0	5.0	1.0	9.2	18.0	38.3
中	0	1.1	13.0	4.9	14.0	21.3	15.0	41.4
下	5.5	1.6	10.0	5.8	12.0	31.5	6.0	38.2
10・上	7.5	3.4	49.0	10.9	6.0	40.5	130.0	35.0
中	10.8	5.9	36.0	7.9	11.0	21.3	115.0	34.9
下	19.3	3.3	39.0	9.6	27.0	19.4	83.0	30.1
計	106.0	34.4	440.0	143.1	327.0	320.3	1060.0	701.8

(注) 平年・・・平成25～令和4年の平均

要約：総誘殺数は、県予察ほ場、八頭町、湯梨浜町で平年に比べてやや多く、福部町で平年並。

c. ハマキムシ類による幼果の被害

第20表 地区予察ほ場における被害状況（6月上旬調査）

地 点	6月		収穫期	
	調査果数	被害果率(%)	調査果数	被害果率(%)
八 頭 町	300	0.7	150	0
湯梨浜町	300	0	30	0

要約：6月調査で一部果実において被害が確認された。

(ク) コナカイガラムシ類

a. コナカイガラムシ類の越冬密度調査

第21表 県内定点ほ場における発生状況（1バンドあたり）

年次	県予察ほ場		巡回調査園(9園)	
	幼虫 ¹⁾	卵のう ²⁾	幼虫	卵のう
本 年	0	0	0	0
平 年	0	0	0	0

(注) ¹⁾：マツモトコナカイガラムシ幼虫

²⁾：クワコナカイガラムシ卵のう

要約：バンド内にコナカイガラムシは確認されなかった。

b. クワコナカイガラムシ

第22表 県予察ほ場におけるふ化状況

区 別		ふ化 初日	50% ふ化日	ふ化 終息日	50%ふ化日 平年比(日)
		月 日	月 日	月 日	
百 葉 箱	越冬世代	4.20 (5. 1)	5. 2 (5. 8)	5.11 (5.20)	-6
	第1世代	6.26 (7. 1)	6.30 (7. 6)	7.12 (7. 16)	-7

(注) ()内は平年・・・平成25～令和4年の平均

要約：ふ化最盛期は、越冬世代は平年に比べてやや早く、第一世代は平年に比べて早かった。

c. 収穫果実の被害

第23表 果実の被害状況

	被害果率(%)		
	県予察ほ場(6号)	八頭町	湯梨浜町
本年	0	0	0
平年	0	0	0

(注) 平年・・・平成25～令和4年の平均
要約：被害は確認されなかった。

(ケ) ハダニ類

第24表 県予察ほ場におけるハダニ類の越冬密度調査

種 類	年次別	県予察ほ場
1.クワオオハダニ卵 (短果枝あたり)	本年	0
	平年	0.3
2. カンザワハダニ (バンドあたり)	本年	0.7
	平年	0.0
3. ナミハダニ (バンドあたり)	本年	0
	平年	0.1

(注) 平年・・・平成25～令和4年の平均
要約：カンザワハダニの越冬密度は、平年に比べて多く、クワオオハダニ、ナミハダニの越冬密度は、平年に比べて少なかった。

第25表 県内定点調査ほ場におけるハダニ類の越冬密度調査

調 査 地 点			カンザワハダニ (バンドあたり)			ナミハダニ (バンドあたり)			クワオオハダニ (短果枝あたり)		
			本	年	前	年	平	年	本	年	前
東 部	鳥 取 市 佐治町		0	0	-	0	0	-	0.3	10.9	-
	鳥 取 市 青谷町		0	0	0	0	0	0	0.2	2.8	2.7
	八 頭 町 郡 家		0	0	40.1	0	0	1.8	1.8	0	0
中 部	倉 吉 市 中 野		0	0	0.1	0	0	0	0	0	0.2
	湯梨浜町 別 所		0	6.8	0.9	0	0	0.1	0	2.3	0.9
	北 栄 町 由良宿		0.7	0	0.0	0	0	0.1	0	0	0.3
	琴 浦 町 竹ノ内		0	0	8.3	0	0	0.1	0	0	0.1
西 部	大 山 町 松河原		0	0	-	0	0	-	0	0	-
	南 部 町 朝 金		0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
平 均			0.1	0.8	5.5	0	0	0.2	0.3	1.8	1.0

(注) 平年・・・調査地点により調査年数が異なるため、平成25～令和4年の期間のうち3年以上(最大10年)の調査結果をもとに平年値を算出した。佐治町は令和3年度、大山町は令和4年度から調査地点変更したため、平年値は未記載。

要約：カンザワハダニは平年に比べてやや少なく、ナミハダニは少ない。クワオオハダニは平年並であった。

第26表 県予察ほ場におけるクワオオハダニ越冬卵のふ化状況

区別	ふ化 初日	50% ふ化日	ふ化 終息日	50%ふ化日 平年比
百 葉 箱	- (4.14)	- (4.22)	- (5.1)	-

(注) ()内は平年の月日。平年・・・平成25～令和4年の平均

要約：本年度は越冬卵を採取できなかったため、調査を行えなかった。

第27表 県予察ほ場におけるハダニ類の発消長（1葉あたり雌個体数）

月・旬	カンザワハダニ		ナミハダニ		クワオオハダニ	
	本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年
5・上	0	0	0	0	0	0
5・中	0	0	0	0	0	0
5・下	0	0	0	0	0	0
6・上	0	0	0	0	0	0
6・中	0.0	0	0	0	0	0
6・下	0	0	0	0.0	0	0
7・上	0	0	0	0.0	0	0
7・中	0	0.0	0	0	0	0
7・下	0	0	0	0.0	0	0
8・上	0.0	0.0	0	0.1	0	0
8・中	0.0	0.0	0	0.1	0	0
8・下	0.2	0.2	0	0.1	0	0
9・上	0.1	0.0	0	0.1	0	0
9・中	0.4	0.2	0	0.2	0	0.0
9・下	0.2	0.1	0	0.1	0	0
10・上	0.1	0.1	0	0.1	0	0
10・中	0	0.1	0	0.1	0	0.0
10・下	0.0	0.0	0	0.0	0	0

(注) 平年・・・平成25～令和4年の平均、3樹100葉調査

ダニ剤の散布履歴（6/8：ダニコングフロアブル、7/20：マイトコーネフロアブル、7/31：ダニゲッターフロアブル、8/12：ダニオーテフロアブル、9/1：コテツフロアブル）

要約：ハダニ類は、平年並～やや少なくて推移した。

第28表 地区予察ほ場におけるハダニ類寄生葉率¹⁾の推移

地区 月・旬	八 頭 町			湯 梨 浜 町		
	ナミハダニ	カンザワハダニ	クワオオハダニ	ナミハダニ	カンザワハダニ	クワオオハダニ
5・中	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
6・中	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
7・中	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
8・中	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
9・中	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)

(注) 1) 50葉あたり寄生葉率、()内の数字は1葉当たり虫数

要約：調査期間中、ハダニ類の発生は確認されなかった。

第29表 県内定点調査ほ場における発生状況（7月調査）

地 区		寄 生 葉 率 (%)					
		クワオオハダニ		カンザワハダニ		ナミハダニ	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年
東 部	鳥 取 市 佐治町	0	－	0	－	0	－
	鳥 取 市 青谷町	0	3.2	8.3	11.2	0	0
	八 頭 町 花 原	0	0.3	1.7	4.0	0	0.7
中 部	倉 吉 市 中 野	0	0	0	0	0	0.2
	湯 梨 浜 町 別 所	0	4.3	25.0	9.3	0	0.2
	北 栄 町 園 試	0	0	0	0	0	0
	琴 浦 町 竹ノ内	0	5.0	20.0	1.8	0	0
西 部	大 山 町 坪 田	0	－	0	－	0	－
	南 部 町 朝 金	0	0.2	1.7	1.5	0	0
平 均		0	2.8	6.3	4.3	0	0.1

(注) 平年・・・調査地点により調査年数が異なるため、平成25～令和4年の期間のうち3年以上（最大10年）の調査結果をもとに平年値を算出した。佐治町は令和3年度、大山町は令和4年度から調査地点変更したため、平年値は未記載。

要約：[クワオオハダニ] 平年比：少ない
 [カンザワハダニ] 平年比：並
 [ナミハダニ] 平年比：少ない

(コ) ニセナシサビダニ

第30表 ニセナシサビダニの成若虫の
葉当たり密度（県予察ほ場）

月・旬	本 年	平 年
5・上	0	3.2
中	59.4	14.7
下	76.0	125.1
6・上	243.6	578.9
中	1564.0	1119.9
下	737.6	1281.0
7・上	13.6	839.4
中	—	—

(注) 平年・・・平成25～令和4年の平均

(殺ダニ剤無散布条件下)

要約：発生時期は平年に比べてやや早く、発生量は平年に比べてやや多かった。

(サ) カメムシ類

a. 種類別の誘殺個体数

第31表 誘殺されたカメムシの種類別個体数（3地区合計）

種 類	本 年	平 年
チャバネアオカメムシ	23,945.0	7,457.6
クサギカメムシ	8,467.9	2,956.1
ツヤアオカメムシ	890.9	3,930.4
アオクサカメムシ	468.0	206.2

(注) 平年・・・平成25～令和4年の平均

要約：チャバネアオカメムシ、クサギカメムシ、ツヤアオカメムシは平年に比べて多く、アオクサカメムシはやや少なかった。

第32表 予察灯による誘殺状況（チャバネアオカメムシ）

月・旬	県予察ほ場		八頭町花原		湯梨浜町別所	
	本年	平年	本年	前年	本年	平年
4・上	0	0	0	0	—	—
中	0	0	0	0	—	—
下	0	2.2	0.5	1.9	—	—
5・上	0	4.5	0.5	1.1	4.0	—
中	4.3	58.7	0	0.4	3.6	—
下	25.7	47.5	2.0	4.6	29.4	—
6・上	25.3	46.4	8.2	6.4	21.8	—
中	20.5	39.5	5.8	53.6	33.2	—
下	84.7	139.1	34.1	360.0	93.2	—
7・上	29.5	150.5	10.9	438.0	29.8	—
中	8.0	80.1	5.0	191.0	12.7	—
下	69.0	89.7	13.0	314.0	40.3	—
8・上	194.6	193.8	46.3	307.9	274.0	—
中	1315.4	353.1	302.7	335.1	791.0	—
下	11636.0	232.1	671.0	208.0	1244.0	—
9・上	1511.0	108.2	499.0	161.8	689.0	—
中	1743.0	68.7	517.0	174.2	765.6	—
下	565.0	50.5	136.8	31.0	325.8	—
10・上	26.0	37.4	20.2	9.0	51.8	—
中	0	1.8	2.0	1.0	1.8	—
下	1.0	0.4	0	0	0	—
合計	17259.0	1704.2	2275.0	2599.0	4411.0	—

(注) 平年・・・平成25～令和4年の平均、湯梨浜町は令和5年度から、八頭町は令和3年度から調査地点を変更。
表中の「—」は欠測。

要約：総誘殺数は、県予察ほ場で平年に比べて多く、八頭町で前年並。

第33表 予察灯による誘殺状況（クサギカメムシ）

月・旬	県予察ほ場		八頭町花原		湯梨浜町別所	
	本年	平年	本年	前年	本年	平年
4・上	0	0	0	0	-	-
中	0	0	0	0	-	-
下	0	0	0	0	-	-
5・上	1.0	0.1	0	0	0	-
中	0	1.6	0	0	0	-
下	0	0.8	3.0	0	3.0	-
6・上	0	0.5	2.7	1.5	0	-
中	0	2.2	1.3	14.5	3.5	-
下	4.3	7.1	13.3	70.0	8.9	-
7・上	3.8	16.3	12.7	140.0	21.8	-
中	1.0	18.9	18.0	109.0	15.5	-
下	38.0	43.8	69.0	310.0	61.4	-
8・上	101.2	100.9	172.0	502.0	233.2	-
中	244.8	96.7	1311.0	347.7	901.8	-
下	709.0	37.4	1834.0	123.3	1379.8	-
9・上	204.0	5.8	326.0	123.8	248.2	-
中	104.0	2.5	137.0	42.2	126.5	-
下	10.6	0.9	41.8	9.0	85.0	-
10・上	0.4	2.9	4.2	1.0	9.6	-
中	0	1.8	0	1.0	1.0	-
下	0	2.9	0	6.0	0.8	-
合計	1422.0	343.1	3946.0	1801.0	3099.9	-

（注）平年・・・平成25～令和4年の平均、湯梨浜町は令和5年度から、八頭町は令和3年度から調査地点を変更。

表中の「-」は欠測。要約：総誘殺数は、県予察ほ場で平年に比べて多く、八頭町で前年に比べて多かった。

第34表 予察灯による誘殺状況（ツヤアオカメムシ）

月・旬	県予察ほ場		八頭町花原		湯梨浜町別所	
	本年	平年	本年	前年	本年	平年
4・上	0	0	0	0.4	-	-
中	0	0	0	0	-	-
下	0	0.1	0	0.3	-	-
5・上	0	1.5	0	0.4	1.0	-
中	1.0	15.4	0	0.4	0.9	-
下	1.0	33.9	0	0.5	1.1	-
6・上	7.0	37.8	1.8	2.2	3.6	-
中	1.0	62.4	1.2	9.8	0.9	-
下	4.3	119.3	1.1	16.9	2.9	-
7・上	3.8	123.9	0.9	16.0	3.9	-
中	3.0	60.1	6.0	23.5	3.0	-
下	5.0	97.5	0	24.9	2.8	-
8・上	21.6	157.8	1.4	66.6	17.2	-
中	72.4	122.6	13.6	129.9	112.8	-
下	155.0	51.1	16.0	50.5	51.2	-
9・上	71.0	48.5	15.0	21.9	31.8	-
中	118.0	33.0	21.0	52.2	18.5	-
下	29.6	27.0	17.2	98.0	5.0	-
10・上	16.4	33.2	8.8	32.0	3.7	-
中	8.0	13.6	3.1	14.1	1.9	-
下	2.0	19.3	0.9	8.5	0.8	-
合計	520.0	1058.0	108.0	493.9	262.9	-

（注）平年・・・平成25～令和4年の平均、湯梨浜町は令和5年度から、八頭町は令和3年度から調査地点を変更。表中の「-」は欠測。

要約：総誘殺数は、県予察ほ場で平年並。八頭町で前年に比べて少なかった。

第35表 予察灯による誘殺状況（アオクサカメムシ）

月・旬	県予察ほ場		八頭町花原		湯梨浜町別所	
	本年	平年	本年	前年	本年	平年
4・上	0	0	0	0	-	-
中	0	0	0	0	-	-
下	0	0.1	0	0	-	-
5・上	0	0	0	0	0	-
中	0	0.1	0	0	0	-
下	0	0	0	0	0	-
6・上	3.3	0.4	0	0	0	-
中	1.7	1.1	0	0	1.0	-
下	0.3	1.9	1.2	0	0	-
7・上	7.8	4.1	11.8	0	0.2	-
中	13.0	15.9	36.0	22.0	1.8	-
下	66.0	28.2	31.0	33.1	0	-
8・上	21.6	23.1	28.5	34.5	0	-
中	12.4	17.4	84.5	17.0	0	-
下	9.0	14.4	47.0	26.4	0.1	-
9・上	3.0	7.1	54.0	3.9	0.9	-
中	2.0	4.3	26.0	19.2	0	-
下	0	1.3	2.8	2.0	0	-
10・上	0	0.4	1.2	17.7	0	-
中	0	0.3	0	15.8	0	-
下	0	0.1	0	0	0	-
合計	140.0	120.2	324.0	181.0	4.0	-

(注) 平年・・・平成25～令和4年の平均、湯梨浜町は令和5年度から、八頭町は令和3年度から調査地点を変更。

表中の「-」は欠測。要約：総誘殺数は、県予察ほ場で平年並。八頭町で前年に比べて多かった。

第36表 合成集合フェロモントラップ¹⁾による誘殺状況

月・旬	県予察ほ場				河原町小倉			
	チャバネオカメムシ	クサギカメムシ	ツヤアカメムシ	マルボシヒラタヤトリハエ	チャバネオカメムシ	クサギカメムシ	ツヤアカメムシ	マルボシヒラタヤトリハエ
4・上	0	0	0	0	0	0	0	1.0
中	4.0	4.0	0	0	1.0	0	0	2.0
下	2.0	2.0	0	6.0	0	0	0	41.0
5・上	27.0	0	7.0	15.0	8.0	1.0	0	92.0
中	5.0	1.7	0	8.0	22.7	0.9	0	35.5
下	10.0	2.3	0	26.0	17.3	0.1	0	84.6
6・上	11.6	9.8	0	7.6	10.9	0.9	0	56.4
中	1.4	0.2	0	4.4	22.1	0.1	0	71.6
下	12.5	0	0	31.5	13.5	0	0	18.0
7・上	2.5	1.0	0	3.5	4.5	0	0	10.0
中	0	0	0	0	1.0	0	0	0
下	0	0	0	0	0	0	0	0
8・上	0	0	0	0	0	0	0	0
中	1.0	0	0	0	0	0	0	0
下	4.0	0	0	0	0	0	0	0
9・上	0	0	0	0	2.0	0	0	1.0
中	6.0	0	0	3.0	5.0	0	0	0
下	4.3	0.9	0.9	0	0.8	0.8	0	0.8
10・上	6.7	3.1	2.1	3.0	5.2	0.2	1.0	1.2
中	8.3	11.0	0	2.2	5.0	5.6	0	2.1
下	2.7	0	0	0.8	0	6.4	0	0.9
合計	109.0	36.0	10.0	111.0	119.0	16.0	1.0	418.0

(注) ¹⁾ ルアーはチャバネオカメムシ用誘引剤、水盤式トラップ

要約：チャバネオカメムシの誘殺数は、県予察ほ場で5月上旬～6月下旬、9月中旬～10月下旬、河原町で5月上旬～6月下旬、9月上旬～10月中旬に増加した。

第37表 クサギカメムシの越冬調査

地点	個体数/トラップ					
	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	平年
佐治町	5.5	9.0	1.5	8.0	24.0	5.7
河原町	24.5	8.0	13.5	8.5	50.5	18.3
八頭町	8.5	3.0	4.0	4.5	35.0	5.5
湯梨浜町	11.0	7.5	15.0	3.5	49.0	7.6
関金町	0.5	1.0	0.5	0.5	2.5	1.1
倉吉市	10.5	12.5	24.0	8.5	39.0	18.9
北栄町	0.5	1.0	0.5	0	9.5	0.8
琴浦町	8.0	7.0	30.0	8.5	35.0	12.2
大山町	0.5	3.0	9.5	1.0	9.5	3.6
南部町	2.0	0.5	0	0.5	9.0	3.1
平均	7.2	5.3	9.9	4.4	26.3	7.5

(注) 表中の数字はトラップあたりの成虫の捕獲数。

要約：捕獲数は平年に比べて多かった。

b. 果実の被害調査

第38表 地区予察ほ場における被害状況

月・旬	八頭町（新興）			湯梨浜町（山梨・二十世紀）		
	調査 果数	被害果率(%)		調査 果数	被害果率(%)	
		本年	平年		本年	平年
5・中	50	0	0.4	50	0	0
7・下	50	0	1.1	50	0	0

(注) 調査時期：八頭町池田・・・5月15日・7月25日

湯梨浜町・・・5月20日・7月21日

平年・・・平成25～令和4年の平均

要約：被害は確認されなかった。

第39表 定点調査ほ場における被害状況（7月26日調査）

調査 地点	品種	被害果率(%)		
		本年	前年	平年
鳥取市	豊水	0	0	0.1
倉吉市	幸水	0	0	0.1
北栄町	幸水	0	0	0
平均		0	0	0.1

(注) 平年・・・平成25～令和4年の平均

北栄町は、200果/園の露地無袋果実（幸水・豊水等）
における調査

要約：被害は確認されなかった。

(シ) アブラムシ類

第40表 県予察ほ場におけるアブラムシ類の寄生新梢率の推移

月・半旬	寄生新梢率(%)					
	ワタアブラムシ		モモアカアブラムシ		ユキヤナギアブラムシ	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4月 5半旬	0	0.6	0	0	1.4	0
6半旬	2.7	2.4	0	0.6	4.0	0.4
5月 1半旬	5.1	4.7	0	1.5	7.6	4.9
2半旬	12.2	5.3	1.2	1.3	12.2	7.2
3半旬	12.0	6.6	0	1.3	9.6	9.6
4半旬	9.2	9.3	0	1.7	14.9	17.4
5半旬	13.5	16.0	0	1.2	18.0	24.3
6半旬	14.6	20.7	0	0.2	25.8	30.9
6月 1半旬	11.4	21.2	0	0.3	25.0	30.1
2半旬	—	17.4	—	0	—	31.5
3半旬	0	11.5	0	0	15.7	23.5
4半旬	0	9.8	0	0	11.2	20.5
5半旬	0	4.8	0	0	9.0	10.0
6半旬	0	2.0	0	0.2	4.5	3.8
7月 1半旬	0	2.2	0	0.5	2.2	2.3
2半旬	—	0.7	—	0	—	0.6
3半旬	—	0	—	0	—	0
4半旬	—	—	—	—	—	—
5半旬	—	—	—	—	—	—
6半旬	—	—	—	—	—	—

(注) 平年・・・平成25～令和4年の平均、殺虫剤無散布の条件下。

要約：発生時期は平年に比べてやや早く、発生量はワタアブラムシは平年並。ユキヤナギアブラムシ、モモアカアブラムシは平年に比べてやや少なかった。

第41表 県内定点調査ほ場における発生状況（5月調査）

地 区		寄生新梢率（％）							
		リタアブラムシ（黒）		リタアブラムシ（緑）		モモアカアブラムシ		エキヤナギアブラムシ	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
東 部	鳥取市 佐治町	0	-	0	-	0	-	0	-
	青谷町	0	1.7	0	0	0	0	0	3.4
	八頭町 上峰寺	3.3	1.7	0	0	0	2.4	10.0	5.0
中 部	倉吉市 中 野	0	0.4	0	0	0	0.4	0	0
	湯梨浜町 別 所	0	0	0	0	3.3	0.4	0	0
	北栄町 園 試	0	0.4	0	0	0	0	0	2.0
	琴浦町 竹ノ内	0	3.0	0	0	0	1.0	3.3	1.4
西 部	大山町 坪 田	0	-	0	-	0	-	0	-
	南部町 朝 金	0	4.0	0	0	0	0	0	1.0
平 均		0.4	1.6	0	0	0.4	0.7	1.5	1.6

（注）平年・・・調査地点により調査年数が異なるため、平成25～令和4年 の期間のうち 3年以上（最大 10 年）の調査結果をもとに平年値を算出した。佐治町は令和3年度、大山町は令和4年度から調査地点変更したため、平年値は未記載。

イ. ブドウ

（ア）生育状況

第1表 県予察ほ場における生育状況（園芸試験場砂丘地農業研究センター）

作型・品種	年次	萌芽期	展葉期	開 花 期			着色期	成 熟 期	落 葉 期
				始め	満開	終り			
無加温ハウス デラウェア	本年	3.5	3.22	4.13	4.18	4.23	6.5	7.5～7.11	11.10
	前年	3.12	3.28	4.30	5.05	5.10	6.10	7.15～7.21	11.10
	平年	3.13	3.24	4.30	5.05	5.08	6.10	7.16～7.20	11.11
巨 峰	本年	3.5	3.22	4.22	4.27	5.2	6.25	7.20～8.12	11.10
	前年	3.18	3.28	5.11	5.18	5.25	7.01	7.25～8.17	11.10
	平年	3.15	3.28	5.07	5.14	5.18	6.27	7.22～8.14	11.15
ピオーネ	本年	3.5	3.22	4.22	4.27	5.2	6.25	7.20～8.12	11.10
	前年	3.18	3.28	5.11	5.18	5.25	7.01	7.25～8.17	11.10
	平年	3.16	3.29	5.08	5.15	5.19	6.28	8.03～8.15	11.16

（注）平年・・・平成25～令和4年の平均

要約

- ・冬季の気温が高く、各品種の萌芽期は昨年と比べて10日程度早まった。
- ・この生育の進みは、開花期、成熟期まで影響した。
- ・着色期の6月の気温が低めであり、すべての品種の着色は良好であった。
- ・病気の発生は全体的に少なかった。
- ・虫害では、アザミウマやハマキムシ類の発生は平年に比べてやや多かった。

（イ）晩腐病・灰色かび病など

第2表 県予察ほ場（無加温ハウス栽培）における被害状況（砂丘農業研究センター）

病害名	調査月日	品種	調査樹数	調査果房数	被害果房数	被害果房率	同左前年
晩腐病	8月4日	巨峰	1樹	30房	0	0%	0%
灰色かび病	5月8日	巨峰	1樹	30房	0	0%	0%
白腐病	8月4日	巨峰	1樹	30房	0	0%	0%

要約：晩腐病、灰色かび病、白腐病の発生はみられなかった。

(ウ) チャノキイロアザミウマ

第3表 粘着トラップ「黄色平板」によるチャノキイロアザミウマの誘殺消長
(砂丘地農業研究センター：露地栽培、無加温ハウス栽培)

月・旬	露地栽培		無加温ハウス栽培	
	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0	0	0
中	0	0.1	0	0
下	0	0.2	0	0
5・上	0	0.0	0	0
中	0	0.1	0	0
下	0	0.4	0	2.3
6・上	0	0.8	0	0.9
中	4	1.4	0	0.9
下	6	5.2	2	1.4
7・上	28	11.2	5	8.2
中	12	29.6	1	38.5
下	10	56.5	28	187.4
8・上	2	120.2	33	134.5
中	2	150.5	73	102.7
下	22	98.4	191	115.4
9・上	11	53.1	167	77.3
中	20	31.4	223	26.6
下	9	28.2	103	13.3
10・上	14	5.5	4	3.6
中	0	0.7	1	0.6
下	0	0.3	0	0.0
合 計	140	593.8	831	713.6

(注) 平年・・・平成25～令和4年

要約：露地の発生量は平年に比べてやや少なく、7月上旬、8月下旬、9月中旬、10月上旬に発生量が増加した。無加温ハウスの発生量は平年に比べてやや多かった。7月下旬から発生量が増え、8月下旬、9月中旬にピークが見られた。

(エ) チャノコカクモンハマキ

第4表 フェロモントラップによるチャノコカクモンハマキの誘殺消長
(砂丘地農業研究センター：露地栽培、無加温ハウス栽培)

月・旬	露地栽培		無加温ハウス栽培	
	本年	平年	本年	平年
4・上	72	3.9	1	0.1
中	164	23.1	1	2.3
下	98	40.2	1	3.7
5・上	43	60.4	1	4.0
中	76	25.4	2	2.3
下	13	6.1	0	0.1
6・上	9	2.4	0	0.1
中	104	25.3	0	1.3
下	114	39.5	15	3.8
7・上	93	18.8	16	2.1
中	23	11.3	5	1.9
下	70	31.9	32	7.7
8・上	49	40.9	27	10.9
中	20	18.6	4	3.8
下	22	14.4	13	3.1
9・上	15	30.8	15	7.3
中	67	70.2	23	15.0
下	79	84.5	24	21.4
10・上	118	55.5	41	19.3
中	48	34.3	36	13.4
下	30	16.8	7	8.6
11・上	89	8.7	59	5.9
中	2	3.4	5	3.2
下	6	3.1	1	2.2
合 計	1,424	669.5	329	143.5

(注) 平年・・・平成25～令和4年

要約：露地、無加温ハウスの発生量は平年に比べて多かった。露地では、4月～8月にかけて、無加温では8月～11月にかけて発生量が増加した。露地では、4月中旬、5月中旬、6月中旬～7月上旬、10月上旬、11月上旬にピークがみられた。無加温では、6月下旬～7月上旬、7月下旬～8月上旬、10月上旬、11月上旬にピークがみられた。

第5表 県予察ほ場（無加温ハウス栽培）における被害状況（砂丘地農業研究センター）

虫害名	調査月日	品 種	調査樹数	調査果房数	被害果房数	被害果房率	同左前年
ハマキムシ類	8月4日	ピオーネ	2樹	15房	0房	0%	0%

要約：被害はなかった。

(オ) 果実吸蛾類

第6表 県予察ほ場（無加温ハウス栽培）における被害状況（砂丘地農業研究センター）

虫害名	調査月日	品 種	調査樹数	調査果房数	被害果房数	被害果房率	同左前年
果実吸蛾類	8月4日	ピオーネ	2樹	15房	0房	0%	0%

要約：被害はなかった。

ウ. カ キ

(ア) 生育状況（品種：富有）

第1表 県予察ほ場における生育状況（河原試験地）

調 査 項 目	本 年	平 年
萌 芽 期	1. 23	2. 16
発 芽 期	3. 12	3. 15
展 葉 期	3. 30	4. 08
開 花 初 期	5. 16	5. 21
最 盛 期	5. 19	5. 24
終 期	5. 22	5. 27
新梢発育停 止 期	5. 22	5. 25
果実の着色 始 め	9. 27	9. 23
落 葉 期	11. 29	11. 28

(注) 平年・・・平成25～令和4年の平均

要約：展葉期は平年より9日早く、満開は平年より5日早かったが、着色始めは平年より4日遅く、その後の着色の進行も遅かった。

果実の10日間肥大量は、7月上旬から9月下旬までは平年を下回る生育で推移したが、後期肥大期に平年並から平年をやや上回ったため、最終的にやや小玉の年となった。

へたすき、軟果は少なく、赤秀率は良かった。炭疽病の発生はほぼ平年並みで問題にならない程度であった。

(イ) カメムシ類・カキノヘタムシガ・モモノゴマダラメイガ

第2表 県予察ほ場における予察灯による誘殺状況（河原試験地）

月・半旬	カメムシ類								カキノヘタムシガ [*]		モモノゴマ ダラメイガ [*]	
	チャバネアオカメムシ		アオクサカメムシ及び ツヤアオカメムシ		クサギカメムシ		総計					
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
5・1	1	0.7	0	0.1	2	0.2	3	1.0	0	0	0	0
2	3	1.3	0	0.2	1	0.2	4	1.7	0	0	0	0
3	1	5.5	0	0.6	0	0.7	1	6.8	0	0	0	0
4	6	16.5	1	1.2	0	1.4	7	19.1	0	0.2	0	0
5	9	32.4	0	1.8	0	0.2	9	34.4	0	0.0	0	0
6	17	70.2	1	3.7	3	2.4	21	76.3	0	0.3	0	0.1
6・1	13	23.6	1	7.5	2	1.7	16	32.8	0	1.0	0	0.2
2	10	11.7	1	11.7	3	2.8	14	26.2	0	0.3	0	0.6
3	37	25.7	2	25.9	5	3.8	44	55.4	0	0.1	0	0.6
4	6	33.9	3	20.7	1	2.3	10	56.9	0	0	0	0.5
5	7	30.1	0	19.3	0	2.0	7	51.4	0	0	0	0.4
6	23	81.7	2	54.3	8	4.6	33	140.6	0	0	0	0.3
7・1	18	65.6	7	27.3	17	10.0	42	102.9	0	0	0	0.2
2	5	86.8	13	44.4	10	21.1	28	152.3	0	0	0	0
3	7	65.4	20	36.8	10	27.2	37	129.4	0	0	0	0
4	15	69.5	6	34.0	12	34.9	33	138.4	0	0.1	0	0
5	16	81.5	9	33.6	11	69.6	36	184.7	0	0.2	0	0
6	30	107.7	20	65.0	37	123.0	87	295.7	0	0.5	0	0.2
8・1	35	118.0	7	47.5	38	142.2	80	307.7	0	0	0	0
2	67	170.3	10	87.6	62	175.6	139	433.4	0	0	0	0
3	388	207.8	29	89.7	98	207.4	515	504.9	0	0	0	0.4
4	449	210.8	59	70.4	358	147.8	866	429.0	0	0.1	0	0
5	298	382.0	33	89.3	448	154.1	779	625.4	0	0.0	0	0.1
6	566	258.7	32	53.3	486	52.8	1084	364.8	0	0	1	0.2
9・1	1,724	191.9	67	30.7	490	21.4	2281	244.0	0	0	0	0.1
2	873	251.2	18	29.5	180	12.9	1071	293.6	0	0	1	0.2
3	768	222.6	14	38.9	52	17.2	834	278.7	0	0	2	0.0
4	1,203	145.4	24	36.5	67	13.2	1294	195.1	0	0	0	0.5
5	306	248.8	14	44.6	39	17.5	359	310.9	0	0	1	0.9
6	978	169.9	40	79.5	152	14.3	1170	263.7	0	0	0	0.5
10・1	156	121.0	10	69.2	14	10.6	180	200.8	-	-	-	-
2	8	116.2	15	63.5	0	15.3	23	195.0	-	-	-	-
3	11	9.9	7	27.5	2	6.0	20	43.4	-	-	-	-
4	61	2.4	7	52.9	7	5.8	75	61.1	-	-	-	-
5	2	2.4	1	26.4	1	4.0	4	32.8	-	-	-	-
6	1	0.6	3	11.3	7	2.0	11	13.9	-	-	-	-
合 計	8,118	3,639.7	476	1336.4	2623	1328.2	11,217	6,304.2	0	2.8	5	6.0

(注) 平年・・・平成25～令和4年の平均

要約：カメムシ類（特にチャバネアオカメムシ、クサギカメムシ）は8月中旬から9月下旬まで平年よりも多い状態が続いた。防除は行われたが、被害が平年よりも多い園があった。

カキノヘタムシガ、モモノゴマダラノメイガの誘殺数は平年よりも少なく被害も少なかった。

(ウ) ハマキムシ類、ヒメコスカシバ

第3表 県予察ほ場における誘殺消長

月・旬	チャハマキ		チャノコカクモンハマキ		ヒメコスカシバ	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	1	0.4	0	0.1	0	0.0
中	4	0.6	1	0.9	0	0.0
下	6	3.7	2	5.6	0	0.3
5・上	18	7.4	26	16.0	0	1.1
中	10	8.2	11	12.5	0	0.6
下	15	7.2	1	2.0	0	0.9
6・上	2	4.9	0	0.6	0	0.1
中	4	4.2	6	5.3	0	0.2
下	0	1.5	25	14.6	0	0.1
7・上	0	0.3	11	16.1	0	0.0
中	1	1.7	8	2.6	0	0.1
下	11	6.1	6	5.1	0	0.5
8・上	7	3.1	20	10.4	0	2.4
中	0	2.2	10	9.0	0	2.6
下	1	2.9	3	3.2	0	2.2
9・上	0	0.9	6	5.9	0	1.3
中	1	1.9	25	14.4	0	0.5
下	3	5.6	10	20.1	2	0.6
10・上	2	4.3	6	13.0	0	0.0
中	29	10.8	6	6.1	0	0.3
下	108	8.9	0	3.2	0	0.1
合 計	223	86.8	183	166.7	2	13.9

(注) 平年・・・平成25～令和4年の平均

要約：チャハマキ、チャノコカクモンハマキの誘殺数は平年よりも多かったが、定期防除により果実被害は平年並であった。

ヒメコスカシバの誘殺数は平年より少なかったが、被害がみられる園があった。

(エ) アワフキ類

第4表 予察灯による成虫の誘殺状況

月・半旬	コカシラアワフキ		モンキアワフキ	
	本年	平年	本年	平年
5・1	0	0	0	0
2	0	0	0	0
3	0	0	0	0
4	0	0	0	0
5	0	0	0	0
6	0	0	0	0.1
6・1	0	0	1	0
2	0	0	0	0
3	0	0.1	0	0.1
4	0	0	0	0
5	0	0	0	0
6	0	0	0	0
7・1	0	1.7	0	0
2	0	1.0	0	0
3	0	1.2	0	0
4	0	0.5	0	0
5	0	0	0	0
6	0	0	0	0
8・1	0	0	0	0
2	0	0	0	0
3	0	0	0	0
4	0	0.1	0	0
5	0	0	0	0
6	0	0	0	0
9・1	0	0	0	0.1
2	0	0	0	0.2
3	0	0	0	1.8
4	0	0	1	4.2
5	0	0	16	23.1
6	0	0	52	27.0
10・1	0	0	11	23.3
2	0	0	1	5.8
3	0	0	0	2.1
4	0	0	0	0.6
5	0	0	0	0.5
6	0	0	0	0.0
合計	0	4.6	82	88.9

(注) 平年・・・平成25～令和4年の平均

要約：アワフキムシ類の誘殺数は平年より少なく、果実の被害は平年よりもやや少なかった。

8 野菜病害虫の発生予察調査結果

(1) 主な野菜病害虫の発生程度別面積

作物名	作付面積 (ha)	病害虫名	発生程度別面積 (ha)					面積率 (%)
			甚	多	中	少	計	
スイカ	374	つる枯病	0	0	5	88	93	24.9
		炭疽病	0	0	6	97	103	27.5
		疫病・褐色腐敗病	0	0	0	5	5	1.3
		うどんこ病	0	0	3	98	101	27.0
		菌核病	0	0	0	79	79	21.1
		アブラムシ類	0	0	0	75	75	20.1
		ハダニ類	0	0	0	70	70	18.7
キャベツ	161	黒腐病	0	0	14	41	55	34.2
		菌核病	0	0	0	7	7	4.3
		べと病	0	0	0	7	7	4.3
		軟腐病	0	0	0	16	16	9.9
		モンシロチョウ	0	0	0	21	21	13.0
		コナガ	0	0	0	34	34	21.1
		ヨトウガ	0	0	0	21	21	13.0
		ハスモンヨトウ	0	0	10	13	23	14.3
		シロイチモジヨトウ	0	0	0	6	6	3.7
		アブラムシ類	0	0	0	21	21	13.0
		ハイマダラノメイガ	0	0	0	19	19	11.8
ブロッコリー	805	軟腐病	0	0	25	75	100	12.4
		べと病	0	0	0	20	20	2.5
		黒腐病	0	6	21	227	254	31.6
		黒すす病	0	10	51	182	243	30.2
		コナガ	0	0	0	320	320	39.8
		ハスモンヨトウ	42	64	164	208	478	59.4
		ハイマダラノメイガ	0	0	0	48	48	6.0
夏ネギ	167	さび病	0	0	0	75	75	44.9
		黒斑病	0	0	18	107	125	74.9
		萎縮病	0	0	0	2	2	1.2
		べと病	0	3	27	45	75	44.9
		軟腐病	0	0	27	35	62	37.1
		ネギハモグリバエ	0	0	34	73	107	64.1
		ネギアザミウマ	35	37	44	46	162	97.0

作物名	作付面積 (ha)	病害虫名	発生程度別面積 (ha)					面積率 (%)
			甚	多	中	少	計	
秋冬ネギ	321	さび病	0	0	0	9	9	2.8
		黒斑病	0	0	27	79	106	33.0
		萎縮病	0	0	0	2	2	0.6
		萎凋病	0	3	10	32	45	14.0
		べと病	0	0	1	7	8	2.5
		軟腐病	0	4	9	15	28	8.7
		アブラムシ類	0	0	0	3	3	0.9
		ネギハモグリバエ	0	32	64	140	236	73.5
		ネギアザミウマ	86	51	67	96	300	93.5
		ネギコガ	0	0	0	40	40	12.5
		シロイチモジヨトウ	0	32	45	90	167	52.0
		ハスモンヨトウ	0	0	0	21	21	6.5
イチゴ	21	灰色かび病	0	0	2	12	14	66.7
		うどんこ病	0	0	0	11	11	52.4
		炭疽病	0	0	0	9	9	42.9
		アブラムシ類	0	0	0	7	7	33.3
		ハダニ類	0	0	3	6	9	42.9
		ハスモンヨトウ	0	0	0	3	3	14.3
ナガイモ	53	炭疽病	0	1	5	25	31	56.4
		ナガイモコガ	0	0	0	13	13	23.6
		ハダニ類	0	0	0	9	9	16.4
		シロイチモジヨトウ	0	0	0	3	3	5.5
ラッキョウ	174	白色疫病	0	0	2	19	21	11.9
		灰色かび病	0	0	10	109	119	67.6
		ネギハモグリバエ	0	0	0	85	85	48.3
		ネギアザミウマ	0	48	72	36	156	88.6

作付面積は、農林水産省統計情報、令和4年産野菜生産出荷統計（令和5年12月25日確報）より

ラッキョウは令和2年産地域特別野菜生産状況（令和4年7月13日公表）を参照

(2) 主な病害虫の発生概要と発生原因の解析

ア. スイカ

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
つる枯病 (やや少ない)	発生時期は平年並で、5月上旬からトンネル内の水滴が当たりやすいつる先から発生し、最終的な発生量はやや少なかった。	5～6月の降水量が平年と比べて少なく、発生を抑制する気象条件となった。7月は降水量が増加し、発病を助長する気象条件となったが、防除が徹底された。
疫病・褐色腐敗病 (平年並)	5月、6月は発生が認められなかったが、7月以降、発生量が増加した。最終では発生時期は平年並で、発生量は平年並であった。	5～6月の降水量が平年と比べて少なく、発生を抑制する気象条件となった。7月は降水量が増加し、発病を助長する気象条件となったが、防除が徹底された。
炭疽病 (平年並)	発生時期は平年並で、5月上旬からトンネル内の水滴が当たりやすいつる先から発生し、6月下旬には発生量は平年並となった。	5～6月の降水量が平年と比べて少なく、発生を抑制する気象条件となった。7月は降水量が増加し、発病を助長する気象条件となったが、防除が徹底された。
うどんこ病 (平年並)	発生時期は平年並で、6月下旬以降に発生が確認されたため、追加防除が実施された。最終の発生量は平年並であった。	5月の降水量が少なく、発生を助長する気象条件となったが、防除が徹底された。防除適期を逸したほ場では多発したほ場もあった。
菌核病 (平年並)	前年度発生ほ場など一部ほ場で発生がみられたが、全体の発生量は平年並となった。発生時期は平年並であった。	4月上旬の平均気温が平年と比べて低く、発生を助長する気象条件となったが、4月中下旬～5月の高温及び定期防除の徹底により、発生が抑制された。
アブラムシ類 (平年並)	黄色水盤トラップの誘殺数は、平年並であった。ほ場での発生量は平年並で、発生時期はやや早かった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
ハダニ類 (平年並)	発生時期、発生量ともに平年並であった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。

イ. キャベツ

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
黒腐病 (平年並)	9月以降、発生量が増加し9月下旬には発生量はやや多くなった。10月以降、発生量は横ばいないし減少して、最終的な発生時期・発生量は平年並であった。	9月の気温が高く、曇雨天が多かったことが助長要因となった。定期防除及び追加防除が徹底された。
菌核病 (平年並)	発生時期、発生量ともに平年並であった。	8～9月の気温が高く、発病に好適な気象条件にならなかった。
軟腐病 (平年並)	発生時期、発生量ともに平年並であった。	9月の気温が高く、曇雨天が多かったことが助長要因となった。定期防除及び追加防除が徹底された。
べと病 (平年並)	発生時期、発生量ともに平年並であった。	育苗期の防除が徹底された。9月の気温が高く、発病に好適な気象条件にならなかった。10月以降気温低下及び降水量が増加し、発生が増加した。
黒斑細菌病 (平年並)	発生時期、発生量ともに平年並であった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
アブラムシ類 (平年並)	黄色水盤トラップの誘殺数は平年並であった。ほ場での発生時期、発生量ともに平年並であった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
モンシロチョウ (平年並)	発生時期、発生量ともに平年並であった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
コナガ (平年並)	フェロモントラップ調査の結果、5月の誘殺数はやや多かったが、それ以降は平年並であった。ほ場での発生時期・発生量は平年並であった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
ヨトウガ・ハスモンヨトウ・シロイチモジヨトウ (やや多い)	フェロモントラップ調査の結果、ヨトウガの誘殺数は平年並で、ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウの誘殺数はやや多かった。9月までの誘殺の推移は平年並であったが、9月下旬以降に誘殺数が増加した。ほ場での発生時期は平年並で、発生量はやや多かった。	9～10月の気温が高かったことが、発生の助長要因となった。発生の多かったほ場では定期防除に加え追加防除が実施された。
タマナギンウワバ (平年並)	発生時期、発生量ともに平年並であった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
ハイマダラノメイガ (平年並)	発生時期、発生量ともに平年並であった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。

ウ. ブロコリー

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
軟腐病 (平年並)	9月以降、発生量が増加し9月下旬には発生量はやや多くなった。10月以降、発生量は横ばいないし減少して、最終的な発生時期、発生量ともに平年並であった。	9月の気温が高く、曇雨天が多かったことが助長要因となった。定期防除および追加防除が徹底された。
黒腐病 (平年並)	9月以降、発生量が増加し9月下旬には発生量はやや多くなった。10月以降、発生量は横ばいないし減少して、最終的な発生時期、発生量ともに平年並であった。	9月の気温が高く、曇雨天が多かったことが助長要因となった。定期防除及び追加防除が徹底された。
べと病 (平年並)	9月下旬、発生は確認されなかったが、10月調査時に本ぽで発病が確認された。発生時期、発生量ともに平年並であった。	育苗期の防除が徹底された。9月の気温が高く、発病に好適な気象条件にならなかった。10月以降気温低下及び降水量が増加し、発生が増加した。
黒すす病 (平年並)	8月中旬に育苗中の発生が認められた。本ぽでの発生時期は平年並である。また、本ぽでは、9月以降発生量が増加し、10月下旬の発生量は平年並となった。	9月の曇雨天が続いたことから、助長要因となった。定期防除に加え、降雨後の追加防除が行われたが、防除適期を逸し、多発するほ場が見受けられた。
アブラムシ類 (平年並)	黄色水盤トラップの誘殺数は平年並であった。ほ場での発生時期、発生量ともに平年並であった。	定期防除を実施した。
モンシロチョウ (平年並)	発生時期、発生量ともに平年並であった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
コナガ (平年並)	フェロモントラップ調査の結果、5月の誘殺数はやや多かったが、それ以降は平年並であった。ほ場での発生時期、発生量ともに平年並であった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
ヨトウガ、ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウ (やや多い)	フェロモントラップ調査の結果、ヨトウガの誘殺数は平年並で、ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウの誘殺数はやや多かった。9月までの誘殺の推移は平年並であったが、9月下旬以降に誘殺数が増加した。ほ場でのヨトウ類の発生時期は平年並で、発生量は8月ではやや多く、9月では平年並であった。	9～10月の気温が高かったことが、発生の助長要因となった。発生の多かったほ場では定期防除に加え追加防除が実施された。。
タマナギンウワバ (平年並)	発生時期、発生量ともに平年並であった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。

エ. ネギ

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
さび病 (平年並)	春：発生時期、発生量ともに平年並となった。 秋：発生時期、発生量ともに平年並となった。	4月の気温が高く、発病に好適条件となったが、定期防除が徹底された。その後は気温が高く推移し、発病に好適条件とならなかった。
黒斑病 (平年並)	発生時期、発生量ともに平年並であった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
萎縮病 (平年並)	発生時期、発生量ともに平年並であった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
軟腐病 (平年並)	8月下旬以降発病が増加したものの、発生時期、発生量ともに平年並であった。	7月の高温と降雨により発生が助長され、8月の台風後に多発するほ場が散見された。
べと病 (平年並～やや多い)	春：発生時期は平年並、5月の発生量はやや多かった。 秋：発生は認められていない。	4月～5月の気温が高く、発病に好適な条件であったため、多発するほ場が散見された。6月9日に発生予察注意報を発令した。その後、防除が徹底された。
白絹病 (平年並)	発生時期は平年並で、7月下旬から発生した。最終的な発生量は平年並であった。	7月の高温と降雨により発生が助長されたが、防除の徹底により発生の増加が抑えられた。
萎凋病 (平年並)	発生時期は平年並で、一部のほ場で発生したものの、全体での発生量は平年並であった。	7月の高温と降雨から、発生が助長される気象条件であった。
アブラムシ類 (平年並)	黄色水盤トラップの誘殺数は平年並であった。ほ場での発生時期、発生量ともに平年並であった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
ネギハモグリバエ (平年並)	発生時期はやや早く、発生量は平年並であった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
ネギアザミウマ (やや多い)	黄色粘着板トラップ調査の結果、5月中旬から6月中旬と9月下旬に誘殺数が増加した。ほ場での発生時期は平年並で、発生量はやや多かった。	9～10月の気温が高かったことが、発生の助長要因となった。
シロイチモジヨトウ (やや多い)	フェロモントラップ調査の結果、シロイチモジヨトウの誘殺数はやや多かった。9月までの誘殺の推移は平年並であったが、9月下旬に誘殺数が増加した。ほ場での発生時期は平年並で、発生量は8月下旬以降やや多かった。	9～10月の気温が高かったことが、発生の助長要因となったが、防除が徹底された。

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
ネギコガ (平年並)	フェロモントラップ調査の結果、誘殺数は平年並であった。ほ場での発生時期、発生量ともに平年並であった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
ハスモンヨトウ (平年並)	フェロモントラップ調査の結果、ハスモンヨトウの誘殺数はやや多かった。9月までの誘殺の推移は平年並であったが、9月下旬以降に誘殺数が増加した。ほ場での発生時期、発生量ともに平年並であった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。

オ. イチゴ

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
灰色かび病 (平年並)	発生時期は平年並で、最終的な発生量は平年並であった。	本ぽにおける防除の徹底により、発生の増加が抑えられた。
炭疽病 (平年並)	発生時期は平年並で、最終的な発生量は平年並であった。	育苗期における防除の徹底により、苗床での発生の増加が抑えられた。
うどんこ病 (平年並)	発生時期は平年並で、最終的な発生量は平年並であった。	育苗期や本ぽにおける防除の徹底により、発生の増加が抑えられた。
アブラムシ類 (やや多い)	黄色水盤トラップの誘殺数は平年並であった。ほ場での発生時期は平年並で、発生量はやや多かった。	3～4月の気温が高かったことから、発生の助長要因となったが、防除が徹底された。
ハダニ類 (平年並)	発生時期はやや早く、発生量は平年並であった。	3～4月の気温が高かったことから、発生の助長要因となったが、防除が徹底された。
ハスモンヨトウ (平年並)	フェロモントラップ調査の結果、ハスモンヨトウの誘殺数はやや多かった。9月までの誘殺の推移は平年並であったが、9月下旬以降に誘殺数が増加した。ほ場での幼虫の発生時期、発生量ともに平年並であった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。

カ. ナガイモ

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
炭疽病 (平年並)	8月下旬頃から発生し、その後発生量が増加した。9月下旬の発生量は平年並である。	7月の降水量が多く、8月の台風の接近、9月の気温が高く曇雨天が多く推移したことから発生の助長要因となったが、防除が徹底された。
ナガイモコガ (平年並)	フェロモントラップ調査の結果、誘殺数は7月上旬から8月下旬にかけてやや少なく推移したが、その後は平年並であった。ほ場での発生時期、発生量ともに平年並であった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
シロイチモジヨトウ (平年並)	フェロモントラップ調査の結果、シロイチモジヨトウの誘殺数はやや多かった。9月までの誘殺数の推移は平年並であったが、9月下旬に誘殺数が増加した。ほ場での幼虫の発生時期、発生量ともに平年並であった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
ハダニ類 (平年並)	発生時期、発生量ともに平年並であった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。

キ. ラッキョウ（令和5年産）

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
白色疫病 (平年並)	2月以降発生量が増加し、最終的な発生量は平年並となった。発生時期は平年並であった。	12～1月の降雪量が多く、2月は曇雨天が多かったことから、発病を助長する気象条件であったが、定期防除が徹底された。
灰色かび病 (平年並)	4月中旬以降発生量が増加し、最終的な発生量は平年並となった。発生時期は平年並であった。	3月の気温が高く、ラッキョウ地上部が繁茂したため、発病を助長する要因となった。定期防除が徹底された。
ネギハモグリバエ (平年並)	発生時期、発生量ともに平年並であった。	定期防除の徹底により発生の増加が抑えられた。
ネギアザミウマ (平年並)	黄色粘着板トラップの結果、誘殺数は平年並であった。ほ場での発生時期、発生量ともに平年並であった。	定期防除の徹底により発生の増加が抑えられた。

(3) 調査の概要と結果

ア. スイカ

ア. 県予察ほ場における調査（東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場）

第1表 黄色水盤によるアブラムシ類の誘殺数

月・半旬	虫数	月・半旬	虫数	月・半旬	虫数	月・半旬	虫数
4.1	0.7	6.1	79.9	8.1	0.0	10.1	3.7
4.2	1.3	6.2	59.3	8.2	1.1	10.2	8.1
4.3	12.7	6.3	28.4	8.3	1.9	10.3	10.4
4.4	29.5	6.4	24.4	8.4	2.5	10.4	18.2
4.5	25.2	6.5	30.0	8.5	1.6	10.5	32.5
4.6	16.5	6.6	11.7	8.6	16.3	10.6	61.5
5.1	15.0	7.1	17.0	9.1	22.7		
5.2	20.6	7.2	31.9	9.2	10.6		
5.3	26.9	7.3	14.4	9.3	19.3		
5.4	37.5	7.4	6.0	9.4	20.9		
5.5	43.3	7.5	0.0	9.5	4.3		
5.6	71.7	7.6	0.0	9.6	1.4		

ア. 一般ほ場における調査

第2表 巡回調査ほ場の概要

作 型	定植期	開花期	収穫期	調査場所	調査ほ場数
ビニールハウス	3月上旬	4月下旬	6月中旬～下旬	東伯郡 北栄町(由良宿、妻波、大谷、高千穂、下種)	5 (各1ほ場)
大型トンネル	3月下旬	5月上旬	6月下旬～7月上旬	東伯郡 北栄町 由良宿	2
				〃 〃 大谷	2
				〃 〃 高千穂	1
				倉吉市 横田	2

第3表 巡回調査ほ場における発病調査（菌核病）

作型	地区	調査月日	菌核病					
			調査ほ場数	程度別ほ場数				
				甚	多	中	少	計
ビニールハウス	北栄	4.11	5	0	0	0	0	0
		5.10	5	0	0	0	0	0
トンネル	北栄	5.31	5	0	0	0	0	0
		6.27	5	0	0	0	0	0
	倉吉	5.31	2	0	0	0	0	0
		6.27	2	0	0	0	1	1
	合計	5.31	7	0	0	0	0	0
		6.27	7	0	0	0	1	1

第4表 巡回調査ほ場における発病調査（つる枯病、うどんこ病）

作型	地区	調査月日	つる枯病						うどんこ病					
			調査 地点数	程度別ほ場数					調査 地点数	程度別ほ場数				
				甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計
ビニール ハウス	北栄	4.11	25	0	0	0	0	0	25	0	0	0	0	0
		5.10	25	0	0	0	0	0	25	0	0	0	0	0
トンネル	北栄	5.31	25	0	0	0	0	0	25	0	0	0	0	0
		6.27	25	0	0	0	1	1	25	0	0	3	5	8
	倉吉	5.31	10	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0
		6.27	10	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0
	合計	5.31	35	0	0	0	0	0	35	0	0	0	0	0
		6.27	35	0	0	0	1	1	35	0	0	3	5	8

第5表 巡回調査ほ場における発病調査（疫病・褐色腐敗病、炭疽病）

作型	地区	調査月日	疫病・褐色腐敗病					炭疽病						
			調査 地点数	程度別ほ場数					調査 地点数	程度別ほ場数				
				甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計
トンネル	北栄	5.31	25	0	0	0	0	0	25	0	0	0	4	4
		6.27	25	0	0	0	0	0	25	0	0	1	6	7
	倉吉	5.31	10	0	0	0	0	0	10	0	0	0	3	3
		6.27	10	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0
	合計	5.31	35	0	0	0	0	0	35	0	0	0	7	7
		6.27	35	0	0	0	0	0	35	0	0	1	6	7

第6表 巡回調査ほ場における発生調査（アブラムシ類、ハダニ類）

作型	地区	調査月日	アブラムシ類						ハダニ類					
			調査 地点数	程度別ほ場数					調査 地点数	程度別ほ場数				
				甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計
ビニール ハウス	北栄	4.11	25	0	0	0	0	0	25	0	0	0	0	0
		5.10	25	0	0	0	0	0	25	0	0	0	0	0
トンネル	北栄	5.31	25	0	0	0	1	1	25	0	0	0	0	0
		6.27	25	0	0	0	6	6	25	0	0	0	0	0
	倉吉	5.31	10	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0
		6.27	10	0	0	0	1	1	10	0	0	0	0	0
	合計	5.31	35	0	0	0	1	1	35	0	0	0	0	0
		6.27	35	0	0	0	7	7	35	0	0	0	0	0

イ. キャベツ

α. 県予察ほ場における調査（東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場）

第1表 フェロモントラップによる雄成虫の誘殺数（県予察ほ場）

コナガ						ヨトウガ					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	17.3	7.1	4.9	9.1	1.8	5.1	6.8	7.1	0.7	9.1	0.3
5.2	41.2	7.2	2.5	9.2	0.7	5.2	4.9	7.2	0.6	9.2	0.7
5.3	56.6	7.3	0.5	9.3	1.7	5.3	4.1	7.3	0.1	9.3	1.7
5.4	54.4	7.4	0.0	9.4	2.9	5.4	6.3	7.4	0.0	9.4	2.9
5.5	36.3	7.5	0.0	9.5	7.9	5.5	2.9	7.5	0.0	9.5	7.9
5.6	35.4	7.6	0.0	9.6	3.9	5.6	1.2	7.6	0.0	9.6	3.9
6.1	35.7	8.1	0.0	10.1	2.7	6.1	1.5	8.1	0.0	10.1	2.7
6.2	18.6	8.2	0.4	10.2	2.5	6.2	0.7	8.2	0.0	10.2	2.5
6.3	15.7	8.3	0.6	10.3	0.5	6.3	0.1	8.3	0.0	10.3	0.5
6.4	10.8	8.4	0.0	10.4	0.0	6.4	0.0	8.4	0.0	10.4	0.0
6.5	4.4	8.5	3.1	10.5	0.5	6.5	0.0	8.5	0.0	10.5	0.5
6.6	6.0	8.6	4.4	10.6	1.5	6.6	0.6	8.6	0.0	10.6	1.5

第2表 フェロモントラップによる雄成虫の誘殺数（県予察ほ場）

カブラヤガ						タマナヤガ					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	10.9	7.1	1.0	9.1	6.1	5.1	0.8	7.1	0.3	9.1	0.3
5.2	9.9	7.2	2.5	9.2	2.1	5.2	2.1	7.2	0.3	9.2	0.3
5.3	8.2	7.3	3.9	9.3	10.0	5.3	0.9	7.3	0.7	9.3	0.6
5.4	3.8	7.4	4.6	9.4	9.1	5.4	0.0	7.4	0.0	9.4	0.1
5.5	6.6	7.5	4.9	9.5	5.7	5.5	0.0	7.5	0.0	9.5	0.0
5.6	8.2	7.6	5.1	9.6	7.4	5.6	2.5	7.6	0.6	9.6	0.0
6.1	2.8	8.1	2.1	10.1	7.2	6.1	1.5	8.1	2.2	10.1	0.0
6.2	0.7	8.2	0.9	10.2	6.3	6.2	0.0	8.2	4.4	10.2	0.0
6.3	1.3	8.3	0.0	10.3	2.9	6.3	0.0	8.3	1.8	10.3	0.0
6.4	4.9	8.4	1.7	10.4	1.5	6.4	0.0	8.4	2.0	10.4	0.0
6.5	10.0	8.5	2.1	10.5	1.6	6.5	0.3	8.5	5.0	10.5	0.0
6.6	2.0	8.6	4.0	10.6	2.3	6.6	1.4	8.6	1.7	10.6	0.0

β. 一般ほ場における調査

第3表 巡回調査ほ場の概要

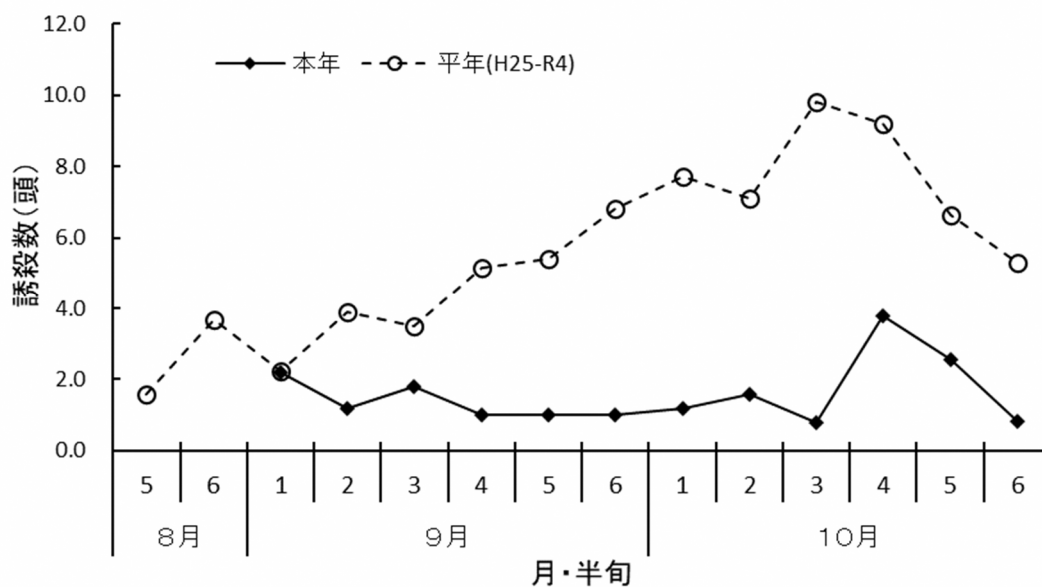
は種期	定植期	収穫期	調査場所	調査ほ場数
7月上旬	8月上旬	10月上旬	倉吉市 横 田	2
～	～	～	東伯郡 北栄町 高千穂	1
7月下旬	9月上旬	12月	〃 〃 此 山	2

第4表 フェロモントラップの設定

設置場所	調査期間	対象害虫	トラップの種類
倉吉市 下米積 (病害虫発生状況調査ほ)	8月21日～ 10月31日	コナガ	SEトラップ

第5表 フェロモントラップによるコナガ雄成虫の誘殺数（病害虫発生状況調査ほ場）

倉吉市下米積			
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
8.5	－	9.6	1
8.6	－	10.1	1.2
9.1	2.2	10.2	1.6
9.2	1.2	10.3	0.8
9.3	1.8	10.4	3.8
9.4	1.0	10.5	2.6
9.5	1.0	10.6	0.8



第1図 フェロモントラップによるコナガ雄成虫の誘殺消長（倉吉市下米積）

第6表 巡回調査ほ場における発病調査（黒腐病、菌核病、べと病）

地区	調査月日	調査ほ場数	黒腐病					菌核病					べと病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
北栄	8.30	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.27	3	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.31	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
倉吉	8.30	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.27	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.31	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8.30	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.27	5	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.31	5	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第7表 巡回調査ほ場における発病調査（軟腐病、黒斑細菌病）

地区	調査月日	調査 ほ場数	軟腐病					黒斑細菌病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
北栄	8.30	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.27	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.31	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
倉吉	8.30	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.27	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.31	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8.30	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.27	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.31	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第8表 巡回調査ほ場における発生調査（コナガ、アオムシ、ヨトウガ・ハスモンヨトウ）

地区	調査月日	調査 ほ場数	コナガ					アオムシ					ヨトウガ・ハスモンヨトウ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
北栄	8.30	3	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2
	9.27	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.31	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
倉吉	8.30	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.27	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	10.31	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8.30	5	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2
	9.27	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	10.31	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第9表 巡回調査ほ場における発生調査（アブラムシ、タマナギンウワバ、ネキリムシ）

地区	調査月日	調査 ほ場数	アブラムシ					タマナギンウワバ					ネキリムシ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
北栄	8.30	3	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
	9.27	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.31	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
倉吉	8.30	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.27	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.31	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8.30	5	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
	9.27	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.31	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第10表 巡回調査ほ場における発生調査（ハイマダラノメイガ）

地区	調査月日	調査 ほ場数	ハイマダラノメイガ				
			程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計
北栄	8.30	3	0	0	0	0	0
	9.27	3	0	0	0	0	0
	10.31	3	0	0	0	0	0
倉吉	8.30	2	0	0	0	0	0
	9.27	2	0	0	0	0	0
	10.31	2	0	0	0	0	0
合計	8.30	5	0	0	0	0	0
	9.27	5	0	0	0	0	0
	10.31	5	0	0	0	0	0

ウ. ブロコリー

第1表 定点調査ほ場の概要

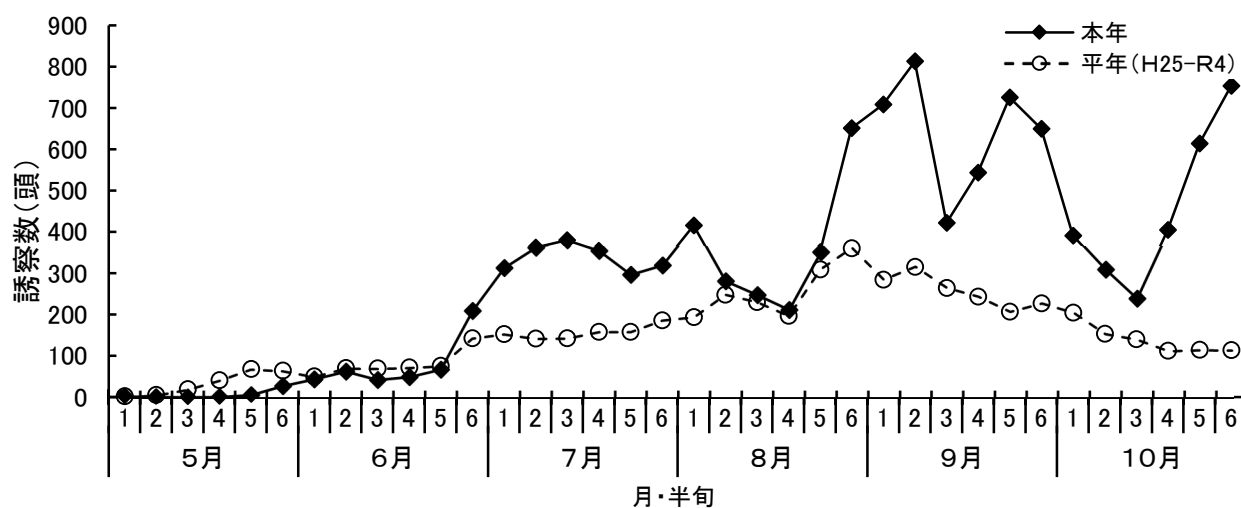
は種期	定植期	収穫期	調査場所	調査ほ場数
3月上旬	4月上旬	6月上旬	東伯郡 琴浦町 高野	2
～	～	～	〃 〃 杉下	1
3月下旬	4月下旬	6月下旬	西伯郡 大山町 下甲	4
7月上旬	8月上旬	10月上旬	東伯郡 北栄町 高千穂	1
～	～	～	〃 〃 大谷	2
8月下旬	9月下旬	12月	西伯郡 大山町 下甲	4

第2表 フェロモントラップの設定

設置場所	調査期間	対象害虫	トラップの種類
西伯郡 大山町 下甲 (病害虫発生状況調査ほ)	5月1日～ 10月31日	ハスモンヨトウ	ファネルトラップ
		コナガ	SEトラップ

第3表 フェロモントラップによるハスモンヨトウ雄成虫の誘殺数（病害虫発生状況調査ほ場）

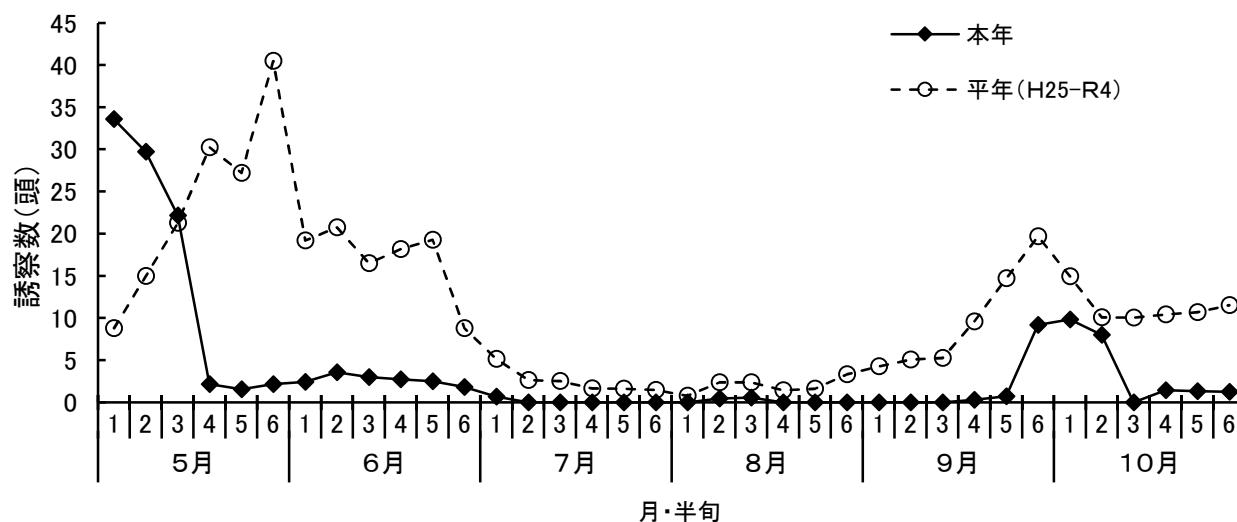
大山町下甲					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	4.3	7.1	312.7	9.1	708.3
5.2	3.0	7.2	362.2	9.2	812.9
5.3	2.3	7.3	379.4	9.3	421.3
5.4	2.9	7.4	353.8	9.4	543.0
5.5	7.4	7.5	296.6	9.5	725.7
5.6	29.6	7.6	319.6	9.6	649.2
6.1	45.4	8.1	415.7	10.1	390.8
6.2	64.3	8.2	281.4	10.2	308.8
6.3	44.3	8.3	247.8	10.3	239.2
6.4	51.1	8.4	212.0	10.4	404.3
6.5	68.8	8.5	350.7	10.5	613.6
6.6	209.8	8.6	651.1	10.6	753.1



第1図 フェロモントラップによるハスモンヨトウ雄成虫の誘殺消長（大山町下甲）

第4表 フェロモントラップによるコナガ雄成虫の誘殺数（病害虫発生状況調査ほ場）

大山町下甲					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	33.6	7.1	0.7	9.1	0.0
5.2	29.7	7.2	0.0	9.2	0.0
5.3	22.1	7.3	0.0	9.3	0.0
5.4	2.1	7.4	0.0	9.4	0.3
5.5	1.6	7.5	0.0	9.5	0.7
5.6	2.1	7.6	0.0	9.6	9.2
6.1	2.4	8.1	0.0	10.1	9.8
6.2	3.6	8.2	0.4	10.2	8.0
6.3	3.0	8.3	0.6	10.3	0.0
6.4	2.7	8.4	0.0	10.4	1.4
6.5	2.5	8.5	0.0	10.5	1.3
6.6	1.8	8.6	0.0	10.6	1.3



第2図 フェロモントラップによるコナガ雄成虫の誘殺消長（大山町下甲）

第5表 巡回調査ほ場における発病調査（黒腐病、べと病、軟腐病、黒すす病）

地区	調査月日	調査 ほ場数	黒腐病					べと病					軟腐病					黒すす病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
大山	8.30	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.27	4	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2
	10.31	4	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
琴浦	8.30	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.27	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.31	3	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2
合計	8.30	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.27	7	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2
	10.31	7	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2

第6表 巡回調査ほ場における発生調査（コナガ、アオムシ、ヨトウガ・ハスモンヨトウ）

地区	調査月日	調査 ほ場数	コナガ					アオムシ					ヨトウガ・ハスモンヨトウ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
大山	8.30	4	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	9.27	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.31	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
琴浦	8.30	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	9.27	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.31	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8.30	7	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
	9.27	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.31	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第7表 巡回調査ほ場における発生調査（ネキリムシ、ハイマダラノメイガ）

地区	調査月日	調査 ほ場数	ネキリムシ					ハイマダラノメイガ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
大山	8.30	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.27	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.31	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
琴浦	8.30	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.27	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.31	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8.30	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.27	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.31	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

エ. ネ ギ

a. 県予察ほ場における調査（東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場）

第1表 フェロモントラップによる雄成虫の誘殺数（県予察ほ場）

シロイチモジヨトウ						ネギコガ					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	2.7	7.1	49.8	9.1	72.8	5.1	19.1	7.1	12.1	9.1	0.0
5.2	3.2	7.2	86.9	9.2	46.9	5.2	30.8	7.2	5.6	9.2	0.0
5.3	4.6	7.3	97.9	9.3	83.5	5.3	43.4	7.3	5.1	9.3	0.0
5.4	8.8	7.4	79.4	9.4	119.6	5.4	62.5	7.4	4.7	9.4	0.0
5.5	9.1	7.5	40.4	9.5	166.4	5.5	44.3	7.5	3.5	9.5	0.0
5.6	12.1	7.6	14.6	9.6	35.8	5.6	44.7	7.6	0.9	9.6	0.0
6.1	12.2	8.1	38.6	10.1	3.1	6.1	42.6	8.1	1.4	10.1	0.0
6.2	14.3	8.2	47.7	10.2	3.1	6.2	22.9	8.2	0.6	10.2	0.0
6.3	15.4	8.3	53.8	10.3	46.2	6.3	18.9	8.3	0.0	10.3	0.8
6.4	18.9	8.4	19.2	10.4	40.0	6.4	17.0	8.4	0.0	10.4	0.2
6.5	23.8	8.5	42.7	10.5	33.7	6.5	15.6	8.5	0.0	10.5	1.0
6.6	24.8	8.6	76.7	10.6	36.8	6.6	16.3	8.6	0.0	10.6	3.0

第2表 黄色粘着トラップによるアザミウマ類成虫の誘殺数（県予察ほ場）

月・半旬	虫数	月・半旬	虫数	月・半旬	虫数
5.1	0.0	7.1	0.5	9.1	0.3
5.2	1.3	7.2	1.3	9.2	0.7
5.3	5.7	7.3	0.3	9.3	9.4
5.4	20.0	7.4	0.0	9.4	8.7
5.5	23.4	7.5	0.0	9.5	5.7
5.6	22.2	7.6	0.0	9.6	2.3
6.1	6.8	8.1	0.7	10.1	0.9
6.2	17.1	8.2	0.3	10.2	0.0
6.3	4.6	8.3	0.0	10.3	0.0
6.4	1.4	8.4	0.0	10.4	0.0
6.5	1.3	8.5	0.0	10.5	0.0
6.6	0.3	8.6	0.0	10.6	0.0

注) 黄色粘着トラップ10cm×10cm当り虫数

b. 一般ほ場における調査

第3表 巡回調査ほ場の概要

地 区	調査場所	調査ほ場数
米 子	米子市 富益町	5
境 港	境港市 森岡町	5

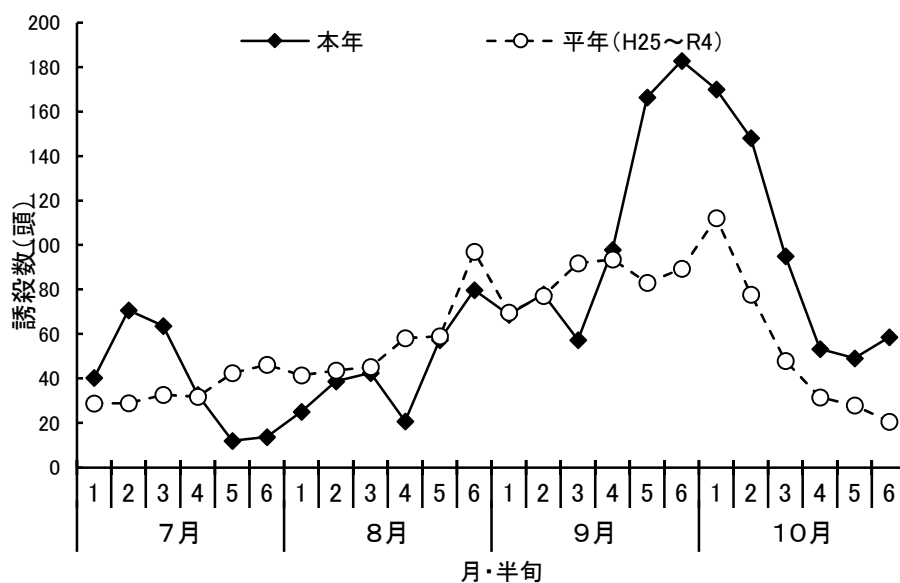
第4表 フェロモントラップ調査地点の設定

設置場所	調査期間	対象害虫	トラップの種類
米子市 夜見町 (病害虫発生状況調査ほ)	7月1日～ 10月31日	シロイチモジヨトウ	SETラップ

第5表 フェロモントラップによるシロイチモジヨトウ雄成虫の誘殺数

米子市夜見町

月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
7.1	40.3	9.1	68.7
7.2	70.7	9.2	77.9
7.3	63.6	9.3	57.3
7.4	32.7	9.4	97.9
7.5	12.0	9.5	166.4
7.6	13.7	9.6	182.9
8.1	25.0	10.1	170.0
8.2	38.7	10.2	148.1
8.3	42.4	10.3	95.0
8.4	20.7	10.4	53.3
8.5	57.3	10.5	49.1
8.6	79.7	10.6	58.6



第1図 フェロモントラップによるシロイチモジヨトウ雄成虫の誘殺消長（米子市夜見町）

第6表 巡回調査ほ場における発病調査（さび病、黒斑病、萎縮病、べと病）

地区	調査 月日	調査 ほ場数	さび病					黒斑病					萎縮病					べと病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
米子	4.17	5	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5.25	5	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	6.23	5	-	-	-	-	-	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	7.24	5	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	8.30	5	-	-	-	-	-	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	9.27	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
境港	4.17	5	0	0	1	0	1	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	5.25	5	0	0	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	6.23	5	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	7.24	5	-	-	-	-	-	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	8.30	5	-	-	-	-	-	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	9.27	5	0	0	0	0	0	0	0	1	3	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4.17	10	0	0	2	1	3	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	5.25	10	0	0	1	2	3	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	6.23	10	-	-	-	-	-	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	7.24	10	-	-	-	-	-	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	8.30	10	-	-	-	-	-	0	0	0	6	6	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	9.27	10	0	0	0	0	0	0	0	1	3	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

注) 表中の「-」は調査対象でないことを示す。

第7表 巡回調査ほ場における発病調査（軟腐病、萎凋病、白絹病）

地区	調査 月日	調査 ほ場数	軟腐病					萎凋病					白絹病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
米子	6.23	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.24	5	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.30	5	0	0	1	3	4	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
境港	6.23	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.24	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.30	5	0	0	2	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
合計	6.23	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.24	10	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.30	10	0	0	3	5	8	0	0	0	1	1	0	0	0	3	3

第8表 巡回調査ほ場における発生調査（ネギハモグリバエ、ネギアザミウマ、アブラムシ、ネギコガ）

地区	調査 月日	調査 ほ場 数	ネギハモグリバエ					ネギアザミウマ					アブラムシ					ネギコガ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
米子	4.17	5	0	0	1	2	3	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5.25	5	0	0	0	1	1	1	2	1	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6.23	5	0	0	0	0	0	2	0	1	2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.24	5	0	0	0	2	2	0	0	4	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.30	5	0	0	0	2	2	1	0	2	2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.27	5	0	0	0	3	3	2	1	2	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
境港	4.17	5	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5.25	5	0	0	0	1	1	1	2	2	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6.23	5	0	0	0	0	0	1	4	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.24	5	0	0	0	1	1	1	2	1	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.30	5	0	0	0	0	0	5	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.27	5	0	1	1	1	3	5	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4.17	10	0	0	1	2	3	0	0	0	7	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5.25	10	0	0	0	2	2	2	4	3	1	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6.23	10	0	0	0	0	0	3	4	1	2	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.24	10	0	0	0	3	3	1	2	5	2	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.30	10	0	0	0	2	2	6	0	2	2	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.27	10	0	1	1	4	6	7	1	2	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第9表 巡回調査ほ場における発生調査（シロイチモジヨトウ、ハスモンヨトウ）

地区	調査 月日	調査 ほ場数	シロイチモジヨトウ					ハスモンヨトウ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
米子	5.25	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6.23	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.24	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.30	5	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0
	9.27	5	0	0	1	2	3	0	0	0	0	0
境港	5.25	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6.23	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.24	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.30	5	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
	9.27	5	0	1	0	2	3	0	0	0	0	0
合計	5.25	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6.23	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.24	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.30	10	0	0	1	2	3	0	0	0	0	0
	9.27	10	0	1	1	4	6	0	0	0	0	0

注) 表中の「-」は調査対象でないことを示す。

オ. イチゴ

第1表 巡回調査ほ場の概要

品 種	調査場所	調査ほ場数
とっておき	東伯郡 湯梨浜町 長瀬	2
章 姫	〃 〃 浅津	3
紅ほっぺ		

第2表 病害虫発生状況調査ほの概要

品 種	調査場所	調査ほ場数
章 姫	倉吉市 沢谷	1
とっておき	東伯郡 湯梨浜町 橋津	1
紅ほっぺ	東伯郡 北栄町 西園	1

第3表 病害虫発生状況調査ほにおける調査結果

地区	調査 月 日	病害虫名						
		灰色かび病	うどんこ病			炭疽病	アブラムシ類	ハダニ類
		発病果率 (%)	発病葉率 (%)	発病果率 (%)	発病株率 (%)	寄生株率 (%)	寄生株率 (%)	幼虫寄生株率 (%)
倉吉	R5.6.20	-	0	-	0	8.0	0	-
	R5.11.20	0	-	0	0	0	0	0
	R6.1.15	0	-	0	0	0	0	0
湯梨浜	R5.6.20	-	12.0	-	0	0	0	-
	R5.11.20	0	-	0	4.0	8.0	0	4.0
	R6.1.15	0.4	-	0	0	8.0	0	0
北栄	R5.6.20	-	0	-	0	0	0	-
	R5.11.20	0	-	0	0	0	0	0
	R6.1.15	0	-	0	0	0	0	0

注) 表中の「-」は調査対象でないことを示す。

第4表 巡回ほ場における調査結果（うどんこ病、炭疽病）

地区	調査月 日	調査 ほ場数	うどんこ病					炭疽病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
湯梨浜	R5.5.24	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R5.6.29	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第5表 巡回ほ場における調査結果（アブラムシ類、ハダニ類）

地区	調査月 日	調査 ほ場数	アブラムシ類					ハダニ類				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
湯梨浜	R5.5.24	4	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0
	R5.6.21	4	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1

カ. ナガイモ（県予察ほ場：東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場）

第1表 フェロモントラップによるナガイモコガ雄成虫の誘殺数（東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場）

月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	0.0	7.1	107.7	9.1	88.9
5.2	0.4	7.2	70.0	9.2	310.0
5.3	1.6	7.3	90.0	9.3	923.3
5.4	5.0	7.4	98.0	9.4	1175.0
5.5	7.1	7.5	103.4	9.5	546.4
5.6	14.5	7.6	128.6	9.6	114.8
6.1	22.6	8.1	35.7	10.1	6.9
6.2	36.4	8.2	17.7	10.2	6.9
6.3	43.9	8.3	5.6	10.3	51.8
6.4	58.4	8.4	96.7	10.4	17.7
6.5	77.5	8.5	51.3	10.5	4.1
6.6	121.8	8.6	44.1	10.6	0.8

キ. ラッキョウ

第1表 巡回調査ほ場の概要

地 区	品 種	調査場所	調査ほ場数
福 部	ラクダ	鳥取市 福部町 細川	2
		〃 〃 海士	1
		〃 〃 浜湯山	2
東伯郡 北栄町 東新田場		1	
〃 〃 国坂		1	
〃 〃 西園		1	
〃 〃 東園		1	
〃 〃 由良		1	

第2表 巡回調査ほ場における調査結果（白色疫病、灰色かび病）

地区	調査 月 日	調査 ほ場数	白色疫病					灰色かび病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
福部	R4.12.2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R5.3.29	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北栄	R4.12.2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R5.3.29	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	R4.12.2	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R5.3.29	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第3表 巡回調査ほ場における調査結果（ネギハモグリバエ、ネギアザミウマ）

地区	調査 月日	調査 ほ場数	ネギハモグリバエ					ネギアザミウマ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
福部	R4.12.2	5	0	0	0	3	3	0	0	0	1	1
	R5.3.29	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北栄	R4.12.2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
	R5.3.29	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	R4.12.2	10	0	0	0	3	3	0	0	0	5	5
	R5.3.29	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ク. サトイモ（県予察ほ場：東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場）

第1表 フェロモントラップによるハスモンヨトウ雄成虫の誘殺数（県予察ほ場）

月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	1.8	7.1	232.5	9.1	513.5
5.2	2.9	7.2	270.6	9.2	385.7
5.3	4.2	7.3	266.7	9.3	196.1
5.4	6.9	7.4	245.1	9.4	221.2
5.5	9.6	7.5	199.8	9.5	321.4
5.6	19.8	7.6	170.6	9.6	438.6
6.1	27.5	8.1	110.0	10.1	410.7
6.2	30.7	8.2	152.4	10.2	325.0
6.3	29.0	8.3	180.6	10.3	309.0
6.4	30.1	8.4	125.8	10.4	325.6
6.5	32.5	8.5	227.4	10.5	347.9

ケ. トマト（県予察ほ場：東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場）

第1表 フェロモントラップによる雄成虫の誘殺数（県予察ほ場）

タバコガ						オオタバコガ					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	0.0	7.1	1.9	9.1	9.7	5.1	0.9	7.1	1.5	9.1	14.7
5.2	0.0	7.2	2.5	9.2	3.6	5.2	0.4	7.2	3.8	9.2	14.3
5.3	0.3	7.3	1.1	9.3	4.4	5.3	0.0	7.3	5.3	9.3	8.9
5.4	1.3	7.4	2.8	9.4	5.1	5.4	0.0	7.4	4.4	9.4	10.5
5.5	0.9	7.5	6.2	9.5	7.9	5.5	0.4	7.5	2.0	9.5	17.1
5.6	0.9	7.6	9.4	9.6	5.6	5.6	0.6	7.6	0.0	9.6	39.4
6.1	1.5	8.1	5.0	10.1	4.8	6.1	0.0	8.1	0.0	10.1	41.3
6.2	4.3	8.2	4.3	10.2	4.4	6.2	0.0	8.2	3.8	10.2	35.6
6.3	2.6	8.3	3.8	10.3	5.7	6.3	0.6	8.3	6.3	10.3	24.7
6.4	3.0	8.4	5.8	10.4	4.6	6.4	0.9	8.4	2.5	10.4	37.5
6.5	4.4	8.5	9.2	10.5	3.8	6.5	1.3	8.5	3.2	10.5	47.4
6.6	2.0	8.6	12.8	10.6	3.8	6.6	0.3	8.6	6.3	10.6	67.5

Ⅲ ミバエ類等侵入警戒調査事業

1 事業の目的

新たに国内に侵入し、又は既に国内の一部に存在している有害動物又は有害植物がまん延して有用な植物に重大な損害を与える恐れが生じる前にこれを把握し、これらの駆除又はそのまん延防止に資するため、ミバエ類等侵入警戒調査実施要領の定めるところにより植物防疫所に協力し、ミバエ類、コドリング、トマトキバガ、ナシ(火傷病、*Xylella fastidiosa*)、スイカ果実汚斑細菌病、ウメ輪紋ウイルス、トマト(ウイルス、センチュウ等12種)を対象として侵入警戒調査を実施する。

2 令和5年度調査結果

すべての調査地点において、当該病虫害は発見されなかった。

3 対象害虫(フェロモントラップ調査)

	ミカンコミバエ種群 ウリミバエ クインスランドミバエ	コドリング	トマトキバガ
寄主植物	果樹、果菜類、豆類など	ナシ、リンゴなど	トマトなどナス科植物
使用トラップ	スタイナー型	SEトラップ	
使用誘引剤	メチルオイゲノール剤 キュウルア剤	コドレリア剤	トマトキバガフェロモン剤
調査方法	誘殺数の確認		
トラップの設置場所	風通しの良い木陰等の地上1.5メートル程度の位置(樹園地等)	夏秋トマト施設の出入り口周辺	
調査地点	農試調査：八頭町(1) 園試調査：北栄町(1)	(計2か所)	園試調査：北栄町(1) (計1か所)
調査期間	4～11月		
調査時期	毎月1～2回、15～30日間隔(トマトキバガのみ毎月報告)		

4 対象病害(目視調査、検定調査)

	スイカ果実汚斑細菌病	火傷病	<i>Xylella fastidiosa</i>	ウイルス、ウィロイド、センチュウ等13種	ウメ輪紋ウイルス
寄主植物	スイカなど	ナシなど	ナシなど	トマトなど	ウメなど
調査方法	育苗期、果実肥大期～結実期までの病徴の有無を確認	開花後及び果実肥大期に病徴の有無を確認	展葉期～果実肥大期の期間に病徴の有無を確認	生育期(ウイルス、ウィロイド)、収穫後(センチュウ)の病徴の有無を確認	病徴が明瞭な時期に目視調査し、検定試料の採取と植物防疫所への送付
調査地点	園試調査 倉吉市(1)、北栄町(2) (計3か所)	園試調査 北栄町(1)、琴浦町(2) (計3か所)	園試調査 北栄町(1)、琴浦町(1) (計2か所)	園試調査 北栄町(1)、日南町(1) (計2か所)	園試調査 観賞用苗木生産業者2社
調査期間	2～6月 2回/年	4～5月 2回/年	4月 1回/年	8月、11月 1回/年	6～7月 1回/年

付表 令和5年 半旬別気象表

1 鳥取市（鳥取地方気象台）

月半旬		気 温 (℃)					降水量(mm)		日照時間(h)		
		平 均		最 高		最 低					
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
1 月	1	4.7	4.9	8.3	8.8	2.2	1.7	41.0	33.1	7.0	11.3
	2	5.5	4.6	9.8	8.5	1.3	1.4	30.0	34.1	8.0	11.0
	3	9.1	4.3	14.6	8.2	4.4	1.2	18.0	34.7	18.9	11.0
	4	5.6	4.1	9.6	7.9	2.8	0.9	25.5	32.5	9.5	11.0
	5	2.5	3.9	6.1	7.7	-0.4	0.7	53.5	31.0	8.5	11.2
	6	1.3	3.8	5.1	7.6	-1.3	0.7	69.0	37.1	18.4	14.1
平均 (合計)		4.8	4.3	8.9	8.1	1.5	1.1	237.0	202.5	70.3	69.6
2 月	1	4.1	3.9	9.1	7.9	1.1	0.6	6.5	29.7	14.1	12.7
	2	5.6	4.2	10.8	8.3	2.0	0.6	22.0	29.2	14.9	13.3
	3	5.7	4.5	9.6	8.8	2.3	0.9	19.0	30.0	14.7	14.0
	4	6.7	4.9	10.9	9.3	1.9	1.1	32.5	28.7	6.0	15.7
	5	5.5	5.4	10.0	10.0	2.4	1.4	5.0	25.1	12.4	17.4
	6	6.9	5.9	13.3	10.6	0.7	1.8	1.0	13.9	23.2	10.8
平均 (合計)		5.8	4.8	10.6	9.2	1.7	1.1	86.0	156.6	85.3	83.9
3 月	1	7.3	6.4	13.3	11.2	2.3	2.1	27.0	23.5	33.3	18.3
	2	11.6	6.8	19.2	11.8	4.5	2.4	0.0	23.8	42.8	19.3
	3	11.7	7.5	19.2	12.7	4.4	2.7	15.0	22.9	43.1	20.9
	4	10.5	8.3	16.0	13.5	6.0	3.2	11.5	22.6	21.4	22.3
	5	14.8	8.9	18.3	14.2	10.9	3.8	15.5	23.0	11.4	23.0
	6	10.9	9.7	17.4	15.1	5.4	4.5	8.5	26.9	49.2	29.1
平均 (合計)		11.1	7.9	17.2	13.1	5.6	3.1	77.5	142.7	201.2	132.9
4 月	1	12.5	10.7	18.9	16.3	6.5	5.4	7.0	20.5	43.8	26.3
	2	13.5	11.7	18.9	17.4	8.3	6.3	71.5	17.8	32.0	27.7
	3	15.9	12.7	22.2	18.4	9.7	7.2	11.0	16.5	29.9	28.8
	4	15.7	13.7	21.1	19.4	11.0	8.1	27.0	16.0	28.4	29.5
	5	12.5	14.6	18.0	20.3	6.8	9.0	5.5	15.7	22.0	30.7
	6	15.7	15.6	21.2	21.4	9.6	10.0	83.0	15.5	33.2	32.4
平均 (合計)		14.3	13.2	20.1	18.9	8.7	7.7	205.0	102.0	189.3	175.4
5 月	1	17.5	16.6	24.4	22.4	10.1	11.0	0.0	16.8	48.8	32.9
	2	16.0	17.2	21.7	22.9	11.0	11.6	91.5	21.2	30.4	32.2
	3	16.7	17.6	23.2	23.3	11.2	12.2	9.5	22.7	36.3	32.1
	4	20.4	18.3	26.6	24.0	14.7	13.0	44.0	19.7	34.0	33.3
	5	18.4	19.1	24.0	24.8	13.1	13.8	8.5	18.0	36.6	33.8
	6	21.7	19.7	26.1	25.2	18.7	14.7	68.5	21.9	17.8	39.3
平均 (合計)		18.5	18.1	24.3	23.8	13.1	12.7	222.0	120.3	203.9	203.6
6 月	1	20.7	20.3	26.8	25.7	15.0	15.5	48.0	17.4	32.0	31.0
	2	21.2	21.0	26.8	26.2	17.0	16.5	15.0	17.7	25.2	28.5
	3	23.0	21.7	27.7	26.6	20.2	17.5	44.0	20.6	11.3	26.4
	4	23.0	22.3	29.9	27.1	17.0	18.4	0.5	25.0	53.3	24.5
	5	23.4	23.0	27.4	27.6	19.9	19.3	9.5	30.8	15.8	21.9
	6	26.3	23.8	30.1	28.2	23.3	20.3	89.0	36.0	12.1	20.2
平均 (合計)		22.9	22.0	28.1	26.9	18.7	17.9	206.0	147.5	149.7	152.5

月半旬		気 温 (℃)					降水量(mm)		日照時間(h)		
		平 均		最 高		最 低					
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
7 月	1	25.8	24.6	29.4	28.9	23.1	21.1	23.5	39.2	27.4	20.3
	2	27.2	25.2	32.0	29.6	24.0	21.8	51.5	39.4	15.5	21.4
	3	27.6	25.8	31.2	30.4	24.2	22.3	176.0	36.8	10.9	23.9
	4	28.4	26.4	33.3	31.2	24.5	22.6	5.0	30.2	43.2	28.5
	5	29.1	27.1	35.0	32.0	23.8	23.1	0.0	22.2	59.9	32.4
	6	30.1	27.7	36.6	32.8	25.0	23.7	0.0	20.2	64.0	41.3
平均 (合計)		28.0	26.1	32.9	30.8	24.1	22.4	256.0	188.0	220.9	167.8
8 月	1	31.9	28.0	37.8	33.2	27.0	24.0	0.0	15.8	61.7	35.9
	2	31.6	27.9	36.9	33.3	27.5	23.9	0.0	18.6	34.6	35.1
	3	28.8	27.6	33.7	32.9	25.3	23.6	225.5	21.4	36.9	33.2
	4	28.7	27.2	33.5	32.5	25.4	23.2	12.5	22.4	25.4	32.0
	5	29.8	26.8	35.8	32.0	25.6	22.7	22.5	22.9	42.4	30.9
	6	29.2	26.1	33.9	31.2	24.9	22.1	5.5	32.0	51.8	34.6
平均 (合計)		30.0	27.3	35.3	32.5	26.0	23.3	266.0	133.1	252.8	201.7
9 月	1	27.7	25.2	32.6	30.3	24.1	21.4	17.0	34.2	22.0	26.6
	2	25.1	24.3	29.3	29.3	22.2	20.5	27.5	38.2	21.1	25.2
	3	26.4	23.5	31.0	28.4	23.0	19.6	22.0	38.4	19.7	24.2
	4	27.2	22.5	33.0	27.4	23.9	18.6	0.5	37.7	27.0	23.3
	5	23.3	21.4	27.9	26.3	19.3	17.4	40.0	35.8	17.5	22.8
	6	24.0	20.5	29.0	25.4	21.0	16.4	26.5	33.2	18.1	22.3
平均 (合計)		25.6	22.9	30.5	27.9	22.3	19.0	133.5	217.5	125.4	144.4
1 0 月	1	20.2	19.7	25.6	24.6	15.7	15.5	5.0	29.4	27.8	22.0
	2	18.2	18.8	22.8	23.8	14.8	14.5	13.0	25.6	12.5	22.8
	3	17.5	17.8	24.0	23.0	12.8	13.4	10.5	24.8	32.3	24.1
	4	18.4	16.7	24.9	22.0	13.1	12.3	17.0	27.0	33.7	24.5
	5	15.3	15.8	21.4	21.1	10.9	11.4	38.5	27.4	39.7	24.1
	6	15.2	14.9	21.3	20.1	10.5	10.5	17.5	28.6	39.1	27.8
平均 (合計)		17.5	17.3	23.3	22.4	13.0	12.9	101.5	162.8	185.1	145.3
1 1 月	1	18.2	14.1	26.3	19.3	12.4	9.6	0.0	20.8	41.5	22.6
	2	17.9	13.4	22.4	18.5	13.5	9.0	32.5	21.4	26.2	21.0
	3	10.5	12.4	14.4	17.2	7.5	8.2	91.0	24.7	12.6	18.7
	4	11.0	11.3	15.4	16.0	6.7	7.2	23.5	26.2	19.5	17.2
	5	11.6	10.4	18.1	15.1	5.5	6.4	3.0	25.2	29.6	16.4
	6	9.9	9.7	14.5	14.3	5.4	5.7	16.0	26.2	19.4	15.7
平均 (合計)		13.2	11.9	18.5	16.7	8.5	7.7	166.0	144.5	148.8	111.6
1 2 月	1	7.1	8.8	11.2	13.2	3.7	4.9	18.5	30.1	16.3	14.9
	2	12.6	7.8	17.8	12.0	7.0	4.1	0.5	34.6	30.4	14.2
	3	12.5	6.9	16.8	11.0	8.3	3.4	38.0	36.2	12.9	13.3
	4	5.1	6.4	8.4	10.4	2.1	2.8	22.5	35.2	1.3	12.9
	5	2.8	6.0	6.5	9.9	0.0	2.5	12.0	34.5	21.4	12.4
	6	7.9	5.4	13.1	9.3	3.2	2.0	10.5	41.1	21.3	14.2
平均 (合計)		8.0	6.9	12.3	11.0	4.1	3.3	102.0	211.7	103.6	81.9

2 北栄町（園芸試験場）

平年値：昭和 52 年～令和 4 年の平均値
降水量・日照時間：倉吉アメダス観測データ

月半旬		気 温 (℃)						降水量 (mm)		日照時間 (h)	
		平 均		最 高		最 低					
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
1 月	1	5.7	4.9	9.1	8.5	2.0	1.6	18.0	26.1	9.6	12.6
	2	5.5	4.8	9.7	8.9	0.8	1.3	33.0	24.5	11.4	14.8
	3	8.6	4.2	14.0	8.0	3.7	0.9	23.0	28.9	18.1	13.5
	4	5.6	4.2	9.8	8.1	2.2	0.9	21.0	24.5	12.6	13.8
	5	2.0	3.7	6.4	7.5	-1.4	0.5	39.0	26.4	10.6	13.4
	6	1.3	3.9	4.6	8.0	-1.4	0.5	57.0	26.5	9.0	18.6
平均 (合計)		4.8	4.3	8.9	8.2	1.0	0.9	191.0	156.9	71.3	86.7
2 月	1	3.8	3.5	9.0	7.6	0.2	0.0	3.5	21.0	10.8	14.9
	2	5.0	3.9	10.2	8.4	1.0	-0.1	22.0	22.9	14.4	17.2
	3	5.3	4.9	8.8	9.7	1.8	0.8	23.0	20.0	15.3	16.7
	4	6.4	4.1	10.3	8.7	1.7	0.1	27.5	24.8	8.7	17.5
	5	5.1	5.0	8.6	9.3	1.7	1.1	3.0	18.2	12.9	18.7
	6	5.5	5.4	11.6	10.2	-0.6	0.9	2.0	11.4	24.5	13.3
平均 (合計)		5.2	4.5	9.8	9.0	1.0	0.5	81.0	118.3	86.6	98.4
3 月	1	6.4	5.8	12.4	10.6	1.4	1.5	20.0	23.2	34.5	19.9
	2	10.8	6.4	17.9	11.6	3.0	1.7	0	16.8	44.0	21.4
	3	10.5	7.1	17.1	12.5	2.8	1.9	18.0	18.4	45.1	23.9
	4	9.2	8.0	13.7	13.3	4.4	2.6	12.5	18.3	20.4	25.0
	5	14.2	8.0	17.2	13.2	10.4	2.8	15.5	22.0	13.9	24.8
	6	9.8	9.1	15.5	14.5	4.1	3.5	8.0	20.3	52.5	32.7
平均 (合計)		10.2	7.4	15.6	12.6	4.4	2.3	74.0	119.0	210.4	147.7
4 月	1	11.2	10.0	15.7	15.7	5.8	4.2	6.0	17.7	41.9	31.7
	2	12.5	11.3	17.3	17.0	6.5	5.7	54.0	16.5	34.7	29.2
	3	14.9	11.7	20.6	16.8	8.1	6.1	13.5	20.7	32.1	29.5
	4	14.8	12.8	19.4	18.7	10.4	7.0	28.5	18.4	25.2	34.0
	5	11.3	13.6	15.4	19.3	6.5	8.2	14.5	13.5	22.9	34.0
	6	14.7	14.6	19.0	20.5	9.7	8.4	65.5	14.9	33.9	37.1
平均 (合計)		13.2	12.3	17.9	18.0	7.8	6.6	182.0	101.7	190.7	195.6
5 月	1	16.4	15.7	22.7	21.3	9.8	9.7	0	13.4	47.9	34.9
	2	14.8	16.4	20.0	21.9	9.7	10.7	88.0	15.5	30.4	35.6
	3	15.0	16.5	20.6	21.8	10.1	10.9	17.5	27.3	37.2	32.7
	4	18.8	17.1	24.0	22.7	13.2	11.4	39.0	22.6	36.9	35.4
	5	17.6	17.9	22.5	23.6	12.4	12.2	6.0	13.2	38.8	38.2
	6	20.4	18.6	24.7	23.9	17.1	13.4	86.5	19.2	15.6	41.6
平均 (合計)		17.2	17.0	22.4	22.5	12.1	11.4	237.0	111.2	206.8	218.4
6 月	1	19.6	19.3	25.6	24.8	12.9	14.0	44.0	15.6	34.9	38.0
	2	20.2	20.1	24.7	25.0	15.8	15.4	9.0	17.1	29.0	33.3
	3	22.3	20.6	25.7	25.2	19.8	16.3	54.5	21.0	10.8	30.2
	4	21.6	21.5	26.8	26.0	16.0	17.4	0	23.0	56.1	29.8
	5	22.7	21.8	26.7	25.9	19.7	18.0	5.0	43.4	18.2	25.5
	6	25.4	22.9	29.4	26.9	22.5	19.5	81.0	41.6	10.1	23.6
平均 (合計)		22.0	21.0	26.5	25.6	17.8	16.8	193.5	160.7	159.1	180.4

月 半旬	気 温 (℃)						降水量 (mm)		日照時間 (h)		
	平 均		最 高		最 低						
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	
7 月	1	24.7	23.6	27.9	27.7	22.1	20.3	20.0	41.9	27.3	23.7
	2	25.9	24.1	30.3	28.4	22.8	20.5	54.5	42.1	15.2	26.7
	3	27.1	25.0	30.3	29.2	23.9	21.5	108.0	43.0	6.1	24.1
	4	27.0	25.1	30.8	29.5	23.3	21.4	20.5	35.4	42.1	30.8
	5	27.8	26.3	32.7	31.0	23.2	22.3	0	18.7	58.7	36.0
	6	28.4	26.7	33.3	31.3	23.8	22.6	0	13.2	68.1	46.1
平均 (合計)	26.8	25.1	30.9	29.5	23.2	21.4	203.0	194.3	217.5	187.4	
8 月	1	30.3	27.6	36.0	31.9	25.9	22.9	0	15.5	55.9	41.4
	2	30.6	26.8	34.5	31.7	26.9	22.7	1.0	22.8	35.9	36.3
	3	27.6	26.5	31.5	31.4	23.7	22.6	177.0	26.2	33.5	34.0
	4	28.4	26.1	33.0	31.0	25.2	22.4	0.5	20.6	30.6	34.6
	5	29.0	25.8	33.7	30.6	25.4	21.9	8.0	24.8	35.7	29.8
	6	28.3	25.5	32.6	30.5	24.4	21.5	0.5	28.4	51.8	38.8
平均 (合計)	29.0	26.4	33.6	31.2	25.3	22.3	187.0	138.1	243.4	214.9	
9 月	1	26.6	24.6	30.6	29.4	23.3	20.6	26.5	39.8	21.0	30.6
	2	24.9	23.5	28.0	28.1	22.1	19.7	31.0	42.1	13.1	25.9
	3	25.2	22.8	29.4	27.4	21.7	19.0	46.5	31.0	20.6	25.5
	4	26.1	21.9	31.9	26.6	22.9	17.8	17.0	40.8	27.8	25.7
	5	22.7	20.7	26.0	25.3	19.3	16.7	56.0	36.0	14.5	22.6
	6	22.9	20.0	27.9	24.6	19.7	15.7	17.0	41.7	17.4	24.3
平均 (合計)	24.7	22.2	29.0	26.9	21.5	18.2	194.0	231.4	114.4	154.6	
1 0 月	1	19.9	19.1	24.7	24.1	14.7	14.5	4.5	25.3	29.2	25.6
	2	18.1	18.3	22.2	23.2	14.3	13.7	15.0	21.7	11.4	26.2
	3	17.1	17.4	22.5	22.6	12.3	12.8	2.5	26.7	24.1	24.8
	4	17.4	16.0	23.8	21.3	11.9	11.0	7.0	37.2	36.5	27.2
	5	15.1	15.2	20.7	20.7	10.6	10.3	33.0	27.4	37.9	26.3
	6	14.9	14.5	19.8	19.8	10.4	9.5	61.5	19.9	32.7	29.8
平均 (合計)	17.1	16.7	22.3	22.0	12.4	11.9	123.5	158.2	171.8	159.8	
1 1 月	1	17.7	13.4	25.2	19.1	11.4	8.5	1.5	26.9	40.1	24.1
	2	17.5	13.5	21.7	18.7	12.7	8.8	5.0	20.9	27.0	23.3
	3	9.7	12.1	14.3	17.1	6.6	7.6	96.0	30.7	14.6	18.6
	4	10.7	10.8	14.7	16.0	5.3	6.4	11.5	20.5	19.9	19.0
	5	11.5	10.1	17.8	15.4	5.7	5.5	2.0	20.6	26.5	19.0
	6	9.4	9.4	13.6	14.1	4.9	5.2	19.5	30.1	17.1	16.7
平均 (合計)	12.8	11.5	17.9	16.7	7.8	7.0	135.5	149.7	145.2	120.6	
1 2 月	1	7.1	8.4	11.7	13.3	2.8	4.1	5.0	23.4	15.8	17.7
	2	12.2	7.7	17.8	12.4	6.9	3.7	1.5	24.8	29.8	17.1
	3	11.9	7.0	15.9	11.3	7.6	3.3	32.5	29.7	11.2	14.4
	4	4.9	6.1	8.0	10.2	1.7	2.5	13.5	24.2	6.7	14.2
	5	2.7	6.3	5.9	10.5	-0.1	2.5	4.5	22.9	14.1	14.7
	6	8.3	5.2	13.4	9.3	3.3	1.6	19.5	30.3	20.9	16.9
平均 (合計)	7.9	6.8	12.1	11.2	3.7	2.9	76.5	155.3	98.5	95.0	

＜本業務年報中の表における注意事項＞

表中に記載されている「-」及び「空欄」は、「調査未実施」もしくは「データの蓄積年数が少ないことによる平年値の省略」を示す。

鳥 取 県 病 害 虫 防 除 所

〒680－1142 鳥取市橋本2 6 0

TEL：(0 8 5 7) 5 3－1 3 4 5

FAX：(0 8 5 7) 5 3－0 7 2 3

E-mail：byougaichu@pref.tottori.lg.jp

<ホームページアドレス>

<http://www.jppn.ne.jp/tottori/>
